

和歌山県埋蔵文化財調査年報

—平成 19 年度—

2009. 3

和歌山県教育委員会

例 言

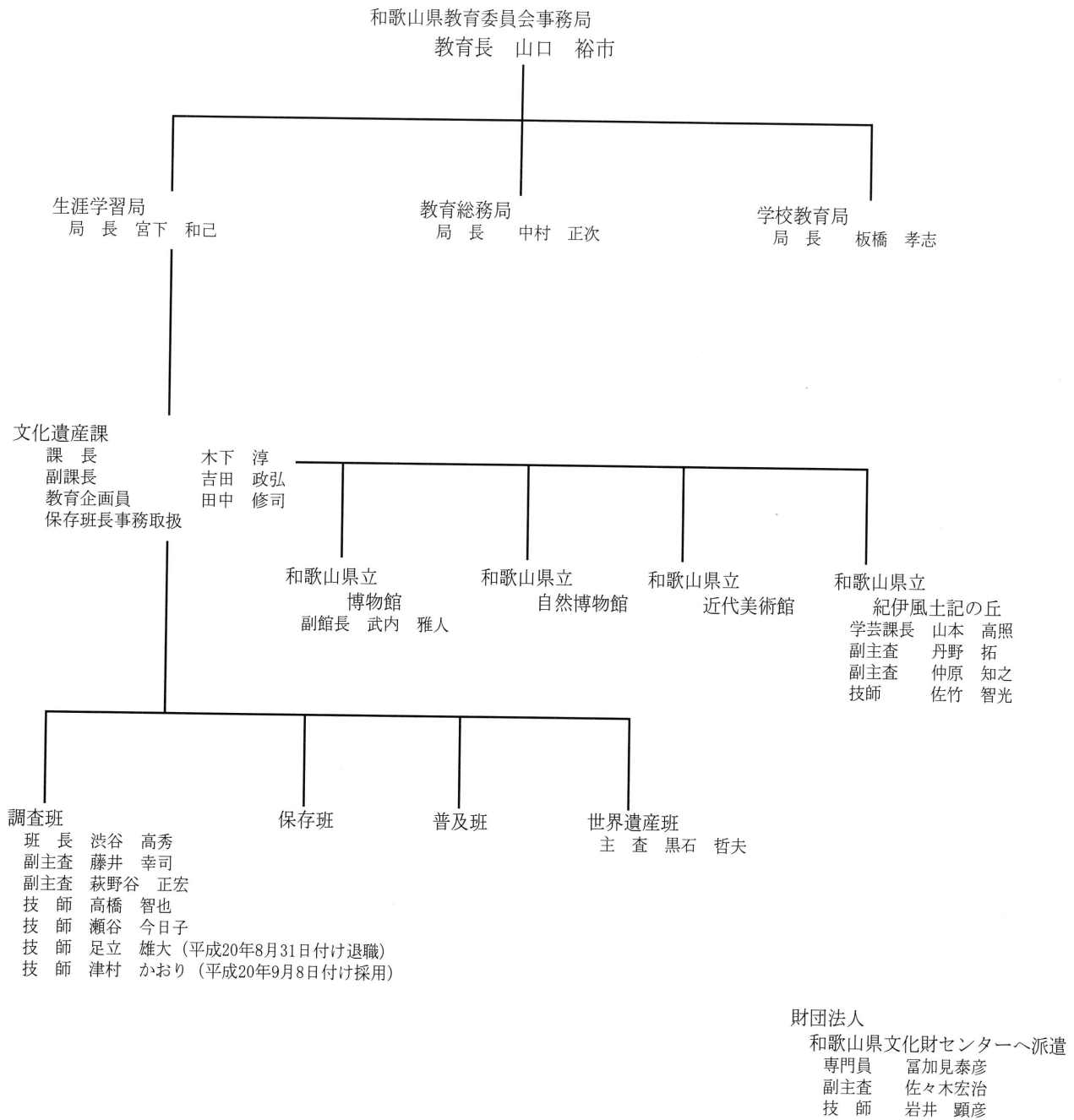
- 1 本書は、平成 19 年度に文化庁の国庫補助事業として和歌山県教育委員会が実施した試掘・確認調査、立会調査等の成果報告である。
そのほか、平成 20 年度の和歌山県埋蔵文化財関係組織図、埋蔵文化財包蔵地の認定・範囲変更及び、平成 19 年度の国・県指定記念物現状変更許可一覧、文化財保護法第 92 条から第 102 条関連の届出・通知・報告、和歌山県教育委員会・財団法人和歌山県文化財センター・市町村教育委員会関係の調査一覧についても掲載した。
- 2 周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲変更については、平成 21 年 3 月 24 日までに変更があったものについて、掲載した。
- 3 本書で掲載している地図は、特に断りのない限り、遺跡位置図の縮尺が 1/25,000、調査区の位置図の縮尺が 1/2,500 で、上方が座標北である。
- 4 本文中で使用した土色は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修『新版標準土色帖』に準拠している。
- 5 本書の編集は、和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課調査班が行い、執筆は各担当が行った。
- 6 「市町村教育委員会関係調査一覧」の作成にあたっては、和歌山市・海南市・岩出市・紀の川市・橋本市・高野町・有田市・有田川町・御坊市・田辺市・白浜町・新宮市・那智勝浦町の各教育委員会の協力を得た。
- 7 本書掲載の図面作成で使用した原図及び掲載を省略した原図・写真等の資料については、和歌山県教育委員会で保管しているので、閲覧可能である。

目 次

平成 20 年度 関係資料	3
和歌山県埋蔵文化財関係組織図	4
埋蔵文化財包蔵地の認定・範囲変更	5
平成 19 年度 和歌山県内発掘調査関係届出等資料	9
国指定記念物現状変更許可一覧	10
県指定記念物現状変更許可一覧	12
埋蔵文化財関係届出等件数一覧・県内市町村別埋蔵文化財関係届出等件数一覧	13
埋蔵文化財発掘の届出・通知（法第 93 条・第 94 条）一覧	14
埋蔵文化財発掘調査の届出・報告（法第 92 条・第 99 条）一覧	28
埋蔵文化財認定通知（法 100 条）・埋蔵文化財発見通知（法 102 条）	29
平成 19 年度 和歌山県内における埋蔵文化財の調査	31
市町村教育委員会関係調査一覧	32
和歌山県教育委員会による調査一覧	38
財団法人和歌山県文化財センター調査一覧	38
埋蔵文化財包蔵地での調査成果	
1 太田・黒田遺跡	39
2 田屋遺跡	41
3 秋月遺跡	42
4 和歌山城跡	42
5 今市仮城跡	43
6 大野中遺跡	44
7 下佐々 I 遺跡	44
8 かしこ池遺跡	44
9 北山廃寺・北山三嶋遺跡	45
10 伝承の館跡	54
11 笠田東遺跡	54
12 西飯降 II 遺跡	54
13 西飯降 II 遺跡	55
14 西飯降 II 遺跡	57
15 窪・萩原遺跡、萩原 II 遺跡	60
16 出塔の水道	62
17 藤並地区遺跡	64
18 藤並地区遺跡	69
19 日光神社遺跡	71
20 津井切遺跡	71
21 和田 I 遺跡	71
22 田井・西川遺跡	72
23 高家城跡	73
24 柏遺跡	78
25 大引遺跡	79
26 木曾遺跡	80
27 森の鼻古墳	80
28 田辺城下町遺跡	80
29 垣谷遺跡	84
指定記念物の現状変更に伴う調査成果	
県指定史跡水軒堤防	85
報告書抄録	87

平成 20 年度 関係資料

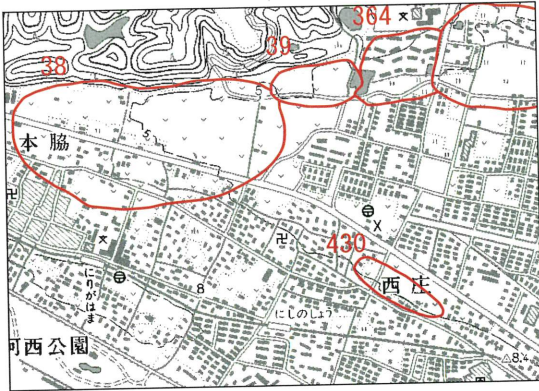
和歌山県埋蔵文化財関係 組織図 (平成20年度)



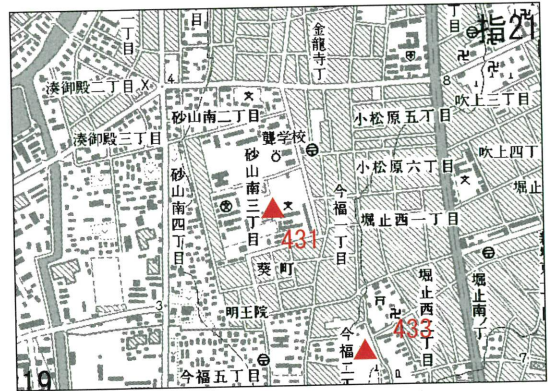
埋蔵文化財包蔵地の認定・範囲変更

平成20年3月16日から平成21年3月24日までに包蔵地の認定・範囲変更・名称変更を行った遺跡は、表に示す16遺跡である。

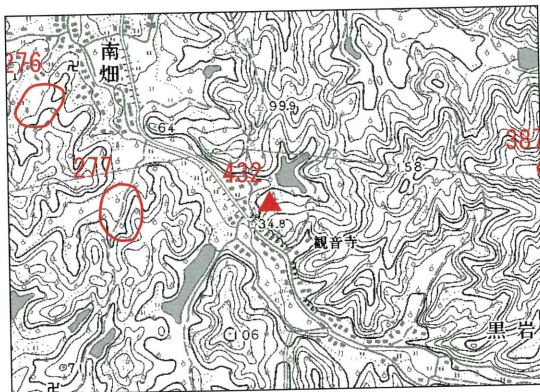
以下の地図では包蔵地範囲は赤線で表示しているが、範囲変更を行った遺跡についてはその旧範囲を黒線で示している。



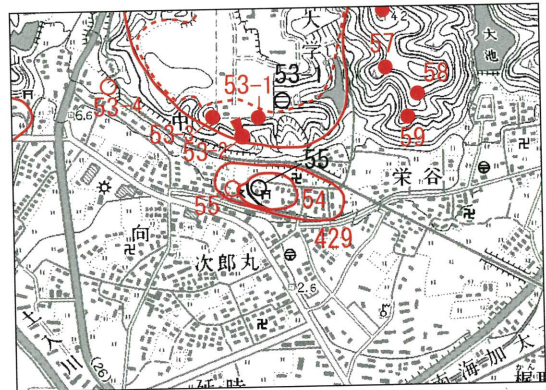
和歌山市 430 西庄Ⅲ遺跡



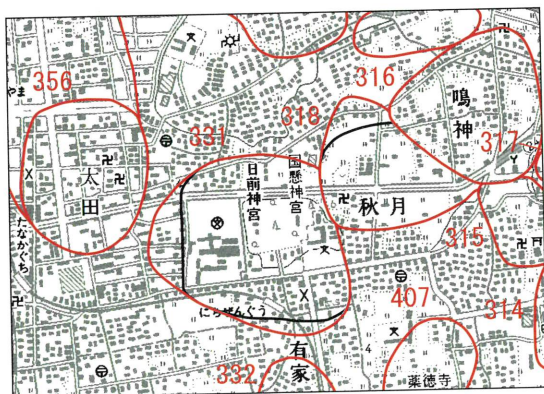
和歌山市 431 砂山南土師器出土地



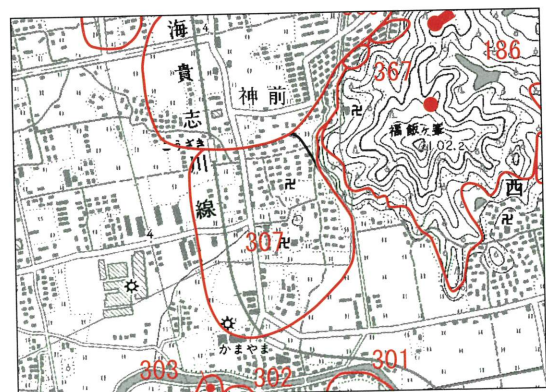
和歌山市 432 旧聖社境内和鏡出土地



和歌山市
53-1 高芝1号墳 54 栄谷貝塚
55 貴志古墳 429 栄谷遺跡



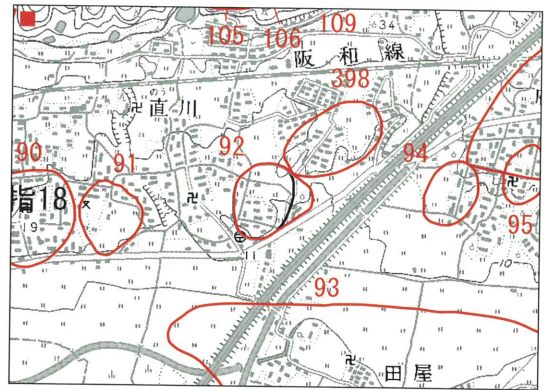
和歌山市
318 鳴滝Ⅴ遺跡 331 秋月遺跡



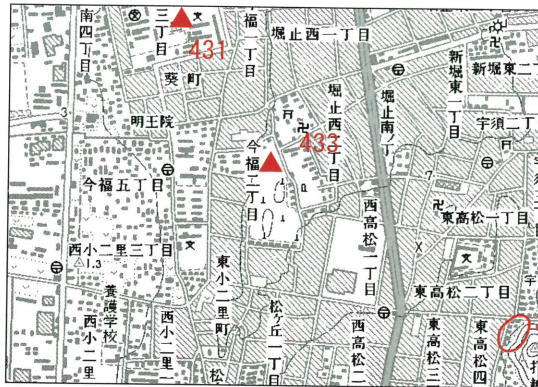
和歌山市 307 神前遺跡



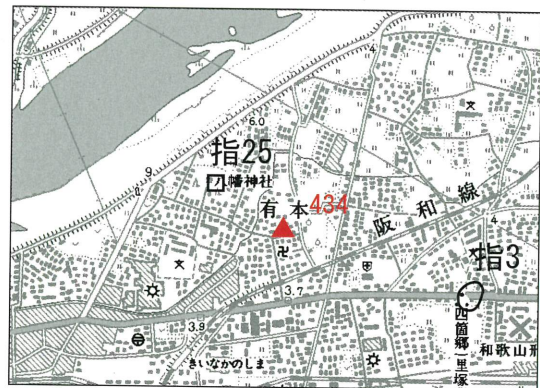
和歌山市 327 太田・黒田遺跡



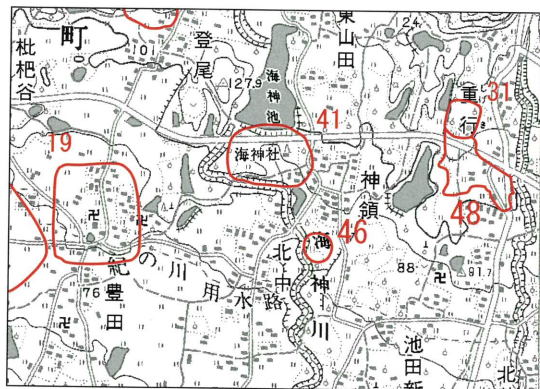
和歌山市 92 鳥居遺跡



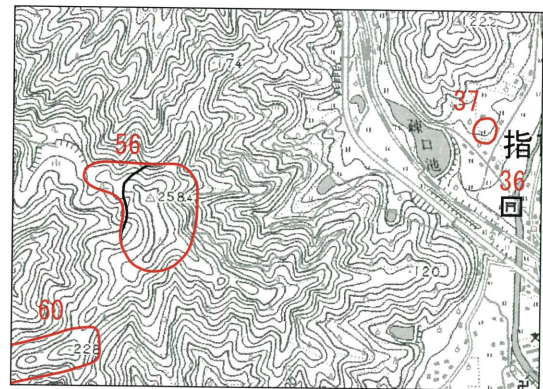
和歌山市 433 今福尖頭器出土地



和歌山市 434 有本土器出土地



紀の川市 (打田地区) 48 重行遺跡



日高町 56 高家城跡

埋蔵文化財包蔵地変更一覧表

市町村名	遺跡番号	地図	遺跡名	いせきめい	所在地	種別	時代	立地	遺跡概況	認定・変更日	変更内容
和歌山市	430	4図	西庄Ⅲ遺跡	にしのしょうさんいせき	西庄	散布地	古墳～鎌倉	平地	土師器、須恵器、製塩土器、瓦器	平成20年6月11日	新規認定
和歌山市	431	10図	砂山南土師器出土地	すなやまみなみはじきしゅつどち	砂山	出土地	奈良～平安	平地	土師器	平成20年6月11日	新規認定
和歌山市	432	11図	旧聖社境内和鏡出土地	きゅうひじりしゃけいだいわきょうしゅつどち	黒岩	出土地	平安～近世	丘陵	和鏡	平成20年6月11日	新規認定
和歌山市	53-1	5図	高芝1号墳	たかしはいちごうふん	中	古墳	古墳	丘陵	横穴式石室、須恵器、耳環	平成20年6月19日	範囲誤記修正
和歌山市	54	5図	栄谷貝塚	さかえだにかいづか	中	貝塚		丘陵端		平成20年6月19日	範囲変更
和歌山市	55	5図	貴志古墳	きしこふん	中	古墳	古墳	丘陵端	竪穴式石室、須恵器(坏)、土師器(壺)	平成20年6月19日	範囲誤記修正
和歌山市	331	10図	秋月遺跡	あきづきいせき	秋月	散布地	弥生～平安	沖積地	前方後円形周溝墓、方形周溝墓、弥生土器、土師器、須恵器	平成20年6月19日	範囲変更
和歌山市	307	10図	神前遺跡	こうざきいせき	神前	散布地	弥生	沖積地	弥生土器、石庖丁、紡錘車、石斧、土師器	平成20年6月19日	範囲変更
和歌山市	318	10図	鳴神V遺跡	なるかみごいせき	鳴神	集落跡	弥生～平安	平地	方形周溝墓、竪穴住居(方)、掘立柱建物、水田状遺構、土師器、須恵器、黒色土器、瓦器、陶磁器、耳環、硯、滑石製模造品(勾玉、白玉)	平成20年6月19日	範囲変更
和歌山市	327	10図	太田・黒田遺跡	おおだ・くろだいせき	太田・黒田	集落跡	弥生～奈良	沖積地	竪穴住居、弥生土器(甕、壺、器台、高杯、鉢等多量)、石器(鏃、庖丁、錐、斧等)、袈裟襷文銅鐸	平成20年6月19日	範囲変更
和歌山市	429	5図	栄谷遺跡	さかえだいせき	中	散布地	古墳～中世	丘陵端	土師器、須恵器、土師質土器	平成20年6月19日	新規認定
和歌山市	92	5図	鳥井遺跡	とりいせき	直川、府中	散布地	古墳～奈良、中世	低丘陵、平地	土師器、須恵器、瓦器	平成20年7月16日	範囲変更
和歌山市	433	10図	今福尖頭器出土地	いまふくせんとうきしゅつどち	今福	出土地	縄文時代初頭	砂丘	尖頭器(採集品)	平成21年3月26日	新規認定
和歌山市	434	10図	有本土器出土地	ありもときしゅつどち	有本	出土地	平安	平地	土師器、須恵器、土錘	平成21年3月31日	新規認定

埋蔵文化財包蔵地変更一覧表

市町村名	遺跡 番号	地図	遺跡名	いせきめい	所在地	種別	時代	立地	遺跡概況	認定・変更日	変更 内容
紀の川市 (打田地区)	48	7図	重行遺跡	しげきいせき	重行	集落跡	中世	丘陵端 扇状地	土師器、瓦器	平成20年9月4日	新規 認定
日高町	56	26図	高家城跡	たいえじょうあと	池田	城跡	中世	山頂	空濠、曲輪	平成20年9月2日	範囲 変更

平成 19 年度

和歌山県内発掘調査関係届出等資料

平成19年度 国指定記念物現状変更許可一覧（権限委任）

No.	文書番号 日付	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	権限委任	指示内容	許可権者
1	文第34号 平成19年4月5日	史跡 金剛峯寺境内	墓所の改修 平成19年2月26日	高野町高野山548 (宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	高野町教育委員会 立会	和歌山県教育委員会
2	文第34号の(2) 平成19年4月11日	史跡 金剛峯寺境内	墓所の改修 平成19年3月2日	高野町高野山548 (宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	高野町教育委員会 立会	和歌山県教育委員会
3	文第34号の(3) 平成19年4月17日	史跡 金剛峯寺境内	墓地改修 平成19年4月9日	高野町高野山553 (宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	高野町教育委員会 立会	和歌山県教育委員会
4	文第34号の(4) 平成19年4月27日	史跡 金剛峯寺境内	墓所の改修 平成19年4月23日	高野町高野山553 (宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	高野町教育委員会 の指示	和歌山県教育委員会
5	文第34号の(5) 平成19年5月7日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成19年4月25日	高野町高野山548 (宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	高野町教育委員会 の指示	和歌山県教育委員会
6	田教文第45号の(2) 平成19年5月15日	史跡 熊野三山	電線管の設置 平成19年5月8日	田辺市本宮町本宮1124 (宗) 熊野本宮大社	ハ 工作物の設置 ホ 埋設されている電線、 ガス管、水道管又は 下水道管の改修	田辺市教育委員会 の指示	田辺市教育委員会
7	文第34号の(6) 平成19年5月31日	史跡 金剛峯寺境内	木竹の伐採 平成19年5月22日	高野町高野山152 (宗) 金剛峯寺	ヘ 木竹の伐採	高野町教育委員会 の指示	和歌山県教育委員会
8	文第34号の(7) 平成19年5月28日	天然記念物 オオウナギ 生息地	河川の魚類の 生息調査 平成19年5月16日	白浜町栄地内～十九洲地内 富田川 国土交通省	ト 生息調査	慎重に実施するよう 指示	和歌山県教育委員会
9	新教文外 平成19年6月4日	史跡 熊野参詣道 (中辺路)	説明板改修 平成19年6月4日	新宮市熊野町日足1230 (株) オークワ	ニ 管理に必要な施設の 設置、改修又は除却	新宮市教育委員会 の指示	新宮市教育委員会
10	文第34号の(8) 平成19年6月6日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成19年5月22日	高野町高野山548 (宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山県教育委員会
11	文第34号の(9) 平成19年6月20日	史跡 金剛峯寺境内	墓碑等建立 平成19年5月23日	高野町高野山548 (宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山県教育委員会
12	文第34号の(10) 平成19年7月23日	史跡 金剛峯寺境内	墓所改修 平成19年6月28日	高野町高野山553 (宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山県教育委員会
13	田教文第144号の(2) 平成19年8月6日	史跡 熊野三山	イベント実施に伴う テント等の設置 平成19年7月25日	田辺市本宮町本宮1 (宗) 熊野本宮大社	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	田辺市教育委員会
14	和教文第321号 平成19年8月8日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	樹木伐採 平成19年8月8日	和歌山市岩橋1833他 和歌山県	ヘ 木竹の伐採	慎重に実施するよう 指示	和歌山市教育委員会
15	和教文第323号 平成19年8月8日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	説明板設置工事 平成19年8月8日	和歌山市岩橋1833他 和歌山県	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山市教育委員会
16	和教文第355号 平成19年8月10日	史跡 和歌山城	ベンチ等の設置 平成19年8月10日	和歌山市一番町3 和歌山市	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山市教育委員会
17	和教文第418号 平成19年9月27日	史跡 和歌山城	仮設テント設置 平成19年9月26日	和歌山市一番町3 和歌山市	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山市教育委員会
18	文第34号の(11) 平成19年10月2日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成19年9月27日	高野町高野山553 (宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山県教育委員会
19	文第34号の(12) 平成19年10月11日	史跡 金剛峯寺境内	既設消化管の 耐久性調査 平成19年9月28日	高野町高野山550 (宗) 金剛峯寺	ホ 埋設されている電線、 ガス管、水道管又は 下水道管の改修	慎重に実施するよう 指示	和歌山県教育委員会
20	文第34号の(13) 平成19年10月10日	天然記念物 那智原始林	水位計箱の改修 平成19年9月27日	那智勝浦町那智山字向山 718-1 熊野那智大社	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山県教育委員会
21	田教文第231号の(2) 平成19年10月19日	史跡 熊野三山	イベント実施に伴う テント等の設置 平成19年10月11日	田辺市本宮町本宮1 (宗) 熊野本宮大社	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	田辺市教育委員会
22	文第34号の(14) 平成19年11月7日	史跡 高野山町石	既設案内板の建て替 え 平成19年10月26日	高野町矢立 40町石、 大門付近 和歌山県、(宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山県教育委員会
23	文第34号の(15) 平成19年11月19日	史跡 金剛峯寺境内	墓所改修 平成19年11月2日	高野町高野山548 (宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山県教育委員会
24	新教文第350号 平成19年12月4日	史跡 新宮城跡附 水野家墓所	説明板の移設 平成19年11月28日	新宮市新宮字丹鶴7691-1 新宮市	ニ 管理に必要な施設の 設置、改修又は除却	新宮市教育委員会 の指示	新宮市教育委員会
25	文第34号の(16) 平成20年2月8日	史跡 金剛峯寺境内	既設消火設備の 取り替え 平成20年1月18日	高野町高野山553 (宗) 金剛峯寺	ホ 埋設されている電線、 ガス管、水道管又は 下水道管の改修	慎重に実施するよう 指示	和歌山県教育委員会
26	文第34号の(17) 平成20年2月13日	史跡 金剛峯寺境内	慰霊塔建立 平成20年2月5日	高野町高野山553 (宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山県教育委員会
27	文第34号の(18) 平成20年2月20日	史跡 金剛峯寺境内	地質調査 平成20年2月8日	高野町高野山152 (宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山県教育委員会
28	文第34号の(19) 平成20年2月20日	史跡 金剛峯寺境内	道標設置 平成20年2月8日	高野町高野山 (女人道周辺の山林) (宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山県教育委員会
29	文第34号の(20) 平成20年2月27日	史跡 金剛峯寺境内	地質調査 平成20年1月31日	高野町高野山425-1 (宗) 金剛三昧院 (宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山県教育委員会
30	和教文第630号 平成20年1月29日	史跡 和歌山城	東堀仮設浮桟橋設置 平成20年1月28日	和歌山市一番町3 和歌山市	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山市教育委員会
31	新教文第405号 平成20年2月18日	史跡 新宮城跡附 水野家墓所	樹木伐採 平成20年1月28日	新宮市新宮字丹鶴7691-1 新宮市	ヘ 木竹の伐採	新宮市教育委員会 の指示	新宮市教育委員会
32	和教文第696号 平成20年2月26日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	説明板設置工事 平成20年2月25日	和歌山市岩橋1833他 和歌山県	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう 指示	和歌山市教育委員会
33	和教文第706号 平成20年2月27日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	樹木伐採 平成20年2月26日	和歌山市岩橋1833他 和歌山県	ヘ 木竹の伐採	慎重に実施するよう 指示	和歌山市教育委員会

平成19年度 国指定記念物現状変更許可一覧（進達） 1

No.	文書番号 日付	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	備考
1	文第33号の 平成19年4月5日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成19年2月21日	高野町高野山553-1 (宗) 金剛峯寺	個人	高野町教育委員会 立会
2	文第33号の(2) 平成19年4月9日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	崖面復旧工事 平成19年4月3日	和歌山市岩橋1791 和歌山県	紀伊風土記の丘館長	紀伊風土記の丘職員 立会
3	文第33号の(3) 平成19年4月9日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	横穴式石室内部照明の ための電気工事 平成19年4月4日	和歌山市岩橋地内 和歌山県	紀伊風土記の丘館長	紀伊風土記の丘職員 立会
4	文第33号の(4) 平成19年4月13日	史跡 金剛峯寺境内	発掘調査 平成19年3月2日	高野町高野山152 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	和歌山県教育委員会 の指示
5	文第33号の(5) 平成19年5月14日	史跡 金剛峯寺境内	消火管理設 平成19年4月25日	高野町高野山132 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	高野町教育委員会 立会
6	文第33号の(6) 平成19年5月31日	史跡 金剛峯寺境内	施肥工事 平成19年5月22日	高野町高野山152 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	高野町教育委員会 立会
7	文第33号の(7) 平成19年6月6日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成19年5月22日	高野町高野山553-1 (宗) 金剛峯寺	(宗) 上池院	高野町教育委員会 立会
8	文第33号の(8) 平成19年6月20日	名勝 根来寺庭園	平成19年度補助事業に 伴う聖天堂修理・木橋復元 平成19年6月14日	岩出市根来2166-1・2, 2169-3, 2287, 2287-35, 2288, 2289-6 (宗) 根来寺	(宗) 新義真言宗 総本山根来寺	和歌山県教育委員会 の指示
9	文第33号の(9) 平成19年7月19日	史跡 金剛峯寺境内	歩道の改修・新設 平成19年6月21日	高野町高野山奥の院21 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	高野町教育委員会 立会
10	文第33号の(10) 平成19年7月19日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成19年7月6日	高野町高野山553-1 (宗) 金剛峯寺	(宗) 高室院	高野町教育委員会 立会
11	文第33号の(11) 平成19年7月23日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成19年6月28日	高野町高野山553-1 (宗) 金剛峯寺	個人	高野町教育委員会 立会
12	文第33号の(12) 平成19年8月1日	史跡 金剛峯寺境内	発掘調査 平成19年7月27日	高野町高野山152 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	和歌山県教育委員会 の指示
13	文第33号の(13) 平成19年8月9日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成19年7月7日	高野町高野山553-1 (宗) 金剛峯寺	個人	高野町教育委員会 立会
14	文第33号の(14) 平成19年8月9日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成19年6月12日	高野町高野山553-1 (宗) 金剛峯寺	個人	高野町教育委員会 立会
15	文第33号の(15) 平成19年8月14日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	記念物保存修理事業に伴う 範囲確認調査 平成	和歌山市岩橋1833, 1832 和歌山県	紀伊風土記の丘館長	和歌山県教育委員会 の指示
16	文第33号の(16) 平成19年8月14日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	記念物保存修理事業に伴う 大日山35号墳の墳丘復元工事 平成19年8月7日	和歌山市岩橋1835, 井辺574, 575, 576, 577, 631, 632, 642, 643, 644 鳴神204 和歌山県	紀伊風土記の丘館長	紀伊風土記の丘職員 立会
17	文第33号の(17) 平成19年8月17日	史跡 金剛峯寺境内	モミジ植栽工事 平成19年8月9日	高野町高野山132 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	高野町教育委員会 立会
18	文第33号の(18) 平成19年8月17日	史跡 金剛峯寺境内	消火管修理工事 平成19年8月10日	高野町高野山152 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	高野町教育委員会 立会
19	文第33号の(19) 平成19年8月21日	天然記念物 神島	神島の植生回復のための 外来種伐採 平成19年8月17日	田辺市新住町3972 田辺市	田辺市長	和歌山県教育委員会 の指示
20	文第33号の(20) 平成19年9月11日	史跡 熊野三山 熊野本宮大社 境内	資材置場の撤去と新設 平成19年8月28日	田辺市本宮町本宮101, 142-2, 1088, 1113, 1124 (宗) 熊野本宮大社	(宗) 熊野本宮大社	田辺市教育委員会 立会
21	文第33号の(21) 平成19年9月18日	史跡 高山寺貝塚	現状の道の拡幅工事 平成19年7月20日	田辺市稲成町387-1, 390-1, 392-1・2・3, 394 (宗) 高山寺	(宗) 高山寺	高野町教育委員会 立会
22	文第33号の(22) 平成19年10月11日	史跡 熊野三山 熊野本宮大社 旧社地大斎原	河川の護岸工事 平成19年9月28日	田辺市本宮町本宮字高倉地1 (宗) 熊野本宮大社	和歌山県知事	田辺市教育委員会 立会
23	文第33号の(22) 平成19年10月18日	名勝 根来寺庭園	庭園内の立石修理 平成19年10月10日	岩出市根来2286 (宗) 新義真言宗 総本山根来寺	(宗) 新義真言宗 総本山根来寺	和歌山県教育委員会 の指示
24	文第33号の(23) 平成19年10月23日	史跡 熊野三山 神倉神社の石段	平成19年度国庫補助事業に 係る工事 平成19年10月12日	新宮市新宮字左指ヶ鼻 熊野速玉大社	新宮市長	新宮市教育委員会 立会
25	文第33号の(24) 平成19年10月26日	天然記念物 新宮蘭沢浮島 植物群落	浮島植物群落の古気候及び 古環境変遷調査 平成19年10月19日	新宮市新宮8000 新宮市	新宮市長	和歌山県教育委員会 の指示
26	文第33号の(25) 平成19年10月29日	天然記念物 江須崎暖地性 植物群落	環境学習「江須崎の自然」 の調査 平成19年10月18日	すさみ町江住154 春日神社	すさみ町立江住中学校校長	和歌山県教育委員会 の指示
27	文第33号の(26) 平成19年11月1日	史跡 金剛峯寺境内	建造物の仮足場設置・ 仮通路掘削 平成19年10月16日	高野町高野山425-1 (宗) 金剛三昧院、 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	高野町教育委員会 立会
28	文第33号の(27) 平成19年11月1日	史跡 金剛峯寺境内	墓所改修 平成19年10月23日	高野町高野山553-1 (宗) 金剛峯寺	高山山報徳会	高野町教育委員会 立会
29	文第33号の(28) 平成19年11月2日	史跡 新宮城跡附 水野家墓所	残土処理・樹木剪定・ 発掘調査 平成19年10月29日	新宮市新宮字丹鶴7691-4 新宮市長	新宮市長	新宮市教育委員会 立会

平成19年度 国指定記念物現状変更許可一覧（進達） 2

No.	文書番号 日付	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	備考
30	文第33号の(29) 平成19年11月2日	史跡 熊野古道 大辺路富田坂	確認調査 平成19年11月2日	白浜町富田宇栗山1238番地 先から1242番地先 白浜町	白浜町長	和歌山県教育委員会 の指示
31	文第33号の(30) 平成19年11月7日	史跡 金剛峯寺境内	石灯籠設置 平成19年10月26日	高野町高野山553-1 (宗) 金剛峯寺	(宗) 蓮華定院	高野町教育委員会 立会
32	文第33号の(31) 平成19年11月7日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成19年10月26日	高野町高野山548 (宗) 金剛峯寺	(宗) 持明院	高野町教育委員会 立会
33	文第33号の(32) 平成19年11月19日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成19年10月30日	高野町高野山548 (宗) 金剛峯寺	(宗) 大楽院	高野町教育委員会 立会
34	文第33号の(33) 平成19年11月19日	史跡 金剛峯寺境内	墓所改修 平成19年11月1日	高野町高野山553-1 (宗) 金剛峯寺	個人	高野町教育委員会 立会
35	文第33号の(34) 平成19年12月14日	史跡 和歌山城	平成19年度国庫補助事業 に係る工事 平成19年11月22日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長	和歌山県教育委員会 の指示
36	文第33号の(35) 平成20年1月7日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	平成19年度国庫補助事業 に伴う古墳群の 保存修景工事 平成19年12月14日	和歌山市岩橋1411 和歌山県	紀伊風土記の丘館長	紀伊風土記の丘職員 立会
37	文第33号の(36) 平成20年1月9日	名勝 西の丸庭園 (紅葉溪庭園)	紅葉溪庭園紅葉溪橋改修 平成19年11月20日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長	和歌山市教育委員会 立会
38	文第33号の(37) 平成20年1月10日	史跡 和歌山城	和歌山城内における 御橋廊下ライトアップ 設備設置 平成19年10月18日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長	和歌山市教育委員会 立会
39	文第33号の(38) 平成20年1月18日	天然記念物 オオウナギ 生息地	道路拡幅工事に伴う大型 ブロック擁壁・重量式 擁壁の設置 平成20年1月18日	白浜町十九洲地先 国土交通省	国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 所長	和歌山県教育委員会 と協議
40	文第33号の(39) 平成20年2月15日	史跡 旧名手宿本陣	仮設管理棟の設置 平成20年2月7日	紀の川市名手市場641 紀の川市	紀の川市長	紀の川市教育委員会 立会
41	文第33号の(40) 平成20年2月21日	史跡 熊野参詣道	説明板設置工事 平成20年2月18日	田辺市本宮町請川字如法 1112 個人	田辺市長	田辺市教育委員会 立会
42	文第33号の(41) 平成20年3月21日	史跡 金剛峯寺境内	墓所改修 平成20年3月13日	高野町高野山553-1 (宗) 金剛峯寺	(宗) 親王院	高野町教育委員会立会

平成19年度 県指定記念物現状変更許可一覧

	文書番号 日付	記念物名	申請日・申請理由	現状変更場所・所有者等	申請者	備考
1	文第134号 平成19年6月5日	天然記念物 奥の院大杉林	古損木の伐採 平成19年5月22日	高野町高野山奥の院 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	許可
2	文第146号 平成19年6月8日	史跡 水軒堤防	西浜交差点改良工事に伴う 南昇降路設置 平成19年6月8日	和歌山市西浜 国	和歌山県知事	許可
3	文第281号 平成19年9月5日	史跡 水軒堤防	発掘調査のため 平成19年9月4日	和歌山市西浜 国	和歌山県知事	許可
4	文第134号の(2) 平成19年9月10日	天然記念物 十五社の樟樹	枝の伐採 平成19年9月3日	かつらぎ町笠田東 妙楽寺薬師講	妙楽寺薬師講	申請内容の範囲で 実施すること
5	文第134号の(3) 平成19年10月3日	天然記念物 熊野三所神社の 社叢	社叢内に侵入している竹類 の伐採 平成19年10月3日	白浜町744 熊野三所神社	熊野三所神社	許可
6	文第134号の(4) 平成19年12月20日	史跡 切目王子跡	保存修理事業（拝殿修理） 平成19年12月17日	印南町西ノ地328 切目神社	切目神社	許可
7	文第519号 平成20年1月18日	史跡 水軒堤防	道路設置 平成19年12月5日	和歌山市西浜 国	和歌山県知事	許可
8	文第134号の(5) 平成20年1月21日	史跡 火雨塚古墳	発掘調査のため 平成20年1月7日	白浜町744 熊野三所神社	熊野三所神社	許可
9	文第134号の(6) 平成20年2月25日	史跡 中世農耕用水路 文覚井	水路復旧工事のため 平成20年2月25日	かつらぎ町大字萩原地内 文覚井水利組合	文覚井水利組合	県教育委員会 立会
10	文第281号の(2) 平成20年2月26日	史跡 水軒堤防	水軒浜周辺美化のための松 の植栽 平成20年1月30日	和歌山市西浜 国	水軒の浜に松を 植える会	許可
11	文第134号の(7) 平成20年3月17日	史跡 隅田八幡神社 経塚	管理のための柵設置 平成20年2月28日	橋本市隅田町垂井62 隅田八幡神社	隅田八幡神社	橋本市教育委員会 立会

平成19年度 埋蔵文化財関係届出等件数一覧

文化財 保護法 根拠 条例名	指示内容等	道路	鉄道	河川	港湾	学校	住宅	個人 住宅	工場	店舗	兼用 住宅	その他 建物	宅地 造成	土地区 画整理	公園 造成	ガス 等	農業 基盤	農業 関係	その他 開発	自然 災害	保存 目的	学術 目的	遺跡 整備	計
第93条	発掘調査	1				2	9	28		4	1	4	3			6			2					60
	工事立会	1				1	15	149	3	7	6	13				16			9					220
	慎重工事						3	41		2		5	1			2		1	10					65
	その他																							0
第94条	発掘調査	12		2								1				1			1					17
	工事立会	8				4				1		1				13		2	5					34
	慎重工事	4				1						1				1								7
	その他																							0
合計		26	0	2	0	8	27	218	3	14	7	25	4		0	39	0	3	27	0	0	0	0	403
第92条	試掘・確認調査						1	1						2		1						2		7
	本発掘調査	7											1	1		1								10
第99条	試掘・確認調査	1				1	2	2	2	1	1	1	1									1	4	17
	本発掘調査	1					2																	3
合計		9	0	0	0	1	5	3	2	1	1	1	2	3	0	2	0	0	0	0	0	3	4	37

平成19年度 県内市町村別埋蔵文化財関係届出等件数一覧

	発掘の届出・通知				発掘調査の届出・報告		市町村名	発掘の届出・通知				発掘調査の届出・報告	
	第93条	増減	第94条	増減	第92条	第99条		第93条	増減	第94条	増減	第92条	第99条
和歌山市	125	▲2	14	0	9	2	日高町	1	▲4	0	0	0	-
海南市	16	▲11	5	1	1	4	由良町	1	▲1	0	▲1	0	-
紀美野町	4	4	0	0	0	-	日高川町	0	0	0	▲1	0	-
紀の川市	39	▲19	2	▲2	0	1	印南町	0	▲1	0	0	0	-
岩出市	41	15	10	▲2	0	0	みなべ町	1	▲1	0	▲2	0	-
橋本市	5	▲2	3	1	1	0	田辺市	33	2	10	2	1	5
九度山町	2	2	0	0	0	-	白浜町	2	0	1	▲1	0	1
高野町	10	▲6	5	1	0	0	上富田町	0	▲2	0	▲2	0	-
かつらぎ町	11	2	0	▲3	1	-	すさみ町	0	0	0	0	0	-
有田市	2	▲3	0	0	0	0	串本町	3	2	0	▲1	0	-
有田川町	16	▲1	5	0	4	3	新宮市	10	▲7	2	2	0	0
湯浅町	0	0	0	0	0	-	那智勝浦町	3	1	0	0	0	1
広川町	0	▲1	0	0	0	-	太地町	0	0	0	0	0	-
御坊市	19	0	1	▲2	0	2	古座川町	0	0	0	0	0	-
美浜町	1	▲1	0	0	1	-	北山村	0	0	0	0	0	-
合計								345	▲34	58	▲10	18	19

※市町村名…専門職員配備（平成19年度）

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧表 1

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
1	工事等の届出 第93条	岩内Ⅱ遺跡 散布地 御坊市岩内字岡ノ前1036-15	平成19年3月13日	文第24号 平成19年4月2日	浄化槽部分工事立会	
2	工事等の届出 第93条	八岡山城跡 中世・城跡 紀の川市貴志川町岸宮字八岡990-19、990-83	平成19年3月16日	文第24号の(2) 平成19年4月2日	浄化槽部分工事立会	
3	工事等の届出 第93条	上野遺跡 旧石器・出土地 紀の川市上野字名草22-40	平成19年3月19日	文第24号の(3) 平成19年4月2日	慎重工事	
4	工事等の届出 第93条	八岡山城跡 中世・城跡 紀の川市貴志川町岸宮字八岡990-13	平成19年3月27日	文第24号の(4) 平成19年4月2日	浄化槽部分工事立会	
5	工事等の届出 第93条	平井遺跡 散布地・弥生～奈良 和歌山市平井字達垣内368番、369番、370番1、370番2、373番2の一部	平成19年3月20日	文第24号の(5) 平成19年4月2日	確認調査	
6	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅲ遺跡 散布地 和歌山市梅原字宮前5、6、7、8	平成19年3月27日	文第24号の(6) 平成19年4月2日	浄化槽部分工事立会	
7	工事等の届出 第93条	和歌山城跡 近世・城跡 和歌山市跡十一番丁37番地	平成19年3月29日	文第24号の(7) 平成19年4月2日	確認調査	
8	工事等の届出 第93条	笠田東遺跡 鎌倉・散布地 伊都郡かつらぎ町大字笠田東字白髭元995番1	平成19年3月26日	文第24号の(8) 平成19年4月2日	工事立会	
9	工事等の届出 第93条	川辺遺跡 縄文～平安・集落跡 和歌山市里字灰原43番1 他6筆	平成19年4月10日	文第24号の(9) 平成19年4月27日	確認調査	
10	工事等の届出 第93条	岩橋Ⅱ遺跡 古墳～室町・散布地 和歌山市岩橋字南垣内1293-5	平成19年4月12日	文第24号の(10) 平成19年4月27日	確認調査	
11	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅲ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本字前島552-1の一部	平成19年4月11日	文第24号の(11) 平成19年4月2日	慎重工事	
12	工事等の届出 第93条	関戸遺跡 弥生～室町・散布地 和歌山市関戸4丁目673-12	平成19年4月17日	文第24号の(12) 平成19年4月27日	浄化槽部分工事立会	
13	工事等の届出 第93条	岩橋遺跡 散布地 和歌山市岩橋字小路1043-15	平成19年4月18日	文第24号の(13) 平成19年4月27日	浄化槽部分工事立会	
14	工事等の届出 第93条	岩橋遺跡 散布地 和歌山市岩橋字小路1043-13	平成19年4月18日	文第24号の(14) 平成19年4月27日	浄化槽部分工事立会	
15	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山234	平成19年4月10日	文第24号の(15) 平成19年4月27日	工事立会	
16	工事等の届出 第93条	中黒Ⅰ遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字高塚505番一部、505番4、506番1一部、506番3	平成19年4月12日	文第24号の(16) 平成19年4月27日	確認調査	
17	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市中屋敷町58-1番地	平成19年4月10日	文第24号の(17) 平成19年4月27日	浄化槽部分工事立会	
18	工事等の届出 第93条	西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地 かつらぎ町大字妙寺字大道ノ上910番2 他2筆	平成19年4月10日	文第24号の(18) 平成19年4月27日	確認調査	
19	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山243林班内	平成19年4月4日	文第24号の(19) 平成19年4月27日	工事立会	
20	工事等の届出 第93条	慈尊院Ⅱ遺跡 古墳・集落跡 伊都郡九度山町大字慈尊院52番地	平成19年3月1日	文第24号の(20) 平成19年5月8日	慎重工事	
21	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原945-5	平成19年4月6日	文第24号の(21) 平成19年5月8日	慎重工事	
22	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原974-4	平成19年4月18日	文第24号の(22) 平成19年5月8日	浄化槽部分工事立会	
23	工事等の届出 第93条	新宮遺跡 弥生・散布地 新宮市千徳2丁目996	平成19年5月1日	文第24号の(23) 平成19年5月8日	確認調査	
24	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本229地先	平成19年4月20日	文第24号の(24) 平成19年5月8日	工事立会	
25	工事等の届出 第93条	榎原遺跡 古墳・散布地 和歌山市榎原290-6～287-3	平成19年4月20日	文第24号の(25) 平成19年5月8日	工事立会	
26	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡 散布地 和歌山市西字芝75-13	平成19年4月23日	文第24号の(26) 平成19年5月8日	確認調査	
27	工事等の届出 第93条	岩橋遺跡 散布地 和歌山市岩橋字小路1043-8	平成19年4月26日	文第24号の(27) 平成19年5月8日	浄化槽部分工事立会	
28	工事等の届出 第93条	鹿ヶ瀬城跡 中世・城跡 日高郡由良町白岩1310-8、日高郡日高町原谷王子谷1757-1	平成19年4月25日	文第24号の(28) 平成19年5月8日	慎重工事	
29	工事等の届出 第93条	旧吉備中学校校庭遺跡 散布地・弥生～鎌倉 有田郡有田川町大字野田字高広139番1	平成19年4月26日	文第24号の(29) 平成19年5月8日	慎重工事	
30	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～・寺院跡 岩出市山田字太子コウ89-251	平成19年5月1日	文第24号の(30) 平成19年5月8日	浄化槽部分工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧表 2

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
31	工事等の届出 第93条	柏原遺跡 縄文～中世、近世・散布地 橋本市柏原字宮之前145-1	平成19年4月26日	文第24号の(31) 平成19年5月17日	慎重工事	
32	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡 弥生(中期～後期)・集落跡 和歌山市宇田森字馬場9-20、字神ノ木36-10	平成19年5月7日	文第24号の(32) 平成19年5月17日	浄化槽部分工事立会	
33	工事等の届出 第93条	西庄遺跡 古墳～平安・散布地 和歌山市西庄字北西岡566-1、567-1	平成19年5月10日	文第24号の(33) 平成19年5月17日	確認調査	
34	工事等の届出 第93条	西国分庵寺 奈良・散布地 岩出市西国分字中垣内383-10	平成19年5月2日	文第24号の(34) 平成19年5月17日	浄化槽部分工事立会	
35	工事等の届出 第93条	西国分庵寺 奈良・寺院跡 岩出市西国分字中垣内383-14の一部	平成19年5月2日	文第24号の(35) 平成19年5月17日	浄化槽部分工事立会	
36	工事等の届出 第93条	尼寺観音寺跡 寺院跡 紀の川市貴志川町尼寺277	平成19年5月7日	文第24号の(36) 平成19年5月17日	確認調査	
37	工事等の届出 第93条	粟島遺跡 奈良・平安・散布地 紀の川市東大井字正覚82番16	平成19年5月8日	文第24号の(37) 平成19年5月17日	浄化槽部分工事立会	
38	工事等の届出 第93条	上野遺跡 旧石器・出土地 紀の川市上野字名草22-34	平成19年5月8日	文第24号の(38) 平成19年5月17日	慎重工事	
39	工事等の届出 第93条	山吹丁遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市山吹丁4番	平成19年5月8日	文第24号の(39) 平成19年5月17日	立会調査	
40	工事等の届出 第93条	津井切遺跡 弥生～中世・集落跡 御坊市藤田町吉田764-3	平成19年5月8日	文第24号の(40) 平成19年5月17日	便槽部分立会調査	
41	工事等の届出 第93条	東郷遺跡 弥生・集落跡 御坊市藤田町藤井1858-3	平成19年5月8日	文第24号の(41) 平成19年5月17日	浄化槽部分立会調査	
42	工事等の届出 第93条	榎原遺跡 古墳・散布地 和歌山市榎原	平成19年5月9日	文第24号の(42) 平成19年5月17日	慎重工事	
43	工事等の届出 第93条	東田中神社遺跡 弥生～中世・散布地 紀の川市打田字城ノ本57番12	平成19年5月7日	文第24号の(43) 平成19年5月23日	工事立会	
44	工事等の届出 第93条	東田中神社遺跡 紀の川市打田字城ノ本57-11	平成19年5月8日	文第24号の(44) 平成19年5月23日	浄化槽部分工事立会	
45	工事等の届出 第93条	藤並城跡 鎌倉～室町・城跡 有田郡有田川町下津野349-2	平成19年5月15日	文第24号の(45) 平成19年5月23日	浄化槽部分工事立会	
46	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原973-4	平成19年5月11日	文第24号の(46) 平成19年5月23日	慎重工事	
47	工事等の届出 第93条	城の越城跡 中世・城跡 有田市星尾字城ヶ越444-1	平成19年5月21日	文第24号の(47) 平成19年5月24日	浄化槽部分工事立会	
48	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市湊 仮換地番号2-9	平成19年5月15日	文第24号の(48) 平成19年5月31日	工事立会	
49	工事等の届出 第93条	岩橋遺跡 散布地 和歌山市岩橋字小路1043-10	平成19年5月16日	文第24号の(49) 平成19年5月31日	浄化槽部分工事立会	
50	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡 弥生中期～後期・集落跡 和歌山市宇田森字神ノ木36番8	平成19年5月16日	文第24号の(50) 平成19年5月31日	工事立会	
51	工事等の届出 第93条	鳥居遺跡 縄文・散布地 海南市鳥居273-2・272-9	平成19年5月23日	文第24号の(51) 平成19年6月5日	浄化槽部分工事立会	
52	工事等の届出 第93条	八岡山城跡 中世・城跡 紀の川市貴志川町岸宮字八岡990-115	平成19年5月24日	文第24号の(52) 平成19年6月5日	浄化槽部分工事立会	
53	工事等の届出 第93条	法丁Ⅱ遺跡 弥生～鎌倉・散布地 田辺市上万呂字法町65-8	平成19年5月17日	文第24号の(53) 平成19年6月5日	浄化槽部分工事立会	
54	工事等の届出 第93条	岡田Ⅱ遺跡 弥生～中世・散布地 紀の川市下井阪625-1	平成19年5月25日	文第24号の(54) 平成19年6月5日	浄化槽部分工事立会	
55	工事等の届出 第93条	枇杷谷遺跡 縄文～中世・散布地 紀の川市豊田字露口209-1	平成19年5月25日	文第24号の(55) 平成19年6月5日	重力式擁壁部分工事立会	
56	工事等の届出 第93条	楠古墳群、平尾遺跡 古墳・古墳群、縄文～室町・集落 和歌山市平尾字芝崎116-1・117-1・118-3	平成19年5月24日	文第24号の(56) 平成19年6月5日	工事立会	
57	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡 弥生～奈良・集落跡、安土桃山・城館跡 和歌山市太田430-2・430-3・437-2	平成19年5月24日	文第24号の(57) 平成19年6月5日	慎重工事	
58	工事等の届出 第93条	野田地区遺跡 先土器～中世・寺院跡ほか 有田郡有田川町大字野田字清水449-1の一部	平成19年5月28日	文第24号の(58) 平成19年6月7日	浄化槽部分工事立会	
59	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原945-4	平成19年5月28日	文第24号の(59) 平成19年6月7日	慎重工事	
60	工事等の届出 第93条	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字谷山329-1の一部、329-3の一部、329-6の一部	平成19年5月28日	文第24号の(60) 平成19年6月7日	工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧表 3

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
61	工事等の届出 第93条	鳥井遺跡 散布地 和歌山市直川字西鳥井650番1、651番1、651番3、652番1、652番2、653番	平成19年5月28日	文第24号の(61) 平成19年6月7日		
62	工事等の届出 第93条	榎原遺跡 古墳・散布地 和歌山市榎原字東榎原田320-1	平成19年5月29日	文第24号の(62) 平成19年6月7日	確認調査	
63	工事等の届出 第93条	高芝遺跡 和歌山市中宇枇杷谷701番21	平成19年6月1日	文第24号の(63) 平成19年6月7日		工事立会
64	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本934地先	平成19年5月30日	文第24号の(64) 平成19年6月7日		工事立会
65	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～中世・近世・寺院跡 岩出市根来字大門池下1470番1	平成19年6月1日	文第24号の(65) 平成19年6月7日	確認調査	
66	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡 先土器～鎌倉 有田川町土生376-17	平成19年6月4日	文第24号の(66) 平成19年6月7日		浄化槽部分工事立会
67	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡 平安～ 高野町高野山地内	平成19年6月1日	文第24号の(67) 平成19年6月7日		工事立会
68	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市湊1071-1	平成19年5月25日	文第24号の(68) 平成19年6月18日		浄化槽部分工事立会
69	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市下屋敷町11-2	平成19年5月31日	文第24号の(69) 平成19年6月18日		工事立会
70	工事等の届出 第93条	矢別遺跡 縄文～室町・散布地 田辺市秋津町字上新田690-3	平成19年5月31日	文第24号の(70) 平成19年6月18日		工事立会
71	工事等の届出 第93条	法丁Ⅱ遺跡 弥生～鎌倉・散布地 田辺市上万呂字法町65-16	平成19年6月5日	文第24号の(71) 平成19年6月18日		浄化槽部分工事立会
72	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市中屋敷町68-1	平成19年6月8日	文第24号の(72) 平成19年6月18日		工事立会
73	工事等の届出 第93条	岩室城跡 城跡・中世 有田市宮原町東660-1	平成19年6月4日	文第24号の(73) 平成19年6月18日	確認調査	
74	工事等の届出 第93条	尼ヶ辻遺跡 室町・散布地 岩出市根来字中溝863-1、863-4	平成19年6月7日	文第24号の(74) 平成19年6月18日		工事立会
75	工事等の届出 第93条	春日山城跡 城跡・中世 海南市大野中野中春日山1056番16	平成19年6月7日	文第24号の(75) 平成19年6月18日	確認調査	
76	工事等の届出 第93条	尾ノ崎遺跡 縄文～古墳・古墳群ほか 御坊市塩屋町南塩屋字須佐ノ上459-2他7筆	平成19年6月6日	文第24号の(76) 平成19年6月18日		工事立会
77	工事等の届出 第93条	山吹丁遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市東釘貫丁3丁目25番	平成19年6月6日	文第24号の(77) 平成19年6月18日		工事立会
78	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡 散布地 和歌山市西庄字芝75番6	平成19年6月4日	文第24号の(78) 平成19年6月18日		工事立会
79	工事等の届出 第93条	岩橋遺跡 散布地 和歌山市岩橋字小路1043-12の一部	平成19年6月11日	文第24号の(79) 平成19年6月18日		浄化槽部分工事立会
80	工事等の届出 第93条	野口遺跡 縄文～中世・散布地 橋本市隅田町中島字奥臺522番5	平成19年6月8日	文第24号の(80) 平成19年6月18日		工事立会
81	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡 先土器～鎌倉 有田川町土生376-17	平成19年6月18日	文第24号の(81) 平成19年6月20日		浄化槽部分工事立会
82	工事等の届出 第93条	中野遺跡 縄文・中世～近世・散布地 有田川町大字中野字金畑91の一部、77-2	平成19年6月15日	文第24号の(82) 平成19年6月20日		工事立会
83	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市下屋敷1-74	平成19年6月13日	文第24号の(83) 平成19年6月20日	確認調査	
84	工事等の届出 第93条	法丁Ⅱ遺跡 弥生～鎌倉・散布地 田辺市上万呂字法町65-11	平成19年6月12日	文第24号の(84) 平成19年6月20日	確認調査	
85	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～中世・近世・寺院跡 岩出市山田字太子コウ89-254	平成19年6月15日	文第24号の(85) 平成19年6月20日		浄化槽部分工事立会
86	工事等の届出 第93条	大塚遺跡 縄文～鎌倉・散布地 日高郡みなべ町東吉田269-5	平成19年6月13日	文第24号の(86) 平成19年6月28日	慎重工事	
87	工事等の届出 第93条	西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地 伊都郡かつらぎ町大字西飯降字西本186-3	平成19年6月18日	文第24号の(87) 平成19年6月28日		浄化槽部分工事立会
88	工事等の届出 第93条	大水崎遺跡 縄文～古墳・散布地 西牟婁郡串本町關野川字大水崎セギノ裏1141番1	平成19年6月19日	文第24号の(88) 平成19年6月28日		慎重工事
89	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本256地先	平成19年6月19日	文第24号の(89) 平成19年6月28日		工事立会
90	工事等の届出 第93条	川辺遺跡 縄文～中世・集落跡 和歌山市川辺字宮西32番、33番、34番	平成19年6月19日	文第24号の(90) 平成19年6月28日	確認調査	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧表 4

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
91	工事等の届出 第93条	矢矧遺跡 縄文～室町・散布地 田辺市秋津町653-1	平成19年6月14日	文第24号の(91) 平成19年6月28日	工事立会	
92	工事等の届出 第93条	天満Ⅱ遺跡 古墳・鎌倉・散布地 有田郡有田川町大字天満字中溝町607-7	平成19年6月19日	文第24号の(92) 平成19年6月28日	浄化槽部分工事立会	
93	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山53	平成19年6月12日	文第24号の(93) 平成19年6月29日	工事立会	
94	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山地区内	平成19年6月19日	文第24号の(94) 平成19年6月29日	慎重工事	
95	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～中世・近世・寺院跡 岩出市山田字太子コウ89-258	平成19年6月22日	文第24号の(95) 平成19年6月29日	浄化槽部分工事立会	
96	工事等の届出 第93条	西尾崎東遺跡 縄文・散布地 海南市九品寺字土井208-2・208の一部	平成19年6月21日	文第24号の(96) 平成19年6月29日	浄化槽部分工事立会	
97	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡 散布地 和歌山市西庄字東池ノ内84番16	平成19年6月21日	文第24号の(97) 平成19年6月29日	浄化槽部分工事立会	
98	工事等の届出 第93条	関戸遺跡 弥生～室町・散布地 和歌山市関戸4丁目673-3	平成19年6月25日	文第24号の(98) 平成19年6月29日	浄化槽部分工事立会	
99	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡 先土器～鎌倉・散布地 有田川町水尻1121-1	平成19年6月20日	文第24号の(99) 平成19年7月4日	浄化槽部分工事立会	
100	工事等の届出 第93条	川関遺跡 中世・集落跡 那智勝浦町大字川関字中村上平1335番地3	平成19年5月10日	文第24号の(100) 平成19年7月4日	浄化槽部分工事立会	
101	工事等の届出 第93条	川辺遺跡 縄文～平安・集落跡 和歌山市市里9-1～里29-1	平成19年6月29日	文第24号の(101) 平成19年7月4日	確認調査	
102	工事等の届出 第93条	和田Ⅰ遺跡 古墳・散布地 日高郡美浜町大字和田1979番地先	平成19年6月19日	文第24号の(102) 平成19年7月13日	工事立会	
103	工事等の届出 第93条	岡村遺跡 縄文～奈良・集落跡 海南市岡田字垣添23-3	平成19年6月25日	文第24号の(103) 平成19年7月13日	浄化槽部分工事立会	
104	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落 和歌山市黒田104-1～94地先	平成19年6月28日	文第24号の(104) 平成19年7月13日	工事立会	
105	工事等の届出 第93条	天満Ⅰ遺跡・藤並遺跡 縄文～室町・散布地、古墳・散布地 有田郡有田川町天満732-3、732-4、732-7	平成19年7月3日	文第24号の(105) 平成19年7月13日	確認調査	
106	工事等の届出 第93条	天満Ⅱ遺跡 古墳・散布地 有田郡有田川町大字下津野字南垣内1030番1	平成19年7月3日	文第24号の(106) 平成19年7月13日	浄化槽部分工事立会	
107	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡 先土器～鎌倉・散布地 有田郡有田川町天満234-9番地	平成19年7月5日	文第24号の(107) 平成19年7月13日	工事立会	
108	工事等の届出 第93条	大水崎遺跡 縄文～古墳・散布地 東牟婁郡串本町團野川字大水崎セギノ裏	平成19年7月4日	文第24号の(108) 平成19年7月13日	慎重工事	
109	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山593	平成19年5月22日	文第24号の(109) 平成19年7月13日	工事立会	
110	工事等の届出 第93条	名古曾Ⅰ遺跡 弥生～奈良・散布地 橋本市高野口町名古曾字大石209番地の6	平成19年6月27日	文第24号の(110) 平成19年7月13日	慎重工事	
111	工事等の届出 第93条	堅田遺跡 弥生～古墳初頭、奈良、平安・集落跡、郡衙跡 御坊市齒字西郡24番5	平成19年7月6日	文第24号の(111) 平成19年7月13日	確認調査	
112	工事等の届出 第93条	西田井遺跡 弥生～中世・集落跡 和歌山市西田井字村ノ内318-5・316-2	平成19年7月10日	文第24号の(112) 平成19年7月20日	確認調査	
113	工事等の届出 第93条	曾垣田遺跡 古墳・散布地 和歌山市朝日字曾垣田96番1の一部	平成19年7月6日	文第24号の(113) 平成19年7月20日	工事立会	
114	工事等の届出 第93条	尼ヶ辻遺跡 室町・散布地 岩出市尼ヶ辻字辻田44番15	平成19年7月9日	文第24号の(114) 平成19年7月20日	慎重工事	
115	工事等の届出 第93条	尼ヶ辻遺跡 室町・散布地 岩出市尼ヶ辻字辻田44番12・17	平成19年7月11日	文第24号の(115) 平成19年7月25日	浄化槽部分工事立会	
116	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～中世・近世・寺院跡 岩出市根来字家廻り1320番地の一部	平成19年7月19日	文第24号の(116) 平成19年7月25日	簡易便槽部分工事立会	
117	工事等の届出 第93条	蛭田坪遺跡 弥生～古墳・散布地 御坊市湯川町小松原字平畑坪366-2	平成19年7月18日	文第24号の(117) 平成19年7月25日	浄化槽部分工事立会	
118	工事等の届出 第93条	尼ヶ辻遺跡 室町・散布地 岩出市尼ヶ辻字辻田44番2	平成19年7月23日	文第24号の(118) 平成19年7月26日	慎重工事	
119	工事等の届出 第93条	尼ヶ辻遺跡 室町・散布地 岩出市尼ヶ辻字辻田44番11・16	平成19年7月23日	文第24号の(119) 平成19年7月26日	浄化槽部分工事立会	
120	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山151番地	平成19年6月25日	文第24号の(120) 平成19年7月31日	工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧表 5

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
121	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本字村ノ中1054-1・1054-2	平成19年7月23日	文第24号の(121) 平成19年7月31日	工事立会	
122	工事等の届出 第93条	東国分Ⅱ遺跡 奈良～中世・散布地 岩出市西国分76-1・76-7・101-4	平成19年7月25日	文第24号の(122) 平成19年7月31日	工事立会	
123	工事等の届出 第93条	東田中神社遺跡 弥生～中世・散布地 紀の川市打田字城ノ本59-7・59-9	平成19年7月23日	文第24号の(123) 平成19年7月31日	浄化槽部分工事立会	
124	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落跡 和歌山市黒田88-1・2	平成19年7月24日	文第24号の(124) 平成19年8月14日	確認調査	
125	工事等の届出 第93条	鳥井遺跡 散布地 和歌山市直川字南出口668-3	平成19年7月27日	文第24号の(125) 平成19年8月14日	浄化槽部分工事立会	
126	工事等の届出 第93条	木広町遺跡 弥生・散布地 和歌山市吹屋町五丁目20番2・4	平成19年7月27日	文第24号の(126) 平成19年8月14日	慎重工事	
127	工事等の届出 第93条	且来V遺跡 古墳・散布地 海南市且来字大荒田54-1	平成19年7月31日	文第24号の(127) 平成19年8月14日	浄化槽部分工事立会	
128	工事等の届出 第93条	西田井遺跡 弥生～中世・集落跡 和歌山市西田井字桑ノ本101番2	平成19年7月31日	文第24号の(128) 平成19年8月14日	確認調査	
129	工事等の届出 第93条	かしこ池遺跡 縄文・散布地 海草郡紀美野町小畑字登尾838-13	平成19年8月2日	文第24号の(129) 平成19年8月14日	浄化槽部分工事立会	
130	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～・寺院跡 岩出市根来2284	平成19年7月27日	文第24号の(130) 平成19年8月14日	工事立会	
131	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～・寺院跡 岩出市山田字太子コウ89-255、89-256	平成19年7月31日	文第24号の(131) 平成19年8月14日	慎重工事	
132	工事等の届出 第93条	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市井辺山字貫144番13	平成19年8月7日	文第24号の(132) 平成19年8月14日	確認調査	
133	工事等の届出 第93条	葉師谷遺跡 縄文・散布地 和歌山市朝日字曾垣田926番6他21筆	平成19年8月6日	文第24号の(133) 平成19年8月14日	確認調査	
134	工事等の届出 第93条	粟生遺跡 縄文、中世・散布地 有田郡有田川町粟生202番地・203番地の各一部	平成19年8月9日	文第24号の(134) 平成19年8月23日	工事立会	
135	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡 先土器～鎌倉・散布地 有田郡有田川町大字土生字池下ノ段376-16	平成19年8月10日	文第24号の(135) 平成19年8月23日	浄化槽部分工事立会	
136	工事等の届出 第93条	岩橋遺跡 散布地 和歌山市岩橋字小路1043-12	平成19年8月10日	文第24号の(136) 平成19年8月23日	浄化槽部分工事立会	
137	工事等の届出 第93条	川辺遺跡 縄文～中世・集落跡 和歌山市川辺字千地229番地4他	平成19年8月6日	文第24号の(137) 平成19年8月23日	確認調査	
138	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡 弥生～奈良・集落跡、安土桃山・城館跡 和歌山市太田字柴垣内289番4の一部	平成19年8月10日	文第24号の(138) 平成19年8月23日	工事立会	
139	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落跡 和歌山市黒田字堤下165-1の一部	平成19年8月8日	文第24号の(139) 平成19年8月23日	工事立会	
140	工事等の届出 第93条	西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地 伊都郡かつらぎ町大字妙寺字大道ノ上910番2他2筆	平成19年8月8日	文第24号の(140) 平成19年8月23日	慎重工事	
141	工事等の届出 第93条	法丁Ⅱ遺跡 弥生～鎌倉・散布地 田辺市上万呂字法町65-14	平成19年8月3日	文第24号の(141) 平成19年8月23日	浄化槽部分工事立会	
142	工事等の届出 第93条	法丁Ⅱ遺跡 弥生～鎌倉・散布地 田辺市上万呂字法町65-9	平成19年8月13日	文第24号の(142) 平成19年8月23日	浄化槽部分工事立会	
143	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市湊1071	平成19年8月13日	文第24号の(143) 平成19年8月23日	浄化槽部分工事立会	
144	工事等の届出 第93条	東大人遺跡 弥生～中世・散布地 御坊市塩屋町南塩屋字鳥居縄手325の一部	平成19年8月3日	文第24号の(144) 平成19年8月24日	浄化槽部分工事立会	
145	工事等の届出 第93条	東田中神社遺跡 弥生～中世・散布地 紀の川市打田字城ノ本19-4	平成19年8月9日	文第24号の(145) 平成19年8月24日	浄化槽部分工事立会	
146	工事等の届出 第93条	那智山坊跡 平安～鎌倉・寺院跡 那智勝浦町大字那智山字宮下147、148、160	平成19年7月10日	文第24号の(146) 平成19年9月13日	確認調査	
147	工事等の届出 第93条	尼寺南城跡 中世・城館跡 紀の川市貴志川町大字上野山字北畑158-19	平成19年8月21日	文第24号の(147) 平成19年9月13日	慎重工事	
148	工事等の届出 第93条	尼寺南城跡 中世・城館跡 紀の川市貴志川町大字上野山字北畑158-10	平成19年8月21日	文第24号の(148) 平成19年9月13日	慎重工事	
149	工事等の届出 第93条	尼寺南城跡 中世・城館跡 紀の川市貴志川町大字上野山字北畑158-12	平成19年8月21日	文第24号の(149) 平成19年9月13日	慎重工事	
150	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市湊1121	平成19年8月21日	文第24号の(150) 平成19年9月13日	工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧表 6

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
151	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市湊1113-2	平成19年8月24日	文第24号の(151) 平成19年9月13日	工事立会	
152	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～・寺院跡 岩出市根来2284、2277番地	平成19年8月22日	文第24号の(152) 平成19年9月13日	確認調査	
153	工事等の届出 第93条	和田遺跡 弥生・散布地 和歌山市和田字仲沖583-1、583-2、584	平成19年8月17日	文第24号の(153) 平成19年9月13日	確認調査	
154	工事等の届出 第93条	神前遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字大沼465-16、465-17の一部	平成19年8月22日	文第24号の(154) 平成19年9月13日	工事立会	
155	工事等の届出 第93条	西庄遺跡 古墳～平安・散布地 和歌山市西庄505-5	平成19年8月29日	文第24号の(155) 平成19年9月13日	慎重工事	
156	工事等の届出 第93条	岩橋千塚古墳群 古墳・古墳群 和歌山市岩橋字峯1466番7	平成19年8月30日	文第24号の(156) 平成19年9月13日	工事立会	
157	工事等の届出 第93条	鳥井遺跡 散布地 和歌山市直川字南出口668-11	平成19年8月31日	文第24号の(157) 平成19年9月13日	浄化槽部分工事立会	
158	工事等の届出 第93条	鳥井遺跡 散布地 和歌山市直川字南出口668-10	平成19年8月31日	文第24号の(158) 平成19年9月13日	浄化槽部分工事立会	
159	工事等の届出 第93条	明王寺遺跡 奈良～室町・散布地 和歌山市明王寺字大ノ坪11・12	平成19年8月31日	文第24号の(159) 平成19年9月13日	確認調査	
160	工事等の届出 第93条	鳴神VI遺跡 弥生～江戸・散布地 和歌山市秋月字中瀬183-3	平成19年8月31日	文第24号の(160) 平成19年9月18日	浄化槽部分工事立会	
161	工事等の届出 第93条	鳴神VI遺跡 弥生～江戸・散布地 和歌山市秋月字中瀬183-8	平成19年8月31日	文第24号の(161) 平成19年9月18日	浄化槽部分工事立会	
162	工事等の届出 第93条	鳴神VI遺跡 弥生～江戸・散布地 和歌山市秋月字中瀬183-7	平成19年8月23日	文第24号の(162) 平成19年9月18日	浄化槽部分工事立会	
163	工事等の届出 第93条	木ノ本II遺跡 散布地 和歌山市木ノ本字前田255-5	平成19年9月3日	文第24号の(163) 平成19年9月18日	浄化槽部分工事立会	
164	工事等の届出 第93条	木ノ本II遺跡 散布地 和歌山市木ノ本字前田255-6	平成19年9月3日	文第24号の(164) 平成19年9月18日	浄化槽部分工事立会	
165	工事等の届出 第93条	木ノ本II遺跡 散布地 和歌山市木ノ本字前田255-7	平成19年9月3日	文第24号の(165) 平成19年9月18日	浄化槽部分工事立会	
166	工事等の届出 第93条	木ノ本II遺跡 散布地 和歌山市木ノ本字前田255-8	平成19年9月3日	文第24号の(166) 平成19年9月18日	浄化槽部分工事立会	
167	工事等の届出 第93条	畑毛遺跡 散布地、弥生～中世 岩出市西野字春面24番1外23筆	平成19年9月5日	文第24号の(167) 平成19年9月20日	慎重工事	
168	工事等の届出 第93条	祓井戸古墳群 古墳・古墳群 御坊市塩屋町南塩屋字氏神前571番4	平成19年9月4日	文第24号の(168) 平成19年9月20日	工事立会	
169	工事等の届出 第93条	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市井辺字山貫144番44	平成19年7月30日	文第24号の(169) 平成19年9月20日	確認調査	
170	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡 弥生～奈良・集落跡、安土桃山・城館跡 和歌山市太田字城跡488番2	平成19年9月6日	文第24号の(170) 平成19年9月20日	工事立会	
171	工事等の届出 第93条	木ノ本III遺跡、茶臼山古墳 散布地、古墳・古墳 和歌山市木ノ本字谷河橋766番1	平成19年9月6日	文第24号の(171) 平成19年9月20日	確認調査	
172	工事等の届出 第93条	府中IV遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市府中文字長通り315番2の一部、315番6、318番、322番、323番	平成19年9月6日	文第24号の(172) 平成19年9月20日	確認調査	
173	工事等の届出 第93条	鳴神IV遺跡 弥生～江戸・散布地 和歌山市鳴神字西堤939-3の一部	平成19年9月7日	文第24号の(173) 平成19年9月20日	浄化槽部分工事立会	
174	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡 弥生～奈良・集落跡、安土桃山・城館跡 和歌山市太田字城跡446他地先	平成19年9月11日	文第24号の(174) 平成19年9月20日	工事立会	
175	工事等の届出 第93条	和歌山城跡 近世・城跡 和歌山市十一番町1-1～六番丁1地先	平成19年9月12日	文第24号の(175) 平成19年9月20日	工事立会	
176	工事等の届出 第93条	栗島遺跡 奈良～平安・散布地 紀の川市東大井字栗島419-34	平成19年9月4日	文第24号の(176) 平成19年9月20日	慎重工事	
177	工事等の届出 第93条	上野遺跡 旧石器・出土地 紀の川市上野字名草22-45	平成19年9月5日	文第24号の(177) 平成19年9月20日	慎重工事	
178	工事等の届出 第93条	上野遺跡 旧石器・出土地 紀の川市上野字名草22-46	平成19年9月5日	文第24号の(178) 平成19年9月20日	慎重工事	
179	工事等の届出 第93条	雨壺山磐跡 中世・磐跡 伊都郡九度山町慈尊院字上がり畑425番2	平成19年9月5日	文第24号の(179) 平成19年9月20日	確認調査	
180	工事等の届出 第93条	法丁I遺跡 弥生・散布地 田辺市上方呂字法町127-5	平成19年9月7日	文第24号の(180) 平成19年9月20日	浄化槽部分工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧表 7

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
181	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～中世、近世・寺院跡 岩出市安上宇平野402番8、402番9、402番10	平成19年9月21日	文第24号の(181) 平成19年10月1日	工事立会	
182	工事等の届出 第93条	笠田東遺跡 鎌倉・散布地 伊都郡かつらぎ町笠田東989番地の1	平成19年9月14日	文第24号の(182) 平成19年10月1日	工事立会	
183	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原945-6	平成19年9月19日	文第24号の(183) 平成19年10月1日	慎重工事	
184	工事等の届出 第93条	上野遺跡 旧石器・出土地 紀の川市上野字名草22番43	平成19年9月14日	文第24号の(184) 平成19年10月1日	慎重工事	
185	工事等の届出 第93条	上野遺跡 旧石器・出土地 紀の川市上野字名草22番42	平成19年9月14日	文第24号の(185) 平成19年10月1日	慎重工事	
186	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本字別所956、957、958、960、字村ノ東967	平成19年9月10日	文第24号の(186) 平成19年10月1日	確認調査	
187	工事等の届出 第93条	薬師谷遺跡 縄文・散布地 和歌山市朝日字曾垣田926番6他21筆	平成19年9月20日	文第24号の(187) 平成19年10月1日	確認調査	
188	工事等の届出 第93条	小松原Ⅱ遺跡 弥生～中世・集落 御坊市湯川町小松原420-15	平成19年9月20日	文第24号の(188) 平成19年10月11日	工事立会	
189	工事等の届出 第93条	法丁Ⅱ遺跡 弥生～鎌倉・散布地 田辺市上万呂字法町65-17、65-18	平成19年9月19日	文第24号の(189) 平成19年10月11日	慎重工事	
190	工事等の届出 第93条	田辺城跡 近世・城跡 田辺市上屋敷1丁目5-4	平成19年9月27日	文第24号の(190) 平成19年10月11日	浄化槽部分工事立会	
191	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市湊1062番地	平成19年10月2日	文第24号の(191) 平成19年10月11日	工事立会	
192	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～・寺院跡 岩出市根来2307-1	平成19年9月27日	文第24号の(192) 平成19年10月11日	工事立会	
193	工事等の届出 第93条	西国分廃寺 奈良・散布地 岩出市西国分字中垣内383-8の一部	平成19年9月28日	文第24号の(193) 平成19年10月11日	浄化槽部分工事立会	
194	工事等の届出 第93条	垂井女房が坪遺跡 弥生～古墳・散布地 橋本市隅田町垂井露無35番1	平成19年9月21日	文第24号の(194) 平成19年10月11日	慎重工事	
195	工事等の届出 第93条	直川遺跡 散布地・縄文 和歌山市直川字角垣内1825番6、1826番5	平成19年9月26日	文第24号の(195) 平成19年10月11日	工事立会	
196	工事等の届出 第93条	神前遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字馬乗免594-1の一部	平成19年9月28日	文第24号の(196) 平成19年10月11日	工事立会	
197	工事等の届出 第93条	東田中神社遺跡 弥生～中世・散布地 紀の川市打田字城ノ本59-6	平成19年9月27日	文第24号の(197) 平成19年10月11日	慎重工事	
198	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡 先土器～鎌倉・散布地 有田郡有田川町大字天満字弁上町253番地	平成19年10月5日	文第24号の(198) 平成19年10月11日	工事立会	
199	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡 弥生～奈良・集落跡、安土桃山・城館跡 和歌山市太田字栄垣内268	平成19年9月18日	文第24号の(199) 平成19年10月23日	慎重工事	
200	工事等の届出 第93条	高山寺貝塚 縄文・貝塚 田辺市稲成町394	平成19年9月25日	文第24号の(200) 平成19年10月23日	工事立会	
201	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山618	平成19年9月27日	文第24号の(201) 平成19年10月23日	工事立会	
202	工事等の届出 第93条	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市神崎舟田122番1	平成19年10月9日	文第24号の(202) 平成19年10月23日	確認調査	
203	工事等の届出 第93条	溝ノ口遺跡 縄文・集落 海南市椋木86-1、86-4	平成19年10月1日	文第24号の(203) 平成19年10月23日	工事立会	
204	工事等の届出 第93条	伏山城跡 中世・城館跡 海南市多田446	平成19年10月4日	文第24号の(204) 平成19年10月23日	工事立会	
205	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～・寺院跡 岩出市安上宇東谷693番1、693番5、693番6、693番7、693番9、693番10	平成19年10月4日	文第24号の(205) 平成19年10月23日	浄化槽部分工事立会	
206	工事等の届出 第93条	荒田遺跡 弥生、中世・散布地 岩出市森237番地の1	平成19年10月10日	文第24号の(206) 平成19年10月23日	工事立会	
207	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～・寺院跡 岩出市根来字家廻り1210番1	平成19年10月18日	文第24号の(207) 平成19年10月23日	慎重工事	
208	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡 散布地 和歌山市西庄字東池ノ内84-3	平成19年10月22日	文第24号の(208) 平成19年11月6日	浄化槽部分工事立会	
209	工事等の届出 第93条	中野遺跡 散布地・古墳 和歌山市中野51-5、50-9	平成19年10月29日	文第24号の(209) 平成19年11月6日	確認調査	
210	工事等の届出 第93条	東田中神社遺跡 弥生～中世・散布地 紀の川市打田字城の本59-8・59-10	平成19年10月18日	文第24号の(210) 平成19年11月6日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧表 8

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
211	工事等の届出 第93条	東大人遺跡 弥生～中世・散布地 御坊市塩屋町南塩屋271	平成19年10月23日	文第24号の(211) 平成19年11月6日	浄化槽部分工事立会	
212	工事等の届出 第93条	岡村遺跡 縄文～奈良・集落跡 海南市岡田字ツリ223-24	平成19年10月24日	文第24号の(212) 平成19年11月6日	慎重工事	
213	工事等の届出 第93条	あはへの城跡 中世・城館跡 海南市井田字戎松106番15	平成19年10月29日	文第24号の(213) 平成19年11月6日	浄化槽部分工事立会	
214	工事等の届出 第93条	堅田遺跡 弥生～古墳初頭、奈良、平安・集落跡、郡衙跡 御坊市湯川町財部字森崎122-5、122-6の一部、121-8の一部	平成19年10月15日	文第24号の(214) 平成19年11月13日	浄化槽部分工事立会	
215	工事等の届出 第93条	西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地 伊都郡かつらぎ町大字妙寺字大道ノ上910番2他	平成19年10月9日	文第24号の(215) 平成19年11月13日	浄化槽部分工事立会	
216	工事等の届出 第93条	山口遺跡 弥生～平安・集落跡 和歌山市谷字池尻61番、49番2	平成19年10月26日	文第24号の(216) 平成19年11月13日	確認調査	
217	工事等の届出 第93条	尼寺南城跡 中世・城館跡 紀の川市貴志川町上野山158-13	平成19年10月29日	文第24号の(217) 平成19年11月13日	慎重工事	
218	工事等の届出 第93条	岡村遺跡 縄文～奈良・集落跡 海南市岡田字境田165番3	平成19年10月24日	文第24号の(218) 平成19年11月13日	確認調査	
219	工事等の届出 第93条	和歌山城跡 近世・城跡 和歌山市一番丁1地先	平成19年10月17日	文第24号の(219) 平成19年11月19日	工事立会	
220	工事等の届出 第93条	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市津幡字青田254番2、255番7	平成19年11月1日	文第24号の(220) 平成19年11月19日	確認調査	
221	工事等の届出 第93条	鳥井遺跡 散布地 和歌山市直川字北出口680番	平成19年10月30日	文第24号の(221) 平成19年11月19日	確認調査	
222	工事等の届出 第93条	秋月遺跡 弥生～平安・散布地 和歌山市太田字松並561-1の一部	平成19年11月5日	文第24号の(222) 平成19年11月19日	慎重工事	
223	工事等の届出 第93条	関戸遺跡 弥生～室町・散布地 和歌山市関戸4丁目673-9	平成19年11月9日	文第24号の(223) 平成19年11月19日	浄化槽部分工事立会	
224	工事等の届出 第93条	岡田Ⅱ遺跡 弥生～中世・散布地 岩出市岡田字上野741番1	平成19年11月5日	文第24号の(224) 平成19年11月19日	確認調査	
225	工事等の届出 第93条	尼ヶ辻遺跡 室町・散布地 岩出市尼ヶ辻字辻田44番11、44番16	平成19年11月8日	文第24号の(225) 平成19年11月19日	浄化槽部分工事立会	
226	工事等の届出 第93条	東国分Ⅱ遺跡 奈良～中世・散布地 岩出市西国分字松ノ上80番	平成19年11月8日	文第24号の(226) 平成19年11月19日	確認調査	
227	工事等の届出 第93条	西国分廃寺 奈良・散布地 岩出市西国分字中垣内383-14	平成19年11月12日	文第24号の(227) 平成19年11月19日	浄化槽部分工事立会	
228	工事等の届出 第93条	日向浦遺跡 弥生～古墳・散布地 西牟婁郡白浜町堅田字鴻ノ巣2500番475	平成19年10月29日	文第24号の(228) 平成19年11月19日	慎重工事	
229	工事等の届出 第93条	川関遺跡 中世・集落跡 東牟婁郡那智勝浦町大字天満字中村15-2	平成19年11月7日	文第24号の(229) 平成19年11月19日	浄化槽部分工事立会	
230	工事等の届出 第93条	瀬戸遺跡 縄文～弥生・散布地 西牟婁郡白浜町字崎の北459	平成19年11月2日	文第24号の(230) 平成19年11月19日	工事立会	
231	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市中屋敷町68-4番地	平成19年10月23日	文第24号の(231) 平成19年11月27日	浄化槽部分工事立会	
232	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～・寺院跡 岩出市根来字根来2347-219、2347-220他	平成19年11月15日	文第24号の(232) 平成19年11月27日	工事立会	
233	工事等の届出 第93条	平池古墳群 古墳・古墳群 紀の川市貴志川町長原字寺池1833	平成19年11月13日	文第24号の(233) 平成19年11月27日	浄化槽部分工事立会	
234	工事等の届出 第93条	鳥井遺跡 散布地 和歌山市直川字南出口668-9	平成19年11月19日	文第24号の(234) 平成19年11月27日	浄化槽部分工事立会	
235	工事等の届出 第93条	鳥井遺跡 散布地 和歌山市直川字南出口668-5の一部	平成19年11月19日	文第24号の(235) 平成19年11月27日	浄化槽部分工事立会	
236	工事等の届出 第93条	且来Ⅲ遺跡 縄文・散布地 海南市且来字大荒田48番7	平成19年11月20日	文第24号の(236) 平成19年11月27日	浄化槽部分工事立会	
237	工事等の届出 第93条	神前遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字大橋380-8	平成19年11月21日	文第24号の(237) 平成19年11月27日	工事立会	
238	工事等の届出 第93条	神前遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字大橋380-9	平成19年11月21日	文第24号の(238) 平成19年11月27日	工事立会	
239	工事等の届出 第93条	笠田東遺跡 鎌倉・散布地 伊都郡かつらぎ町笠田東943-2、943-3	平成19年11月16日	文第24号の(239) 平成19年12月14日	慎重工事	
240	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡 散布地 和歌山市西庄字東池ノ内84-1	平成19年11月21日	文第24号の(240) 平成19年12月14日	浄化槽部分工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧表 9

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
241	工事等の届出 第93条	西国分Ⅱ遺跡 奈良・散布地 岩出市岡田宇古堂242-13の一部、242-14	平成19年11月21日	文第24号の(241) 平成19年12月14日	浄化槽部分工事立会	
242	工事等の届出 第93条	西国分廃寺、西国分Ⅱ遺跡 奈良・寺院跡、奈良・散布地 岩出市西国分字中垣内382-2、383-5、383-7の一部	平成19年11月22日	文第24号の(242) 平成19年12月14日	工事立会	
243	工事等の届出 第93条	法丁Ⅱ遺跡 弥生～鎌倉・散布地 田辺市上方呂字法町65-26	平成19年11月20日	文第24号の(243) 平成19年12月14日	浄化槽部分工事立会	
244	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市湊字地下1114、1115、1118-1、1119、1120	平成19年11月21日	文第24号の(244) 平成19年12月14日	浄化槽部分工事立会	
245	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡 縄文～鎌倉・散布地 田辺市秋津町字東八町407-19	平成19年11月26日	文第24号の(245) 平成19年12月14日	浄化槽部分工事立会	
246	工事等の届出 第93条	三味塚古墳群 古墳・古墳群 紀の川市中井阪字轟塚155番、156番	平成19年11月29日	文第24号の(246) 平成19年12月14日	慎重工事	
247	工事等の届出 第93条	東田中神社遺跡 弥生～中世・散布地 紀の川市打田字小門643-1の一部、643-6の一部	平成19年11月30日	文第24号の(247) 平成19年12月14日	工事立会	
248	工事等の届出 第93条	下佐々Ⅰ遺跡 縄文・散布地 海草郡紀美野町下佐々字西ノ窪787-1の一部	平成19年12月3日	文第24号の(248) 平成19年12月14日	工事立会	
249	工事等の届出 第93条	森の鼻古墳群 古墳・古墳群 日高郡みなべ町堺字横浦554番	平成19年12月6日	文第24号の(249) 平成19年12月28日	確認調査	
250	工事等の届出 第93条	西庄遺跡 散布地 和歌山市西庄字妙見409-1外	平成19年11月29日	文第24号の(250) 平成19年12月28日	工事立会	
251	工事等の届出 第93条	鳥井遺跡 散布地 和歌山市直川字南出口668-12	平成19年11月30日	文第24号の(251) 平成19年12月28日	浄化槽部分工事立会	
252	工事等の届出 第93条	鳥井遺跡 散布地 和歌山市直川字南出口668-13	平成19年12月7日	文第24号の(252) 平成19年12月28日	浄化槽部分工事立会	
253	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山	平成19年12月11日	文第24号の(253) 平成19年12月28日	工事立会	
254	工事等の届出 第93条	中黒Ⅰ遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字高塚504-5、504-3	平成19年12月12日	文第24号の(254) 平成19年12月28日	浄化槽部分工事立会	
255	工事等の届出 第93条	中黒Ⅰ遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字高塚504-1、504-2	平成19年12月12日	文第24号の(255) 平成19年12月28日	浄化槽部分工事立会	
256	工事等の届出 第93条	中黒Ⅰ遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字高塚504-6	平成19年12月12日	文第24号の(256) 平成19年12月28日	浄化槽部分工事立会	
257	工事等の届出 第93条	西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地 かつらぎ町大字西飯降字東本154	平成19年12月17日	文第24号の(257) 平成19年12月28日	工事立会	
258	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原858-1の一部	平成19年12月17日	文第24号の(258) 平成19年12月28日	浄化槽部分工事立会	
259	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原858-1の一部	平成19年12月17日	文第24号の(259) 平成19年12月28日	浄化槽部分工事立会	
260	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原858-1の一部	平成19年12月17日	文第24号の(260) 平成19年12月28日	浄化槽部分工事立会	
261	工事等の届出 第93条	北長田遺跡 縄文、弥生、中世・散布地 紀の川市北長田字野末38-1、38-2、43-8	平成19年12月19日	文第24号の(261) 平成19年12月28日	工事立会	
262	工事等の届出 第93条	尼寺南城跡 中世・城館跡 紀の川市貴志川町上野山字北畑158-17	平成19年12月19日	文第24号の(262) 平成19年12月28日	慎重工事	
263	工事等の届出 第93条	尼寺南城跡 中世・城館跡 紀の川市貴志川町上野山字北畑158-21	平成19年12月19日	文第24号の(263) 平成19年12月28日	慎重工事	
264	工事等の届出 第93条	柏遺跡 古墳・散布地 日高郡日高町大字志賀字老町田3928番2、3929番1、3930番1、3931番、3932番1、3933番1、3933番2、字五反田4027番、4028番、4030番	平成20年11月21日	文第24号の(264) 平成20年1月11日	確認調査	
265	工事等の届出 第93条	田辺城跡 近世・城跡 田辺市上屋敷2丁目152-9	平成20年12月7日	文第24号の(265) 平成20年1月11日	工事立会	
266	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市南新町14、15	平成20年12月25日	文第24号の(266) 平成20年1月11日	浄化槽部分工事立会	
267	工事等の届出 第93条	且来Ⅵ遺跡 弥生～奈良・集落跡 海南市且来字北塚129-13	平成20年12月21日	文第24号の(267) 平成20年1月11日	浄化槽部分工事立会	
268	工事等の届出 第93条	大野中遺跡 縄文～弥生・散布地 海南市大野中文字下八反田730-1、730-2	平成20年12月29日	文第24号の(268) 平成20年1月11日	確認調査	
269	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～・寺院跡 岩出市根来2284-11、2284-1	平成20年12月25日	文第24号の(269) 平成20年1月11日	慎重工事	
270	工事等の届出 第93条	背山城跡 中世・城館跡 伊都郡かつらぎ町高田529	平成20年1月4日	文第24号の(270) 平成20年1月11日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧表 10

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
271	工事等の届出 第93条	野田地区遺跡 先土器～中世・寺院跡ほか 有田郡有田川町大字野田字保寿408-8	平成20年12月27日	文第24号の(271) 平成20年1月15日	便槽部分工事立会	
272	工事等の届出 第93条	名古曾IV遺跡 奈良・散布地 橋本市高野口町名古曾字住吉坪475番4	平成20年1月4日	文第24号の(272) 平成20年1月15日	工事立会	
273	工事等の届出 第93条	溝ノ口遺跡 縄文・集落 海南市棕木字金谷79-1	平成20年1月9日	文第24号の(273) 平成20年1月15日	確認調査	
274	工事等の届出 第93条	鳥井遺跡 散布地 和歌山市直川字南出口668-2	平成20年12月21日	文第24号の(274) 平成20年1月15日	浄化槽部分工事立会	
275	工事等の届出 第93条	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市津奈字高屋143番6、144番8、144番11	平成20年12月25日	文第24号の(275) 平成20年1月15日	確認調査	
276	工事等の届出 第93条	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市井辺字新出84番19	平成20年12月27日	文第24号の(276) 平成20年1月15日	浄化槽部分工事立会	
277	工事等の届出 第93条	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市井辺字新出84番19	平成20年12月27日	文第24号の(277) 平成20年1月15日	浄化槽部分工事立会	
278	工事等の届出 第93条	尼寺南城跡 中世・城館跡 紀の川市貴志川町大字上野山字北畑158-18	平成20年1月7日	文第24号の(278) 平成20年1月15日	慎重工事	
279	工事等の届出 第93条	東田中神社遺跡 弥生～中世・散布地 紀の川市打田字城ノ本59-5	平成20年1月7日	文第24号の(279) 平成20年1月15日	慎重工事	
280	工事等の届出 第93条	荒田遺跡 弥生、中世・散布地 岩出市森181-4	平成20年12月20日	文第24号の(280) 平成20年1月17日	慎重工事	
281	工事等の届出 第93条	田屋遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市小豆島字院田63番4、64番1	平成20年12月28日	文第24号の(281) 平成20年1月17日	工事立会	
282	工事等の届出 第93条	上黒谷遺跡 散布地 和歌山市上黒谷字堂垣内156番1、156番2の一部	平成20年1月8日	文第24号の(282) 平成20年1月17日	工事立会	
283	工事等の届出 第93条	木ノ本II遺跡 散布地 和歌山市木ノ本934～956	平成20年1月9日	文第24号の(283) 平成20年1月17日	工事立会	
284	工事等の届出 第93条	山口遺跡 集落跡・弥生～平安 和歌山市谷字鳥居前82番、83番、84番2、85番1	平成20年1月9日	文第24号の(284) 平成20年1月31日	確認調査	
285	工事等の届出 第93条	和歌山城跡 近世・城跡 和歌山市六番丁17	平成20年1月10日	文第24号の(285) 平成20年1月31日	工事立会	
286	工事等の届出 第93条	岩内II遺跡 散布地 御坊市岩内字岡ノ前1036-8	平成20年1月16日	文第24号の(286) 平成20年1月31日	慎重工事	
287	工事等の届出 第93条	名手下I遺跡 縄文～弥生・散布地 紀の川市名手下字上ノ段129番	平成20年1月20日	文第24号の(287) 平成20年1月31日	工事立会	
288	工事等の届出 第93条	八幡山本陣跡 中世・城館跡 海草郡紀美野町小畑字埋谷704番地1	平成20年1月22日	文第24号の(288) 平成20年1月31日	慎重工事	
289	工事等の届出 第93条	古和田城跡 中世・城館跡 紀の川市北大井字下り松493-12	平成20年1月15日	文第24号の(289) 平成20年2月14日	浄化槽部分工事立会	
290	工事等の届出 第93条	古和田城跡 中世・城館跡 紀の川市北大井字下り松493番8	平成20年1月25日	文第24号の(290) 平成20年2月14日	浄化槽部分工事立会	
291	工事等の届出 第93条	尼寺南城跡 中世・城館跡 紀の川市貴志川町上野山字北畑158-11	平成20年1月25日	文第24号の(291) 平成20年2月14日	慎重工事	
292	工事等の届出 第93条	東大入遺跡 弥生～中世・散布地 御坊市塩屋町南塩屋字濱ノ上494-1	平成20年1月23日	文第24号の(292) 平成20年2月14日	工事立会	
293	工事等の届出 第93条	北田井遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市北字宮ノ後97番15、97番16	平成20年1月23日	文第24号の(293) 平成20年2月14日	工事立会	
294	工事等の届出 第93条	川辺遺跡 縄文～平安・集落跡 和歌山市里字中ノ橋54番5、58番1、58番2、58番3、58番4	平成20年1月28日	文第24号の(294) 平成20年2月14日	浄化槽部分工事立会	
295	工事等の届出 第93条	山口遺跡 弥生～平安・集落跡 和歌山市谷字池尻25番1、24番3、26番の一部、谷字鳥居前99番の一部、100番の一部、101番の一部	平成20年1月29日	文第24号の(295) 平成20年2月14日	確認調査	
296	工事等の届出 第93条	木ノ本III遺跡 散布地 和歌山市木ノ本676-2の一部、678-3	平成20年1月30日	文第24号の(296) 平成20年2月14日	慎重工事	
297	工事等の届出 第93条	天満I遺跡 縄文～室町・散布地 有田郡有田川町大字天満字小橋本町484-1	平成20年2月4日	文第24号の(297) 平成20年2月14日	工事立会	
298	工事等の届出 第93条	堅田遺跡 弥生～古墳初頭、奈良、平安・集落跡、郡衙跡 御坊市湯川町財部127-1	平成20年1月28日	文第24号の(298) 平成20年2月20日	慎重工事	
299	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山地内	平成20年2月8日	文第24号の(299) 平成20年2月20日	慎重工事	
300	工事等の届出 第93条	海南第二中学校校庭遺跡 散布地 海南市日方字千原967-6・967-1の一部	平成20年2月7日	文第24号の(300) 平成20年2月20日	浄化槽部分工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧表 11

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
301	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 平安～・寺院跡 岩出市山田宇太子コウ89-22	平成20年2月6日	文第24号の(301) 平成20年2月20日	慎重工事	
302	工事等の届出 第93条	鳴神V遺跡 散布地 和歌山市秋月字飯垣291-1の一部	平成20年2月6日	文第24号の(302) 平成20年2月20日	浄化槽部分工事立会	
303	工事等の届出 第93条	田屋遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市田屋字布施目21番の一部	平成20年2月6日	文第24号の(303) 平成20年2月20日	工事立会	
304	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡 弥生(中期～後期)・集落跡 和歌山市宇田森字馬場17番1・17番2・17番3	平成20年2月12日	文第24号の(304) 平成20年2月20日	工事立会	
305	工事等の届出 第93条	鳥井遺跡 散布地 和歌山市直川字南出口668-7	平成20年2月13日	文第24号の(305) 平成20年2月20日	浄化槽部分工事立会	
306	工事等の届出 第93条	鳥井遺跡 散布地 和歌山市直川字南出口668-14	平成20年2月13日	文第24号の(306) 平成20年2月20日	浄化槽部分工事立会	
307	工事等の届出 第93条	鳥井遺跡 散布地 和歌山市直川字南出口668-15	平成20年2月13日	文第24号の(307) 平成20年2月20日	浄化槽部分工事立会	
308	工事等の届出 第93条	田辺城跡 城跡・近世 田辺市上屋敷三丁目91-9	平成20年2月1日	文第24号の(308) 平成20年2月20日	浄化槽部分工事立会	
309	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡 散布地・縄文～鎌倉 田辺市秋津町字西八町255-3	平成20年2月6日	文第24号の(309) 平成20年2月20日	浄化槽部分工事立会	
310	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡 散布地・縄文～鎌倉 田辺市秋津町287-9	平成20年2月8日	文第24号の(310) 平成20年2月20日	浄化槽部分工事立会	
311	工事等の届出 第93条	河野城跡Ⅰ 城跡・中世 海草郡紀美野町福田字落合67番6	平成20年2月13日	文第24号の(311) 平成20年3月10日	確認調査	
312	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡 弥生(中期～後期)・集落跡 和歌山市宇田森字神ノ木36番35	平成20年2月18日	文第24号の(312) 平成20年3月10日	浄化槽部分工事立会	
313	工事等の届出 第93条	直川藤寺跡 奈良～平安・寺院跡 和歌山市直川1767	平成20年2月18日	文第24号の(313) 平成20年3月10日	浄化槽部分工事立会	
314	工事等の届出 第93条	秋月遺跡 弥生～平安・散布地 和歌山市太田字梅ノ戸22-6	平成20年2月19日	文第24号の(314) 平成20年3月10日	工事立会	
315	工事等の届出 第93条	中黒Ⅰ遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字高塚504番14一部 他3筆	平成20年2月22日	文第24号の(315) 平成20年3月10日	確認調査	
316	工事等の届出 第93条	中黒Ⅰ遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字高塚534番4	平成20年2月25日	文第24号の(316) 平成20年3月10日	工事立会	
317	工事等の届出 第93条	伝承の館跡 中世・館跡 紀の川市貴志川町神戸449	平成20年2月27日	文第24号の(317) 平成20年3月11日	工事立会	
318	工事等の届出 第93条	高井遺跡 散布地、縄文 和歌山市直川字高井垣内1233番9の一部、1233番11、1233番13、 1233番18、1228番の一部、1299番の一部、1230番の一部	平成20年2月21日	文第24号の(318) 平成20年3月11日	確認調査	
319	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本字村ノ西1125番の一部、1126番、1127番、1129番 の一部、1130番	平成20年2月26日	文第24号の(319) 平成20年3月11日	確認調査	
320	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡 弥生(中期～後期)・集落跡 和歌山市宇田森字神ノ木36-37、36-38	平成20年2月27日	文第24号の(320) 平成20年3月11日	浄化槽部分工事立会	
321	工事等の届出 第93条	岩橋千塚古墳群 古墳・古墳群 和歌山市井辺字惣光寺659-14、666	平成20年2月28日	文第24号の(321) 平成20年3月11日	工事立会	
322	工事等の届出 第93条	山口遺跡 弥生～平安・集落跡 和歌山市里字牛ノ原192番、里字後口174番1の一部	平成20年2月29日	文第24号の(322) 平成20年3月11日	確認調査	
323	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡 弥生～奈良・集落跡、安土桃山・城館跡 和歌山市太田字城跡489-4	平成20年3月6日	文第24号の(323) 平成20年3月11日	工事立会	
324	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市湊1117-1、1117-2	平成20年3月3日	文第24号の(324) 平成20年3月11日	工事立会	
325	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原944-5	平成20年3月5日	文第24号の(325) 平成20年3月11日	慎重工事	
326	工事等の届出 第93条	東国分Ⅱ遺跡 奈良～中世・散布地 紀の川市東国分字八光707番2	平成20年2月18日	文第24号の(326) 平成20年3月19日	浄化槽部分工事立会	
327	工事等の届出 第93条	尼寺南城跡 中世・城跡 紀の川市貴志川町上野山字北畑158-22の一部	平成20年3月6日	文第24号の(327) 平成20年3月19日	慎重工事	
328	工事等の届出 第93条	天田古墳群 古墳・古墳群 御坊市塩屋町北塩屋字北湊719-28	平成20年2月22日	文第24号の(328) 平成20年3月19日	慎重工事	
329	工事等の届出 第93条	天田古墳群 古墳・古墳群 御坊市塩屋町北塩屋字北湊719-12	平成20年2月22日	文第24号の(329) 平成20年3月19日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧表 12

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
330	工事等の届出 第93条	東郷遺跡 弥生・集落跡 御坊市藤田町藤井1902-1の一部	平成20年2月25日	文第24号の(330) 平成20年3月19日	慎重工事	
331	工事等の届出 第93条	荊本遺跡 弥生、中世・散布地 岩出市荊本字松田88番地	平成20年2月29日	文第24号の(331) 平成20年3月19日	確認調査	
332	工事等の届出 第93条	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市井辺字新出70番	平成20年3月6日	文第24号の(332) 平成20年3月19日	浄化槽部分工事立会	
333	工事等の届出 第93条	川辺遺跡 縄文～平安・集落跡 和歌山市平岡字ヤケド143番	平成20年3月6日	文第24号の(333) 平成20年3月19日	確認調査	
334	工事等の届出 第93条	蛭田坪遺跡 縄文～弥生、散布地 御坊市湯川町小松原404-5	平成20年2月27日	文第24号の(334) 平成20年3月31日	浄化槽部分工事立会	
335	工事等の届出 第93条	堅田遺跡 弥生～古墳初頭、奈良、平安・集落跡、郡衙跡 御坊市湯川町財部字深田647-1、647-5、648-1、649-1、650-1	平成20年3月10日	文第24号の(335) 平成20年3月31日	慎重工事	
336	工事等の届出 第93条	幡川遺跡 縄文～弥生、散布地 海南市大野中宇玉田621番1、621番5	平成20年3月4日	文第24号の(336) 平成20年3月31日	確認調査	
337	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市湊1070	平成20年3月7日	文第24号の(337) 平成20年3月31日	工事立会	
338	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市南新町20-8	平成20年3月7日	文第24号の(338) 平成20年3月31日	工事立会	
339	工事等の届出 第93条	西国分Ⅱ遺跡 奈良・散布地 岩出市西国分字中垣内383-13	平成20年3月10日	文第24号の(339) 平成20年3月31日	浄化槽部分工事立会	
340	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡 縄文～弥生、散布地 和歌山市六十谷357-2の一部	平成20年3月10日	文第24号の(340) 平成20年3月31日	浄化槽部分工事立会	
341	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本字村ノ中1048番3の一部	平成20年3月14日	文第24号の(341) 平成20年3月31日	浄化槽部分工事立会	
342	工事等の届出 第93条	平の下遺跡 散布地 和歌山市西庄字前田446番1、字駒ヶ崎442番1の一部	平成20年3月17日	文第24号の(342) 平成20年3月31日	確認調査	
343	工事等の届出 第93条	井辺Ⅱ遺跡 弥生～古墳、散布地 和歌山市鳴神47番2、47番4、60番13、60番14、61番、64番1、64番2	平成20年3月21日	文第24号の(343) 平成20年3月31日	確認調査	
344	工事等の届出 第93条	西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地 伊都郡かつらぎ町大字西飯降字榎本230番3 他1筆	平成20年3月18日	文第24号の(344) 平成20年3月31日	工事立会	
345	工事等の届出 第93条	西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地 伊都郡かつらぎ町妙寺913-2	平成20年3月21日	文第24号の(345) 平成20年3月31日	浄化槽部分工事立会	

埋蔵文化財発掘の通知（文化財保護法第94条）一覧表 1

番号	届出等の種類 根拠条文	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等をした者	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
					文書番号 指示の日付	指示事項	
1	工事等の届出 第94条	山崎遺跡 古墳～・散布地 岩出市中黒11-1他9筆	岩出市長	平成19年4月10日	文第92号 平成19年5月8日	確認調査	
2	工事等の届出 第94条	山一遺跡 弥生～奈良、中世・散布地 岩出市山752-4	岩出市長	平成19年4月20日	文第92号の(2) 平成19年5月8日	工事立会	
3	工事等の届出 第94条	田辺城跡 城跡 田辺市上屋敷町1丁目・2丁目	田辺市長	平成19年4月24日	文第92号の(3) 平成19年5月8日	工事立会	
4	工事等の届出 第94条	速玉大社境内遺跡 縄文・奈良～室町・散布地 新宮市船町1-2-1	新宮市長	平成19年5月7日	文第92号の(4) 平成19年5月24日	工事立会	
5	工事等の届出 第94条	垣谷遺跡 縄文～古墳・散布地 西牟婁郡白浜町字大浦西谷川上3258-2他	和歌山県知事	平成19年5月9日	文第92号の(5) 平成19年5月24日	確認調査	
6	工事等の届出 第94条	秋月遺跡 弥生～平安・散布地 和歌山市太田127	和歌山県知事	平成19年5月10日	文第92号の(6) 平成19年5月24日	工事立会	
7	工事等の届出 第94条	岡村遺跡 縄文～奈良・集落跡 海南市岡田字境田・六十石	海南市長	平成19年5月15日	文第92号の(7) 平成19年5月24日	工事立会	
8	工事等の届出 第94条	出塔の水道 近世 橋本市出塔	伊都振興局建設部長	平成19年5月11日	文第92号の(8) 平成19年5月30日	確認調査	
9	工事等の届出 第94条	岩野河遺跡 縄文・散布地 有田川町大字岩野河	和歌山県知事	平成19年6月11日	文第92号の(9) 平成19年6月20日	確認調査	
10	工事等の届出 第94条	利生護国寺旧境内遺跡 鎌倉・寺院跡 橋本市隅田町下兵庫	橋本市長	平成19年6月8日	文第92号の(10) 平成19年6月20日	工事立会	
11	工事等の届出 第94条	根来寺遺跡 平安～中世、近世・寺院跡 岩出市安上70他4筆	岩出市長	平成19年5月29日	文第92号の(11) 平成19年6月20日	確認調査	
12	工事等の届出 第94条	根来寺遺跡 平安～中世、近世・寺院跡 岩出市根来1473、1478-1、2347-20	岩出市長	平成19年6月4日	文第92号の(12) 平成19年6月20日	工事立会	
13	工事等の届出 第94条	吉田遺跡 弥生～奈良・集落跡 岩出市吉田地内	岩出市長	平成19年6月18日	文第92号の(13) 平成19年6月28日	工事立会	
14	工事等の届出 第94条	八丁田圃遺跡 縄文～鎌倉・散布地 田辺市秋津町地内	田辺市長	平成19年6月12日	文第92号の(14) 平成19年6月28日	工事立会	
15	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市湊字地下地内	水道事業管理者 大江 潔史	平成19年6月13日	文第92号の(15) 平成19年6月28日	工事立会	
16	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市中屋敷町地内	水道事業管理者 大江 潔史	平成19年6月13日	文第92号の(16) 平成19年6月28日	工事立会	
17	工事等の届出 第94条	八丁田圃遺跡 縄文～鎌倉・散布地 田辺市秋津町東八丁地内	水道事業管理者 大江 潔史	平成19年6月14日	文第92号の(17) 平成19年6月28日	慎重工事	
18	工事等の届出 第94条	利生護国寺旧境内遺跡 鎌倉・寺院跡 橋本市隅田町下兵庫地内	橋本市長	平成19年6月14日	文第92号の(18) 平成19年6月28日	工事立会	
19	工事等の届出 第94条	神田遺跡 弥生～古墳・散布地 田辺市湊字神田	水道事業管理者 大江 潔史	平成19年6月26日	文第92号の(19) 平成19年7月18日	工事立会	
20	工事等の届出 第94条	上屋敷Ⅲ遺跡 古墳～中世・出土地 田辺市上屋敷町1丁目2-1	田辺市長	平成19年6月26日	文第92号の(20) 平成19年7月18日	工事立会	
21	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡 古墳・中世、近世・散布地 田辺市南新町・中屋敷町	田辺市長	平成19年7月3日	文第92号の(21) 平成19年7月18日	工事立会	
22	工事等の届出 第94条	根来寺遺跡 平安～中世、近世・寺院跡 岩出市根来、安上	近畿地方整備局和歌山河川国道事務所 所長	平成19年6月25日	文第92号の(22) 平成19年7月18日	慎重工事	
23	工事等の届出 第94条	荒田遺跡 弥生、中世・散布地 岩出市堀口84-2、91-2	岩出市長	平成19年6月22日	文第92号の(23) 平成19年7月18日	確認調査	
24	工事等の届出 第94条	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山802地先～361地先	和歌山県知事	平成19年7月27日	文第92号の(24) 平成19年8月21日	慎重工事	
25	工事等の届出 第94条	秋月遺跡 弥生～平安・散布地 和歌山市太田127	和歌山県知事	平成19年7月31日	文第92号の(25) 平成19年8月21日	工事立会	
26	工事等の届出 第94条	山一遺跡 弥生～奈良、中世・散布地 岩出市山地内	岩出市長	平成19年8月7日	文第92号の(26) 平成19年8月21日	工事立会	
27	工事等の届出 第94条	浜田古墳群 古墳・古墳群 田辺市神子浜1丁目4-66	田辺市長	平成19年8月29日	文第92号の(27) 平成19年9月13日	工事立会	
28	工事等の届出 第94条	大野中遺跡 縄文～弥生・散布地 海南市大野中651	和歌山県知事	平成19年8月30日	文第92号の(28) 平成19年9月13日	工事立会	
29	工事等の届出 第94条	ポツツリ山遺跡 中世・墳墓群、館跡 新宮市新宮字丹鶴7683-3、7683-89、7683-2	新宮市長	平成19年9月7日	文第92号の(29) 平成19年9月13日	確認調査	
30	工事等の届出 第94条	藤並地区遺跡 先土器～鎌倉・散布地 有田郡有田川町大字明王寺94-1先、94-2先他	有田川町長	平成19年9月14日	文第92号の(30) 平成19年10月10日	確認調査	

埋蔵文化財発掘の通知（文化財保護法第94条）一覧表 2

番号	届出等の種類 根拠条名	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等をした者	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
					文書番号 指示の日付	指示事項	
31	工事等の届出 第94条	神崎遺跡、井辺遺跡 弥生・散布地、弥生・散布地 和歌山市神前字祇園甫他	海草振興局建設部長	平成19年9月18日	文第92号の(31) 平成19年10月10日	確認調査	
32	工事等の届出 第94条	田屋遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市直川地内	和歌山市市長	平成19年9月28日	文第92号の(32) 平成19年10月10日	確認調査	
33	工事等の届出 第94条	伝承の館跡 中世・館跡 紀の川市貴志川町神戸451-1	和歌山県知事	平成19年9月19日	文第92号の(33) 平成19年10月15日	確認調査	
34	工事等の届出 第94条	田井・西川遺跡 縄文～弥生・散布地 御坊市湯川町財部字堂之前137-2外4筆	御坊市長	平成19年9月21日	文第92号の(34) 平成19年10月15日	確認調査	
35	工事等の届出 第94条	旧吉備中学校校庭遺跡 散布地・弥生～鎌倉 有田郡有田川町野田702-1他	有田川町長	平成19年10月11日	文第92号の(35) 平成19年10月26日	確認調査	
36	工事等の届出 第94条	根来寺遺跡 平安～中世、近世・寺院跡 岩出市安上地内	岩出市長	平成19年10月10日	文第92号の(36) 平成19年10月26日	工事立会	
37	工事等の届出 第94条	田屋遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市直川字須川326-1他11筆	和歌山市土地開発公社	平成19年10月9日	文第92号の(37) 平成19年10月26日	工事立会	
38	工事等の届出 第94条	西尾崎遺跡 縄文、散布地 海南市木津346番地	海南市長	平成19年10月11日	文第92号の(38) 平成19年10月26日	工事立会	
39	工事等の届出 第94条	垂水遺跡、友ヶ島第2砲台跡 縄文～江戸、散布地、明治、砲台跡 和歌山市加太字苦ヶ沖ノ島2673番地	国土交通省国土地理院測地部測地基準課長	平成19年10月12日	文第92号の(39) 平成19年10月26日	工事立会	
40	工事等の届出 第94条	木ノ本Ⅲ遺跡、車駕之古址古墳、 茶臼山古墳、木ノ本経塚 散布地、古墳・古墳、古墳・古墳、経塚・中世 和歌山市木ノ本地内	和歌山市市長	平成19年10月18日	文第92号の(40) 平成19年10月26日	工事立会	
41	工事等の届出 第94条	今市仮城跡 城跡、中世 海南市日方408～416、1180～1188	和歌山県知事	平成19年9月25日	文第92号の(41) 平成19年11月12日	確認調査	
42	工事等の届出 第94条	日光神社遺跡 鎌倉～室町、神社跡 有田郡有田川町上湯川919地先	和歌山県環境生活部環境政策局 自然環境室長	平成19年10月12日	文第92号の(42) 平成19年11月15日	慎重工事	
43	工事等の届出 第94条	最上院寺 寺院跡、奈良 紀の川市桃山町最上728-1、753、	紀の川市教育委員会教育長	平成19年10月31日	文第92号の(43) 平成19年11月15日	工事立会	
44	工事等の届出 第94条	金剛峯寺遺跡 平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山794地先	和歌山県知事	平成19年10月24日	文第92号の(44) 平成19年11月15日	工事立会	
45	工事等の届出 第94条	浜田古墳群 古墳・古墳群 田辺市神子浜1丁目34-2	田辺市長	平成19年10月25日	文第92号の(45) 平成19年11月15日	慎重工事	
46	工事等の届出 第94条	金剛峯寺遺跡 平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山779地先	和歌山県知事	平成19年11月2日	文第92号の(46) 平成19年11月22日	慎重工事	
47	工事等の届出 第94条	金剛峯寺遺跡 平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山53地先	和歌山県知事	平成19年11月2日	文第92号の(47) 平成19年11月22日	慎重工事	
48	工事等の届出 第94条	金剛峯寺遺跡 平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山376番地	高野町長	平成19年11月30日	文第92号の(48) 平成20年1月9日	工事立会	
49	工事等の届出 第94条	岡村古墳群 古墳・古墳群 海南市且来字城ノ内8-2	海南市長	平成19年12月18日	文第92号の(49) 平成20年1月9日	工事立会	
50	工事等の届出 第94条	根来寺遺跡 平安～中世、近世・寺院跡 岩出市根来1378番地先	岩出市長	平成19年12月4日	文第92号の(50) 平成20年1月9日	工事立会	
51	工事等の届出 第94条	六十谷遺跡 縄文～弥生、散布地 和歌山市六十谷字川原畑365番地他	海草振興局建設部長	平成19年12月19日	文第92号の(51) 平成20年1月9日	確認調査	
52	工事等の届出 第94条	和歌山城跡 近世・城跡 和歌山市岡山丁97番地	海草振興局建設部長	平成19年12月21日	文第92号の(52) 平成20年1月24日	工事立会	
53	工事等の届出 第94条	和田遺跡、川口遺跡 弥生～古墳・散布地、弥生～古墳・散布地 和歌山市六十谷118地先、295-1地先	和歌山県知事	平成19年12月21日	文第92号の(53) 平成20年1月31日	確認調査	
54	工事等の届出 第94条	薬勝寺南山古墳群 古墳・古墳群 和歌山市薬勝寺524-2	和歌山県知事	平成20年1月18日	文第92号の(54) 平成20年1月31日	確認調査	
55	工事等の届出 第94条	旧吉備中学校校庭遺跡 散布地・弥生～鎌倉 有田郡有田川町下津野684-3他	有田川町長	平成20年1月18日	文第92号の(55) 平成20年1月31日	工事立会	
56	工事等の届出 第94条	和歌山城跡 近世・城跡 和歌山市岡山丁4番地先	和歌山県警察本部交通規制課長	平成20年1月31日	文第92号の(56) 平成20年2月20日	工事立会	
57	工事等の届出 第94条	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本地内	和歌山市市長	平成20年2月7日	文第92号の(57) 平成20年2月20日	工事立会	
58	工事等の届出 第94条	木ノ本Ⅰ遺跡 散布地 和歌山市西庄地内	和歌山市市長	平成20年2月20日	文第92号の(58) 平成20年3月25日	工事立会	

埋蔵文化財発掘調査の届出（文化財保護法第92条）一覧表

No.	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出をした者	届出の 日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	教育委員会による処理	
							指示等の日付 文書番号	備考
1	藤並地区遺跡 先土器～鎌倉・散布地 有田郡有田川町天満地内	財団法人和歌山県文化財 センター理事長	平成19年4月24日	開発対応	677㎡	平成19年5月7日 ～ 平成19年6月30日	平成19年5月28日 文第122号	
2	野田地区遺跡 先土器～中世・寺院跡ほか 有田郡有田川町野田地内	財団法人和歌山県文化財 センター理事長	平成19年5月15日	開発対応	370㎡	平成19年5月18日 ～ 平成19年6月15日	平成19年5月28日 文第122号の(2)	
3	丁の町・妙寺遺跡、西飯降Ⅱ遺跡 弥生～中世・散布地、縄文～古代・散布地 伊都郡かつらぎ町の町、妙寺、西飯降地内	財団法人和歌山県文化財 センター理事長	平成19年5月23日	開発対応	25000㎡	平成19年5月25日 ～ 平成20年3月14日	平成19年6月20日 文第122号の(3)	
4	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市南新町地内	財団法人和歌山県文化財 センター理事長	平成19年6月20日	開発対応	409㎡	平成19年6月11日 ～ 平成19年7月17日	平成19年6月21日 文第122号の(4)	
5	川辺遺跡 縄文～中世・集落跡 和歌山市里字灰原	財団法人和歌山市都市整 備公社理事長	平成19年8月2日	開発対応	34㎡	平成19年8月6日 ～ 平成19年8月17日	平成19年8月6日 文第122号の(5)	
6	神野々Ⅰ遺跡 弥生～中世・散布地 橋本市神野々	財団法人和歌山県文化財 センター理事長	平成19年7月31日	開発対応	1357㎡	平成19年8月13日 ～ 平成19年11月30日	平成19年8月20日 文第122号の(6)	
7	川辺遺跡 縄文～中世・集落跡 和歌山市里字灰原	財団法人和歌山市都市整 備公社理事長	平成19年8月24日	開発対応	107㎡	平成19年8月29日 ～ 平成19年9月30日	平成19年9月19日 文第122号の(7)	
8	田井・西川遺跡 縄文～弥生・散布地 日高郡美浜町田井	財団法人和歌山県文化財 センター理事長	平成19年8月31日	開発対応	204㎡	平成19年9月10日 ～ 平成19年9月30日	平成19年8月28日 文第122号の(8)	
9	西田井遺跡 弥生～中世・集落跡 和歌山市西田井桑ノ本101番地2	財団法人和歌山市都市整 備公社理事長	平成19年9月25日	開発対応	45㎡	平成19年10月1日 ～ 平成19年10月31日	平成19年10月1日 文第122号の(9)	
10	雑賀崎台場跡 江戸・砲台跡 和歌山市雑賀崎地内	財団法人和歌山市都市整 備公社理事長	平成19年9月25日	遺跡確認	70.3㎡	平成19年10月9日 ～ 平成19年11月16日	平成19年10月10日 文第122号の(10)	
11	木ノ本Ⅲ遺跡・茶臼山古墳 散布地 古墳・古墳 和歌山市木ノ本字河橋766-1	財団法人和歌山市都市整 備公社理事長	平成19年9月27日	開発対応	21㎡	平成19年10月4日 ～ 平成19年11月9日	平成19年10月10日 文第122号の(11)	
12	藤並地区遺跡 先土器～鎌倉・散布地 有田郡有田川町天満165-1他	有田川町遺跡調査会会長	平成19年10月5日	開発対応	920㎡	平成19年11月1日 ～ 平成19年12月28日	平成19年10月15日 文第122号の(12)	
13	水軒堤防 江戸・堤防跡 和歌山市西浜	財団法人和歌山県文化財 センター理事長	平成19年10月30日	遺跡確認	516㎡	平成19年11月5日 ～ 平成19年12月10日	平成19年11月16日 文第122号の(13)	
14	中野遺跡 古墳・散布地 和歌山市中野51-5・50-9	財団法人和歌山市都市整 備公社理事長	平成19年11月8日	開発対応	20㎡	平成19年11月12日 ～ 平成19年11月30日	平成19年11月16日 文第122号の(14)	
15	府中Ⅳ遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市府中文字長通り315番地2他	財団法人和歌山市都市整 備公社理事長	平成19年11月27日	開発対応	249㎡	平成19年12月5日 ～ 平成20年1月8日	平成19年12月6日 文第122号の(15)	
16	岡村遺跡 縄文～奈良・集落跡 海南市岡田135-1他	海南市文化財調査研究会 会長	平成19年12月3日	開発対応	220㎡	平成19年12月10日 ～ 平成20年1月18日	平成19年12月6日 文第122号の(16)	
17	旧吉備中学校校庭遺跡 弥生～鎌倉・集落跡 有田郡有田川町下津野664-1、665-1、702-1、703-1、704、706-他	有田川町遺跡調査会会長	平成20年1月7日	開発対応	4165㎡	平成20年1月21日 ～ 平成20年3月31日	平成20年1月17日 文第122号の(17)	
18	府中Ⅳ遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市府中文字長通り315番地2の一部、 315番6、318番、322番、323番	財団法人和歌山市都市整 備公社理事長	平成20年2月8日	開発対応	275㎡	平成20年2月15日 ～ 平成20年3月14日	平成20年2月8日 文第122号の(18)	

埋蔵文化財発掘調査の報告（文化財保護法第99条）一覧表 1

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	調査を行った 地方公共団体	届出の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	備考
1	上屋敷Ⅲ遺跡 古墳～中世・出土地 田辺市上屋敷町1-2-1	田辺市 教育委員会	平成19年4月18日	開発対応	49.6㎡	平成19年4月19日 ～ 平成19年4月20日	
2	西庄遺跡 古墳～平安・散布地 和歌山市西庄字北西岡566-1、567-1	和歌山市 教育委員会	平成19年5月30日	開発対応	94㎡	平成19年5月18日	
3	藤並地区遺跡 先土器～鎌倉・散布地 有田郡有田川町土生376-17	有田川町 教育委員会	平成19年6月20日	開発対応	16㎡	平成19年6月21日 ～ 平成19年6月22日	
4	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市下屋敷町1-74	田辺市 教育委員会	平成19年6月28日	開発対応	10㎡	平成19年6月29日 ～ 平成19年6月30日	
5	鳥井遺跡 散布地 和歌山市直川字西鳥井	和歌山市 教育委員会	平成19年7月6日	開発対応	33.1㎡	平成19年6月20日	
6	法丁Ⅱ遺跡 弥生～鎌倉・散布地 田辺市上万呂法町	田辺市 教育委員会	平成19年7月9日	開発対応	13.6㎡	平成19年7月10日 ～ 平成19年7月12日	
7	堅田遺跡 弥生～古墳初頭、奈良、平安・集落跡、郡衙跡 御坊市蘆西郡	御坊市 教育委員会	平成19年7月20日	開発対応	4㎡	平成19年7月20日	
8	大野中遺跡 縄文～弥生・散布地 海南市大野中	海南市 教育委員会	平成19年8月2日	開発対応	25㎡	平成19年7月25日 ～ 平成19年8月10日	
9	那智山坊跡 平安～鎌倉・寺院跡 東牟婁郡那智勝浦町大字那智山	那智勝浦町 教育委員会	平成19年9月21日	開発対応	36㎡	平成19年9月21日	
10	旧吉備中学校校庭遺跡 弥生～鎌倉・集落跡 有田郡有田川町下津野702-1他	有田川町 教育委員会	平成19年11月12日	開発対応	300㎡	平成19年11月12日 ～ 平成19年12月7日	

埋蔵文化財発掘調査の報告（文化財保護法第99条）一覧表 2

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	調査を行った 地方公共団体	届出の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	備考
11	春日山城跡 中世・城館跡 海南市春日山1056-16	海南市 教育委員会	平成19年10月1日	開発対応	25㎡	平成19年10月1日 ～ 平成19年11月15日	
12	岡村遺跡 縄文～奈良・集落跡 海南市岡田165-3	海南市 教育委員会	平成19年11月12日	開発対応	50㎡	平成19年11月12日 ～ 平成19年11月30日	
13	田井・西川遺跡 縄文～弥生、中世・散布地 御坊市湯川町財部字堂之前137-2他	御坊市 教育委員会	平成19年11月29日	開発対応	300㎡	平成19年11月19日 ～ 平成19年12月15日	
14	高原経塚出土地 平安・経塚出土地 田辺市中辺路町高原字大門地内	田辺市 教育委員会	平成20年1月25日	遺跡確認	3.5㎡	平成20年1月28日 ～ 平成20年2月1日	
15	北山廃寺 奈良・寺院跡 紀の川市貴志川町北山	紀の川市 教育委員会	平成20年1月24日	遺跡確認	264㎡	平成20年2月29日 ～ 平成20年2月7日	
16	天満Ⅰ遺跡、藤並遺跡 縄文～室町・散布地、先土器～鎌倉 有田郡有田川町天満732-3、732-4、732-7 (熊野古道 藤白坂)	有田川町 教育委員会	平成20年2月7日	開発対応	70㎡	平成20年2月25日 ～ 平成20年2月12日	
17	海南市藤白、冷水地先	有田川町 教育委員会	平成20年2月18日	遺跡確認	10㎡	平成20年2月29日 ～ 平成20年1月22日	
18	大雨塚古墳 古墳・古墳 西牟婁郡白浜町744番地	海南市 教育委員会	平成20年1月23日	遺跡確認	150㎡	平成20年3月31日 ～ 平成20年3月4日	
19	平野遺跡 散布地・平安 田辺市本宮町本宮中平野715、720、735、739、740、744	田辺市 教育委員会	平成20年3月3日	遺跡確認	38㎡	平成20年3月21日 ～	

出土文化財発見通知（文化財保護法第100条）一覧

No.	物件名	発見場所 遺跡の名称 時代・種類	発見日	通知日	発見者	土地所有者	保管場所	備考
1	弥生土器・土師器・須恵器・ 瓦器・鉄滓	日高郡美浜町田井地内 田井・西川遺跡 縄文～弥生・散布地	平成19年6月12日 ～ 平成19年6月15日	平成19年6月19日	和歌山県 教育委員会	美浜町長	和歌山県教育委員会	
2	土師器	日高郡由良町大字大引64番地 大引遺跡 弥生～平安・散布地	平成19年7月18日 ～ 平成19年7月24日	平成19年7月27日	和歌山県 教育委員会	由良町長	和歌山県教育委員会	
3	須恵器・瓦器	有田郡有田川町天満地内 藤並地区遺跡 先土器～鎌倉・散布地	平成19年8月23日 ～ 平成19年8月31日	平成19年9月5日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
4	土師器・須恵器	伊都郡かつらぎ町字大道ノ道910番2他2筆内 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成19年6月19日 ～ 平成19年6月25日	平成19年12月10日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
5	土師器・陶器・瓦ほか	有田郡広川町広地内 広村堤防 国指定史跡	平成19年6月28日	平成19年12月10日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
6	土師器・瓦	伊都郡かつらぎ町萩原地内 萩原Ⅱ遺跡 中世・散布地	平成19年8月6日 ～ 平成19年8月7日	平成19年12月10日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
7	土師器	有田郡有田川町上湯川地内 日光社遺跡 鎌倉～室町・神社跡	平成19年10月15日	平成19年12月10日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
8	土師器・陶磁器・瓦	田辺市湊地内 田辺城下町遺跡 江戸・散布地	平成19年8月22日 ～ 平成19年11月12日	平成19年12月10日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
9	弥生土器・須恵器・陶器・ サヌカイト	和歌山市太田地内 太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落跡	平成19年10月17日 ～ 平成19年11月13日	平成19年12月10日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
10	土師器・須恵器・瓦・瓦器・ 瓦質土器・弥生土器	紀の川市貴志川町北山地内 北山廃寺、北山・三嶋遺跡 奈良・寺院跡、弥生～中世・散布地	平成19年12月3日 ～ 平成19年1月11日	平成20年3月27日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
11	土師器・瓦・磁器	御坊市湯川町地内 津井切遺跡 弥生～中世・散布地	平成20年1月10日	平成20年3月27日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
12	陶磁器	和歌山市岡山丁地内 和歌山城跡 近世・城館跡	平成20年1月24日	平成20年3月27日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
13	近世陶磁器、瓦	海南市日方地内 今市仮城跡 中世・城館跡	平成20年1月28日	平成20年3月27日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
14	土師器	伊都郡かつらぎ町西飯降地内 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成20年2月14日	平成20年3月27日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
15	須恵器	紀の川市貴志川町神戸地内 伝承の館跡 中世・館跡	平成20年3月18日	平成20年3月27日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
16	土師器・陶磁器	日高郡日高町大字志賀地内 柏遺跡 古墳・散布地	平成20年3月24日	平成20年3月27日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
17	土師器・瓦器・陶器	有田郡有田川町天満地内 藤並地区遺跡 先土器～鎌倉・散布地	平成20年2月12日 ～ 平成20年2月21日	平成20年3月27日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	
18	土師器・須恵器・瓦等	紀の川市北志野・北勢田・重行・池田 新・神領・東山田・西山田・北長田・ 野上・切畑・平野地内 分布調査	平成20年3月3日 ・4日・14日	平成20年3月27日	和歌山県 教育委員会	和歌山県知事	和歌山県教育委員会	

出土文化財認定通知（文化財保護法第102条）一覧

No.	物件名	発見場所 遺跡の名称 時代・種類	発見日	認定日	認定者	発見者	土地所有者	保管場所	備考
1	須恵器・土師器皿・瓦器碗・陶磁器碗・軒丸瓦・丸瓦・平瓦	紀の川市貴志川町北山地内北山遺跡 古墳・散布地	平成19年10月24日 ～ 平成19年2月10日	平成19年4月25日	和歌山県教育委員会	紀の川市教育委員会	個人	紀の川市歴史民俗資料館	
2	瓦器・土師器・瓦質土器・国産・輸入陶磁器・瓦・鉄器・も木器等	紀の川市粉河寺寺川地内粉河寺遺跡 奈良?～寺院	平成18年10月12日 ～ 平成19年3月16日	平成19年4月25日	和歌山県教育委員会	財団法人和歌山県文化財センター	(宗)粉河寺	財団法人和歌山県文化財センター整理事務所	
3	石鎌・須恵器・瓦・瓦器	有田郡有田川町天満地内藤並地区遺跡 先土器～鎌倉・散布地	平成18年12月19日 ～ 平成19年3月16日	平成19年4月25日	和歌山県教育委員会	財団法人和歌山県文化財センター	和歌山県知事	財団法人和歌山県文化財センター整理事務所	
4	石器・木器・弥生土器・須恵器・土師器・瓦器	伊都郡かつらぎ町妙寺地内西飯降II遺跡、丁の町・妙寺遺跡 縄文～古代・散布地、弥生～中世・散布地	平成18年5月19日 ～ 平成19年3月30日	平成19年4月25日	和歌山県教育委員会	財団法人和歌山県文化財センター	国土交通省近畿地方整備局和歌山河川国道事務所	財団法人和歌山県文化財センター整理事務所	
5	須恵器	橋本市高野口町北名古曾1431地内名古曾墳墓 奈良・墳墓	平成19年2月15日 ～ 平成19年4月12日	平成19年5月7日	和歌山県教育委員会	財団法人和歌山県文化財センター	個人	財団法人和歌山県文化財センター整理事務所	
6	土器片	海南市藤白163-1、163-4岡村遺跡 縄文～奈良・集落跡	平成19年2月27日	平成19年5月7日	和歌山県教育委員会	海南市教育委員会	個人	海南市埋蔵文化財センター	
7	土師器・陶器・陶磁器・瓦	海南市藤白486坂本屋敷跡 中世・城館跡	平成19年1月29日 ～ 平成19年3月9日	平成19年5月7日	和歌山県教育委員会	海南市教育委員会	藤白神社	海南市埋蔵文化財センター	
8	弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・陶器・磁器	田辺市上屋敷1丁目2-1上屋敷III遺跡 古墳～中世・出土地	平成19年4月20日	平成19年5月25日	和歌山県教育委員会	田辺市教育委員会	田辺市長	田辺市田辺歴史民俗資料館	
9	国産陶器（備前焼大甕）	西牟婁郡白浜町大古144番地大古I遺跡 縄文～鎌倉・散布地	昭和36年	平成19年6月15日	和歌山県教育委員会	長寿寺	宗教法人長寿寺	長寿寺	
10	土師器・須恵器・瓦器・山茶碗・陶器	田辺市上屋敷1丁目、2丁目地内田辺城下町遺跡 江戸・散布地	平成19年6月12日	平成19年6月29日	和歌山県教育委員会	田辺市教育委員会	田辺市長	田辺市田辺歴史民俗資料館	
11	土師器・須恵器	田辺市文里2丁目651-162、164西菰蒲谷遺跡 古墳～平安・散布地	平成19年6月7日	平成19年6月29日	和歌山県教育委員会	田辺市教育委員会	個人	田辺市田辺歴史民俗資料館	
12	土師器・黒色土器・瓦器・須恵器・須恵質捏ね鉢・瓦・砥石・硬質頁岩石核	有田郡有田川町天満・土生地内藤並地区遺跡 先土器～鎌倉・散布地	平成19年5月2日 ～ 平成19年7月17日	平成19年8月7日	和歌山県教育委員会	財団法人和歌山県文化財センター	和歌山県知事	財団法人和歌山県文化財センター整理事務所	
13	須恵器・古式土師器・瓦器・土師器皿・中世瓦・近世瓦・近世陶器等	有田郡有田川町野田地内野田地区遺跡 先土器～中世・寺院跡ほか	平成19年5月22日 ～ 平成19年6月28日	平成19年8月7日	和歌山県教育委員会	財団法人和歌山県文化財センター	西日本高速道路株式会社	財団法人和歌山県文化財センター整理事務所	
14	弥生土器・土師器・瓦器・山茶碗・青磁・白磁・国産陶磁器・石白銭貨・鉄釘・瓦	田辺市新南町112前田辺城下町遺跡 江戸・散布地	平成19年5月15日 ～ 平成19年8月6日	平成19年8月24日	和歌山県教育委員会	財団法人和歌山県文化財センター	和歌山県知事	財団法人和歌山県文化財センター整理事務所	
15	弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・磁器	有田郡有田川町大字尾中字藤の門204-1田殿屋中遺跡 弥生～室町・集落跡	平成12年3月10日 ～ 平成12年5月24日	平成19年12月28日	和歌山県教育委員会	吉備町教育委員会（当時）	個人	有田川町教育委員会管理棟	
16	弥生土器・土師器・瓦器・須恵器・須恵質捏ね鉢・瓦・石製品・サヌカイト剥片・金属製品・木製品・自然遺物	橋本市神野々地内神野々I遺跡 弥生～中世・散布地	平成19年9月4日 ～ 平成19年12月14日	平成20年1月25日	和歌山県教育委員会	財団法人和歌山県文化財センター	和歌山県知事	財団法人和歌山県文化財センター整理事務所	
17	青磁碗片・瓦	西牟婁郡白浜町富田字栗山1238番地の2から1242番国指定史熊野参詣道大辺路（富田坂）	平成20年1月11日	平成20年2月19日	和歌山県教育委員会	白浜町教育委員会	白浜町長	白浜町教育委員会	
18	弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・石製品・土製品	有田郡有田川町下津野664-1、665-1、702-1、703-1・2、704、706-1旧吉備中学校校庭遺跡 弥生～鎌倉・集落跡	平成19年11月12日 ～ 平成20年1月18日	平成20年2月26日	和歌山県教育委員会	有田川町教育委員会	有田川町長	有田川町教育委員会管理棟	
19	陶磁器（近世）・石像物（一石五輪塔）	伊都郡高野町高野山553金剛峰寺遺跡 平安～寺院跡	平成18年8月23日 ～ 平成19年12月18日	平成20年2月26日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	宗教法人金剛峰寺	高野町中央公民館	
20	土師器・須恵器	西牟婁郡白浜町宇崎の北459瀬戸遺跡 縄文～弥生・散布地	平成20年2月4日	平成20年3月17日	和歌山県教育委員会	白浜町教育委員会	京大大学学長	白浜町教育委員会	
21	土師器	西牟婁郡白浜町744番地火雨塚古墳 古墳・古墳	平成20年2月4日	平成20年3月19日	和歌山県教育委員会	白浜町教育委員会	熊野三所神社	白浜町教育委員会	
22	国産陶磁器・輸入陶磁器・瓦器・土師器・須恵器・弥生土器・縄文土器・木製品・鉄製品・土製品・石製品	伊都郡かつらぎ町丁ノ町860-1丁ノ町・妙寺遺跡 弥生～中世・散布地	平成19年5月16日 ～ 平成20年2月29日	平成20年3月19日	和歌山県教育委員会	財団法人和歌山県文化財センター	国土交通省近畿地方整備局和歌山河川国道事務所	財団法人和歌山県文化財センター整理事務所	
23	土師器	田辺市上方呂字法町65-17、65-18法丁II遺跡 弥生～鎌倉・散布地	平成20年2月13日	平成20年3月31日	和歌山県教育委員会	田辺市教育委員会	個人	田辺市田辺歴史民俗資料館	

平成 19 年度

和歌山県内における埋蔵文化財の調査成果

1 太田・黒田遺跡

種 別：工事立会

所在地：和歌山市黒田 48 番地

〈調査の経緯〉 和歌山労働局建設工事にあたり、庁舎建物本体部分は平成 17 年度に（財）和歌山県文化財センターにより本発掘調査が実施されている。

今回は労働局建設に伴う配電管理設工の掘削工事について、工事立会を実施した。

〈調査の成果〉

基本層序 1～7 層は、（財）和歌山県文化財センター本発掘調査の基本土層名に準拠している。0 層：現代盛土、1 層：現代耕作土、2 層：近世耕作土、3 層：中世耕作土、4 層：弥生時代の遺物包含層、7 層：自然堆積の地山である。

1 トレンチ 0～3 層を除去後、4 層上面で遺構面を検出し、土坑を 2 基検出した。なお、調査区北端より 3～6m 付近は、工事深度が 3 層中に収まるために、以下の掘削は行っていない。また、工事範囲は 1 トレンチ調査区よりもさらに南へ延びる予定であったが、工事深度が 2 層以内に収まるために、調査区以南の範囲については慎重工事の取扱いとした。

2 トレンチ 調査区の南半は、平成 17 年度本発掘調査調査区に相当する。攪乱が著しく遺構は検出されなかったが、土層断面で 1～4 層を確認した。

3 トレンチ 4c 層下面で灰黄褐色の粗砂層を検出し、地山の 7 層と判断した。7 層上面ではピット、土坑などの多数の遺構を検出した。

4 トレンチ 調査区の西側は平成 17 年度本発掘調査調査区及び建物本体工事時の攪乱が認められた。東側では 0～3 層下に 4 層を検出し、4b 層上面でピットを複数検出した。

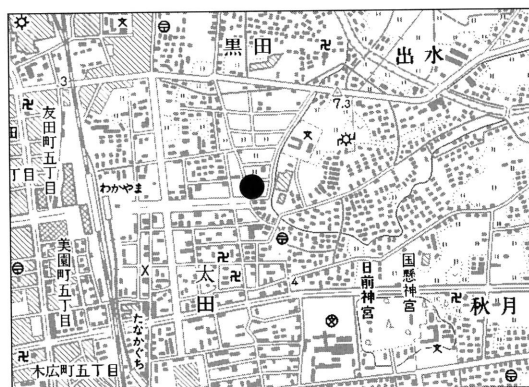
5 トレンチ 0～3 層を除去後、4 層上面で遺構面を検出し、4 層上面で東西方向に掘削される溝を検出した。

なお、遺物は、3 層より弥生土器、須恵器、瓦器片が少量出土し、4 層より弥生土器が多量に出土した。

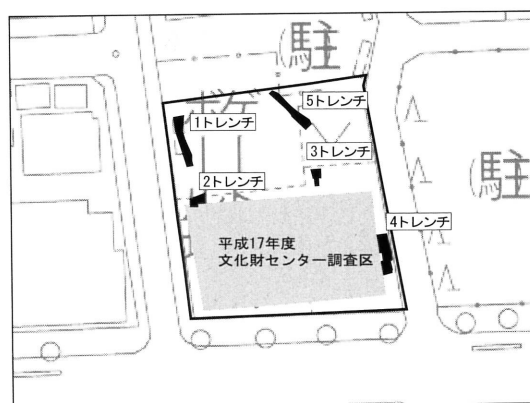
〈調査の所見〉 以上より、今回の工事立会では、工事掘削深度が 3 トレンチを除き 4 層中に収まるものの、1・4・5 トレンチにおいて 4 層上面で遺構面を確認することができた。これら遺構面のベースとなる 4 層上面の標高は、調査地北側の 1 トレンチ北側と 5 トレンチでは標高約 3.0

遺 構：土坑、溝

遺 物：弥生土器、土師器、須恵器

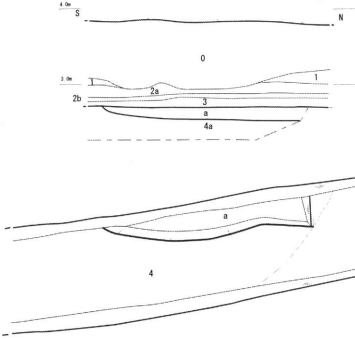


遺跡位置図

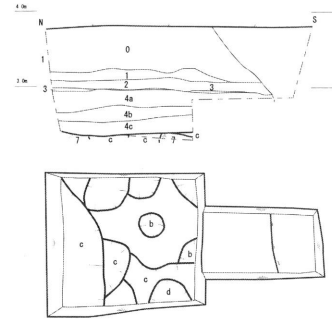


調査位置図 (1/1500)

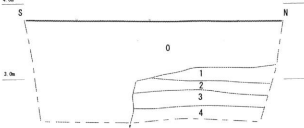
1トレンチ



3トレンチ



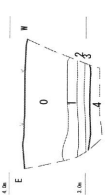
2トレンチ



1～3トレンチ共通

- 1 褐灰色 (10YR6/1) 細砂
- 2a 灰黄褐色 (10YR6/2) 細砂
- 2b 明黄褐色 (10YR6/6) 細砂
- 3 にぶい黄橙色 (10YR6/3) シルト～細砂
- 4a 褐灰色 (10YR4/1) 細砂
- 4b 灰黄褐色 (10YR5/2) シルト～細砂
- 4c 褐灰色 (10YR4/1) 細砂
- a 褐灰色 (10YR4/1) 細砂
- b 黒褐色 (10YR3/1) 細砂
- c 灰黄褐色 (10YR4/2) 中砂
- d 灰黄褐色 (10YR5/2) 粗砂～中砂

5トレンチ

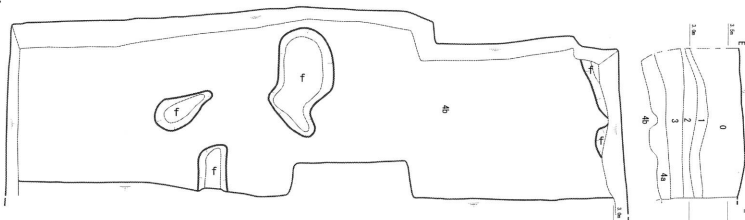


5トレンチ



- 1 褐灰色 (10YR5/1) 細砂
- 2 橙色 (7.5YR6/6) シルト～細砂
- 3 黄灰色 (2.5Y6/1) シルト～細砂
- 4 黒褐灰色 (10YR2/1) 細砂
- e 褐灰色 (10YR5/1) シルト～細砂

4トレンチ



4トレンチ

- 1 灰黄褐色 (10YR5/2) シルト
- 2 灰黄褐色 (10YR6/2) シルト
- 3 にぶい黄褐色 (10Y5/3) 細砂
- 4c 黒褐色 (10YR3/2) 細砂
- 4b 暗灰黄色 (2.5Y5/2) シルト
- f 黒褐色 (10YR3/2) 細砂

調査区平面図・土層断面図 (S=1/100)

mであるが、南側の平成17年度本発掘調査調査区に近い2トレンチ・4トレンチの4層上面では2.7～2.8mとやや南側へ傾斜する。こうした状況は、平成17年度に(財)和歌山県文化財センターにより本発掘調査の知見と矛盾しない。

2 田屋遺跡

種別：確認調査

所在地：和歌山市直川地内

〈調査の経緯〉阪和自動車道和歌山北インターチェンジ建設に伴う田屋遺跡の第1次確認調査を実施した。平成19年度調査対象地である工事対象地北側に1～3トレンチを設定した。

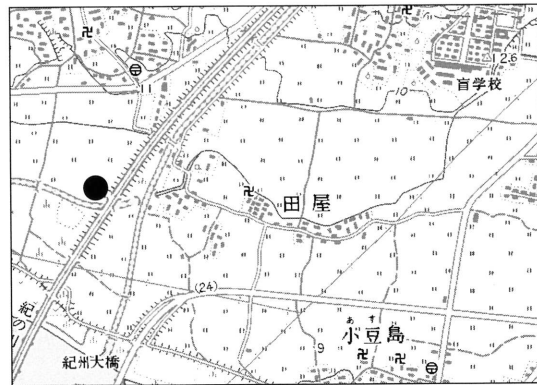
〈調査の成果〉

基本層序 1層：現代水田耕作土、2層：旧耕作土（暗褐色～にぶい黄褐色の細砂～シルト）、3層：旧耕作土（灰黄褐色～にぶい黄褐色の細砂～シルト）、4層：旧耕作土（灰黄褐色～褐灰色の細砂）、5層：しまりのあるにぶい黄褐色細砂で、自然堆積とみられる地山である。

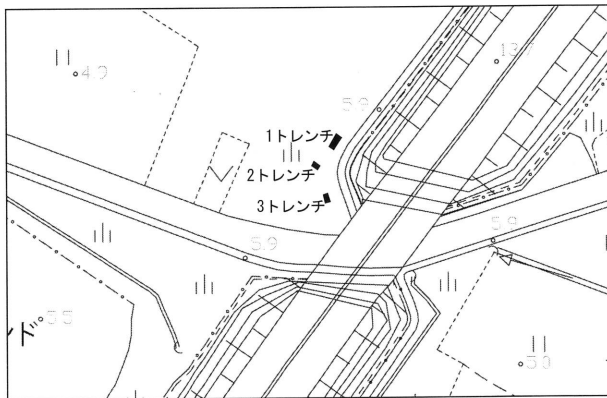
1トレンチ 4層下に地山と見られる5層を確認した。調査区北側では標高4.0m、南側では3.6mであり、5層は北から南へ傾斜するが、調査区北端から1～2mの範囲は比較的傾斜が緩やかである。

遺構：なし

遺物：土師器

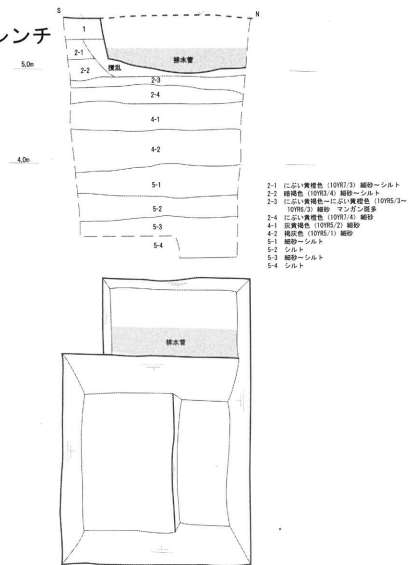


遺跡位置図

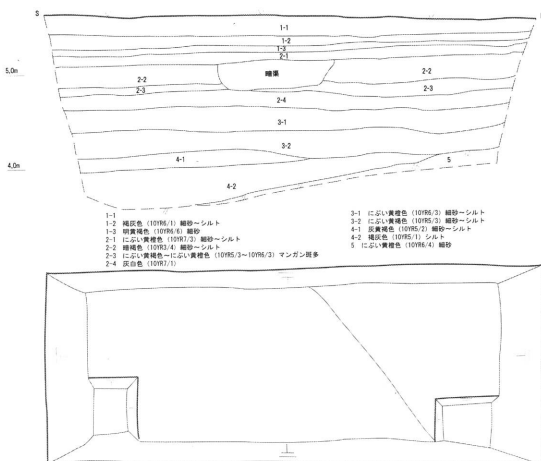


調査位置図

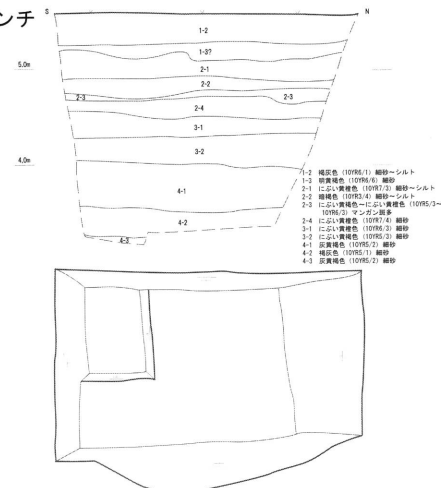
2トレンチ



1トレンチ



3トレンチ



調査区平面図・土層断面図 (S=1/100)

る。上面で遺構は検出されなかった。

2・3 トレンチ 標高3m～3.2mまで掘削したものの、地山である5層は検出されず、4層を確認したにとどまり、これ以上の掘削は危険であるため中止した。したがって、5層はさらに低い位置に堆積するとみられる。遺物は、各調査区の2～4層より、瓦器・土師器が出土したが、いずれも摩耗した細片である。

〈調査の所見〉調査の結果、各調査区ともに遺構は検出されなかった。各調査区の4層・5層の標高から、地山である5層は北東から南西へと急に傾斜する旧地形が推定され、現在の東西方向の水路の位置する付近に谷状地形の存在が予測される。以上の調査結果および復元される旧地形より、調査地では中世以降の耕作土堆積以前に積極的な土地利用はなされていないと考えられ、付近は本発掘調査を要しない範囲と判断することができる。ただし、1トレンチのデータより今回の調査地以北については5層の標高が高くなることが予測されることから、遺構の展開の有無には注意する必要がある。

3 秋月遺跡

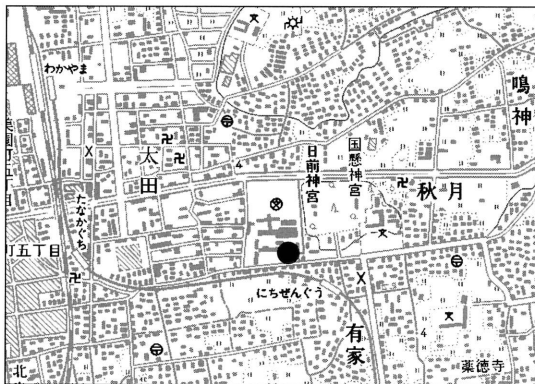
(調査件名：07-94-25)

種別 工事立会

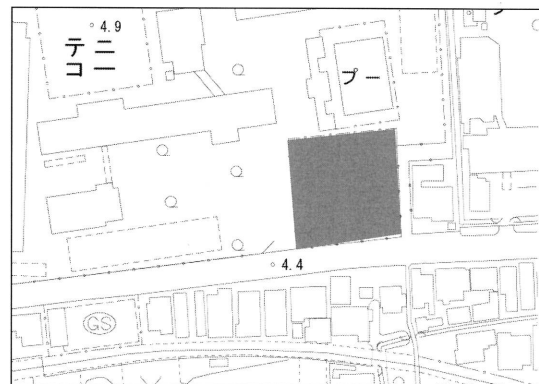
遺構：なし

所在地 和歌山市太田127

遺物：土師器



遺跡位置図



調査位置図

4 和歌山城跡

(調査件名：07-94-52/07-94-56)

種別 工事立会

遺構：なし

所在地 和歌山市岡山丁4番地先、97番地

遺物：近世陶磁器



遺跡位置図



調査位置図

5 今市仮城跡

(調査件名：07-94-41)

種別：確認調査

所在地：海南市日方408～416、1180～1188

〈調査の経緯〉日方川河川改修工事に伴う今市仮城跡の確認調査を実施した。

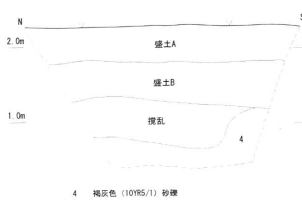
〈調査成果〉日方川の左岸側に1～3トレンチを、右岸側に4・5トレンチを設定した。

基本層序は、厚さ約1～1.4mの現代造成土下に、1層：造成前の整地土層、2層：1トレンチのみで確認される3層直上の水成堆積と推定される細砂～中砂、3層：近世段階の整地土層、4層：水成堆積層、が堆積する。

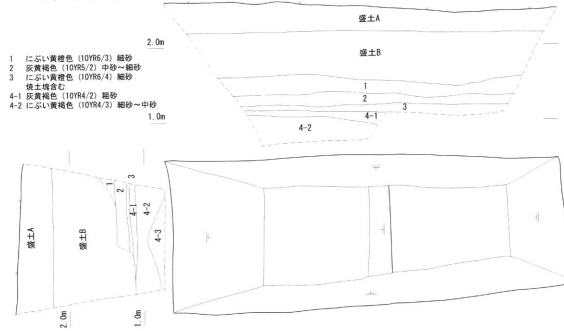
1トレンチでは、2層下に焼土、近世陶磁器を含む3層を確認し、3層下の4層上面で精査を行ったが遺構は確認されなかった。2・3トレンチでは1層下で4層を確認したが、遺構は検出されなかった。5トレンチでも、1トレンチ同様に3層を確認したが、直下の4層上面で遺構は確認されない。4トレンチは現代盛土層直下が4層であった。

〈調査の所見〉調査地点東側で近世帰属の整地土と推定される3層を確認したにとどまり、以下は河川によると推定される水成堆積層の4層を確認したのみで遺構は確認されなかった。付近は、近世を遡る段階の土地利用の行われた痕跡は認められないことから、遺構が展開しない範囲と判断できるため、日方川河川改修工事には慎重工事の取扱いとした。

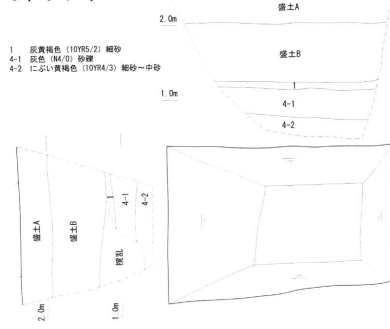
4トレンチ



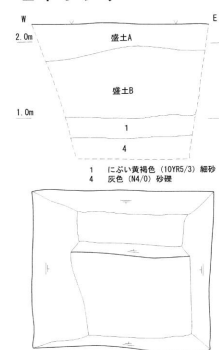
1トレンチ



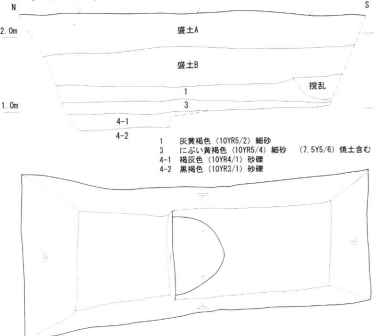
3トレンチ



2トレンチ



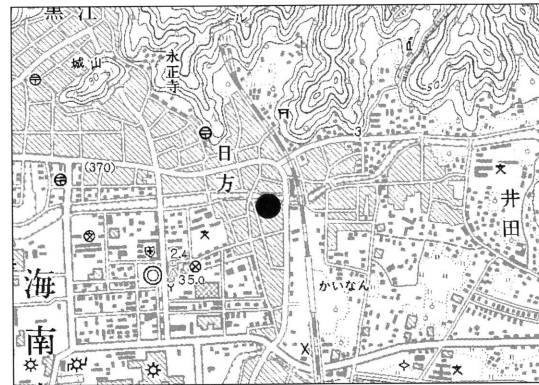
5トレンチ



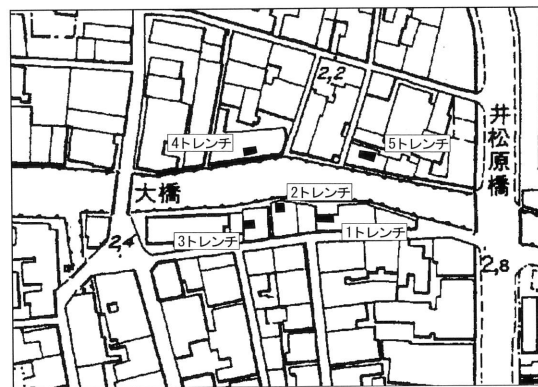
調査区平面図・土層断面図 (S=1/100)

遺構：なし

遺物：近世陶磁器



遺跡位置図



調査位置図

6 大野中遺跡

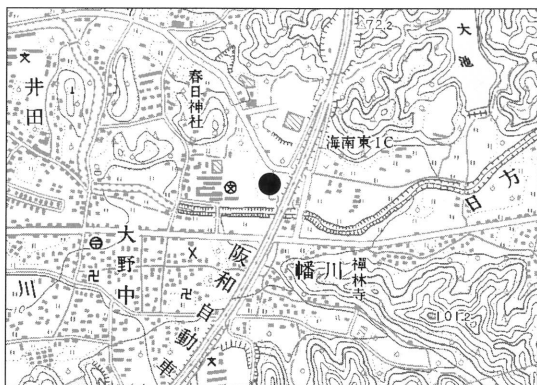
(調査件名：07-94-28)

種別：工事立会

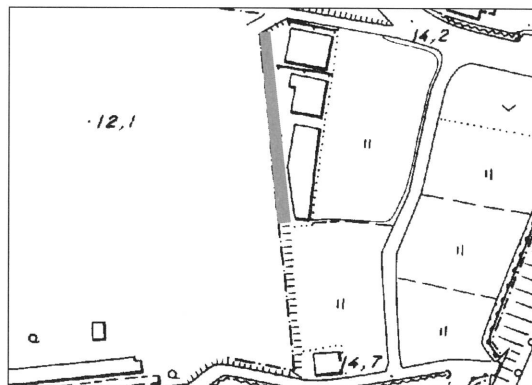
遺構：なし

所在地：海南市大野中651

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図

7 下佐々Ⅰ遺跡

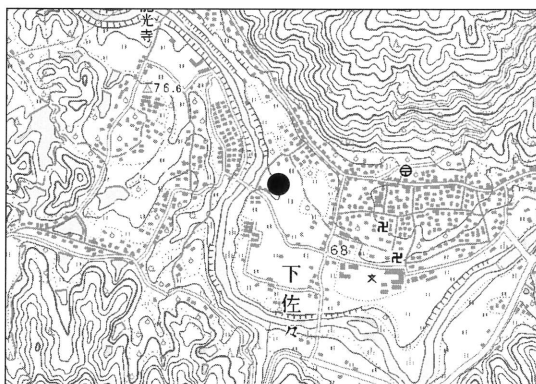
(調査件名：07-93-248)

種別：工事立会

遺構：なし

所在地：紀美野町下佐々字西ノ窪787-1の一部

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図

8 かしこ池遺跡

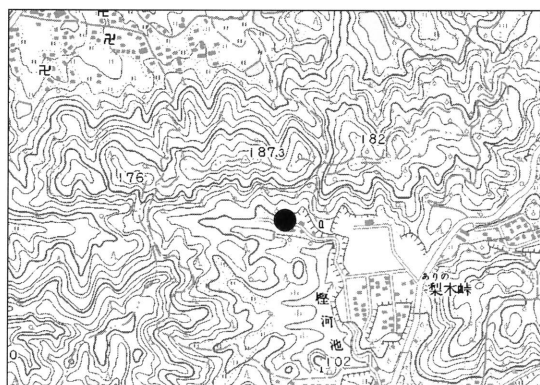
(調査件名：07-93-129)

種別：工事立会

遺構：なし

所在地：紀美野町小畑字登尾838-13

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図

9 北山廃寺・北山三嶋遺跡

種別：試掘・確認調査

所在地：紀の川市貴志川町北山地内

遺構：土坑・ピット

遺物：瓦・土師器

〈調査の経緯〉中山間地区総合整備事業範囲が北山廃寺・北山三嶋遺跡の全域に及ぶため、遺構の展開範囲を把握することを目的に、試掘・確認調査を実施した。

確認調査は、平成19年12月3日より開始し、平成20年1月11日に終了した。

〈調査の成果〉北山三嶋遺跡は紀ノ川の支流である貴志川の支流、丸田川の標高30m～40mの河岸段丘上に立地している。遺跡内に白鳳時代創建の寺院跡である北山廃寺が存在している。

紀の川市教育委員会の調査により弥生時代～中世までの遺物・遺構が確認されているが、既調査範囲は限定されており、遺跡の全体像についての詳細は不明である。

現況としては、大半が田・畑・果樹林に利用され、一部荒蕪地となっているがほぼ平坦地である。

今回の事業対象地は広大であったことから、遺跡の展開の確認に主眼を置くこととし、周知の埋蔵文化財包蔵地範囲の縁辺部に9カ所のトレンチを設置して、遺構の有無及び範囲等を把握するために発掘調査を実施した。

なお、3トレンチについては、遺跡の東限を確認することを目的として設定していたが、現地で確認したところ斜面となっているうえ樹木が多く、トレンチを設けるスペースが存在せず、現実的に調査は不可能と判断し、調査は実施しなかった。この段階ですでに他のトレンチの調査を開始していたことから、トレンチ名を変更すると混乱すると考え、3トレンチについては欠番として調査を続行した。

1・2・4・5トレンチは北山廃寺及び北山三嶋遺跡、6～9トレンチは北山三嶋遺跡の範囲内に当たる。

遺構面を検出した後は、下層の遺構面の有無等を確認するため、サブトレンチを設けて土層の把握を行った。

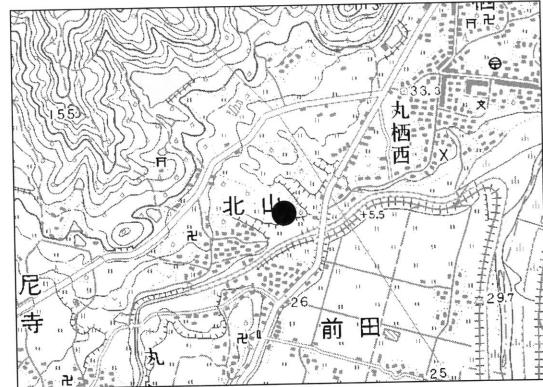
基本層序 大きく、5層が認められた。(土層一覧表)

1層 表土・耕作土等 現代層

2層 黄褐色系砂質土

中世土師器・須恵器を含むことから、中世の包含層と考えられる。上層は田圃の床土ともなっており、非常に堅くしまっている。この層下面が第1遺構面となる。(中世期の削平等により、第1遺構面の基盤層は3・4・5層と多岐にわたる。)

2層下が遺構面であることから、2・3層は別時期の堆積土層と考えられるが、土色・土質とも非常によく似ている。土層断面で確認された遺構と考えられる落ち込みの埋土につ



遺跡位置図

いては、上層の2層と同様の層であり分層することはできなかつた。このことは、遺構が2層の堆積と同時に埋まったことを示している。2・3層の土色・土質が同様であることから考えれば、中世段階で農地開発などの大規模な整地等の地形改変が行われ、3層以下を開削したことが推定される。このことから、2層はその整地土であると判断した。

3層 黄褐色系 砂質土

2層に比べしまりがなく、砂を若干含む。中世の遺物が出土しており、中世の包含層と考えられる。

4層 明黄褐色系 砂質～粘質土

遺物は瓦片が10点余り出土するのみである。時期を決定できるだけの資料を欠く。2・3層が中世に属することから、この層は中世以前と判断される。

5層 灰色系 粘土

この層は無遺物層であり、自然堆積層と判断されることから地山面と考えられる。なお、この層上面が第2遺構面である。

※第1遺構面・・・2層下面（中世）（基盤層3・4・5層）

第2遺構面・・・5層上面（中世以前）

遺跡北部の調査

1 トレンチ

1・2・5層が確認された。本トレンチにおいては遺構は認められなかつたが、2層から遺物の出土が見られる。50m西方（紀の川市調査F区）で遺構・遺物の展開が確認されており、当該地についても遺跡の範囲内と判断された。

なお、トレンチの北半については遺物包含層・地山ともが1層に切られている。この1層は多くの礫を含む層であり、現代の盛土と判断される。1トレンチ付近の現況地形は、平坦面が不自然に北側へ張り出していることから、果樹園の敷地を確保するために盛土をしたものと考えられる。

2 トレンチ

1トレンチと同様、1・2・5層が確認された。周辺果樹の制約から調査面積が限られ、これ以上の知見は得られなかつた。

遺跡南部の調査

4 トレンチ

1・2・5層が確認された。表土（1層）直下に2層が堆積している。この2層からは瓦器・須恵器等が出土し、中世の包含層と考えられる。その下は地山面（5層）であり、この上面に遺構の展開が確認された。遺構は土層堆積状況から2時期存在していることが確認できる。

ほとんどの遺構は性格不明であるが、4つのピットが約2mの間隔で並ぶピット列が1カ所確認された。掘立柱建物の一部の可能性もある。

5 トレンチ

土層堆積状況は4トレンチと同様であり、1・2・5層が確認された。地山面（5層）を遺構面とした遺構の展開がみられる。ただし、遺構の密度は4トレンチと比べ薄くなる。また一部、焼

土が検出された。

遺跡西部の調査

6 トレンチ

段丘上の最も北側に設置したトレンチであり、5m北側では谷へ下る斜面となっている場所である。

1・2・3・5層が確認された。遺構検出面は地山面（5層）上であるが、土層堆積状況から、2層下面にも遺構が存在しているようである（土色・土質が類似しており、この面での遺構検出ができなかった。7・8トレンチにおいては、この状況を把握した後に慎重に掘削したことから、2層下面で遺構検出を行っている。）。

遺構の性格は明確でないが、ピット及び溝状の落込みが確認できた。遺物の出土は見られなかったが、周辺土層との対比より第1遺構面（2層下面）は中世、第2遺構面（5層上面：検出面）は中世以前の遺構と推定される。

7 トレンチ

7トレンチは東から順に7-1・7-2・7-3トレンチである。当初は7-1・7-2トレンチのみであったが、全面に遺構・遺物が検出されたため、遺跡の西限を把握することを目的に、西側へ7-3トレンチを追加して調査を行った。

7-1トレンチでは1・2・3・5層が確認された。また、7-2・7-3トレンチでは基本土層の全てが確認された。

7-1・7-2トレンチでは2層下面で遺構面（第1遺構面）を把握することができた。遺構の重複関係及び土層から、これらには少なくとも2時期の遺構が確認できる。特筆すべき遺構として、溝状遺構の中に長辺50cm程度の自然石が「ハ」の字に配置されている遺構が検出されている。遺構がトレンチ外に伸び全体像はわからないため、性格等は不明であるが、瓦や中世須恵器の出土が見られることから、中世の遺構であると考えられる。

なお、サブトレンチ掘削で下層の状況を把握したところ、地山（5層）上面でも遺構の存在を確認することができた（第2遺構面）。これらは、中世以前の遺構と推定される。

また、7-3トレンチからは遺構は全く検出されず遺物の出土量も著しく少ないことから、この地点に遺跡は展開していないものと判断できる。

8 トレンチ（図10・11）

8トレンチは東から順に8-1トレンチ、8-2トレンチである。

8-1トレンチでは基本土層の全てが確認され、多くの遺構が検出された。遺構は土壌状・溝状を呈するが不整形な遺構であり、具体的な性格については不明である。なお、遺構面は7トレンチ同様に2層下面（第1遺構面：検出面）及び地山（5層）上面（第2遺構面）の2面認められる。2層下面の遺構面については、遺構の重複関係より、最低2時期の遺構が認められる。

なお、8-2トレンチでは1・5層が確認された。耕土直下が地山層となっており、遺構・遺物とも確認されなかった。

9 トレンチ（図12）

1・2・4・5層が確認された。6～8トレンチ同様、遺構面が2面認められる。（2層下面及び5

層上面) 第1遺構面では不整形な土壌状遺構が確認された。第2遺構面については、ピット・土壌もしくは溝状遺構と推定される遺構の落ち込みを土層で確認した。

〈まとめ〉

遺跡の西限

7-3 トレンチ・8-2 トレンチからは遺構が検出されなかった。遺物は出土するものの他のトレンチに比べて、その量は著しく少量で摩耗が激しい。また、出土した遺物のほとんどが1層からの出土である。これらの状況から考えて、7-3 トレンチ・8-2 トレンチには、遺跡の広がり認められないと判断した。その東側に位置する7-2 トレンチ・8-1 トレンチでは、全面に遺構・遺物の展開が見られることから、遺跡の西限はこの間にあると推定される。

遺跡の北限

1 トレンチではトレンチの南半で遺物包含層の存在が認められたが、北半は当初斜面であった場所を、後世に盛土で平坦面を広げている様子が確認された。このことより、この部分より北側には遺跡の展開はないものと推定される。また、平成18年度に紀の川市教育委員会の実施したF区では北側斜面際まで遺構・遺物の展開が確認されており、1 トレンチの遺物包含層北限からF区の端を結ぶラインが遺跡の北限と推定される。

また、西北部分については、6 トレンチの状況から段丘上の全面に遺跡が展開するものと考えられる。

遺跡の南限

4・5 トレンチでは段丘の端まで遺構・遺物の展開が見られる。紀の川市調査A区でも遺構・遺物の展開が確認されていることから、遺跡は段丘南端まで広がっていると推定される。南西部については、調査が行えなかったが、現段階においては同様の状況と考えざるをえない。

遺構面数

遺構面は南側(4・5 トレンチ)で1面、西半(6～9 トレンチ)で2面認められた。第1遺構面は中世遺構面、第2遺構面は中世以前と考える。なお、紀の川市教育委員会平成18年度調査A・B・C・D・G区では1面、F区では2面(古代・弥生)認められている。また、紀の川市教育委員会平成19年度調査トレンチではいずれも1面の遺構面が検出されている。

これらの状況から、西半に2面【中世・中世以前(古代?)・弥生時代】、東半に1面【中世】の遺構面が存在していると考えられる。

下面の遺構面については、遺物の出土量が多くないことから確実な時期の決定は難しい。

近接する紀の川市教育委員会調査F区では最下遺構面が弥生時代のものとされているが、今回の調査において第2遺構面(5層)上の包含層(3・4層)及び遺構埋土と推定される層からは、弥生時代の遺物は出土していない。

そのため、本報告では、3層より中世の遺物が出土していることを勘案して、3層は中世、4層は中世以前とした。なお、4層については出土量が少ないものの、古代の可能性のある遺物も出土している。

なお、今回の調査においては弥生時代の包含層というべき土層は確認されなかった。

〈調査の所見〉

確認調査の結果、新たに得られた知見を基に本発掘調査必要範囲を検討した結果、別図に示す範囲が北山廃寺及び北山三嶋遺跡の遺構が展開する範囲であると推定される。圃場整備事業地は、周知の埋蔵文化財包蔵地「北山三嶋遺跡」を含み、事業の実施により埋蔵文化財に影響を与えることとなる。については、現計画の実施にあたっては記録保存を目的とした本発掘調査が必要と判断される。

なお、北山廃寺については、2,368㎡が現状保存されることとなった。



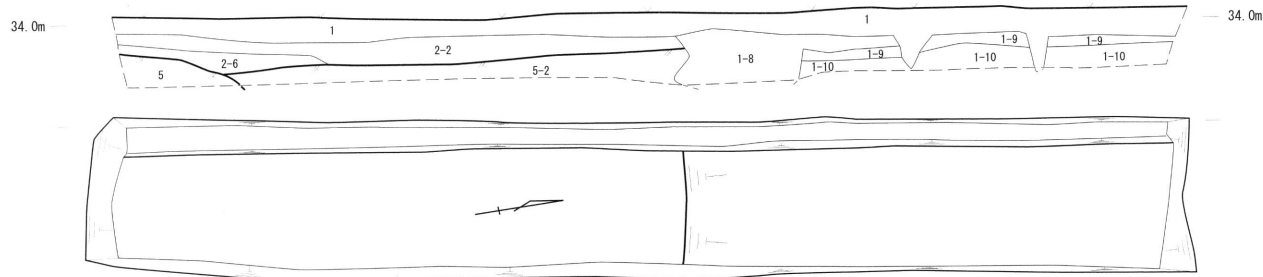
調査区配置・埋蔵文化財包蔵地範囲 (1/2500)

基本土層

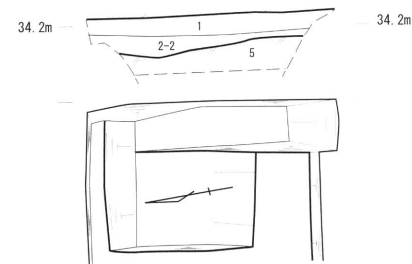
土層番号	マンセル記号	土色	土質	備考	時期	
1	- 1	表土		耕作土	近現代	
	- 2	2.5Y 5 / 6	黄褐色	砂質		マンガン質含む
	- 3	2.5Y 6 / 4	にぶい黄色	砂質		
	- 4	2.5Y 6 / 8	明黄褐色	砂質		
	- 5	2.5Y 3 / 3	暗オリーブ褐色	砂質		
	- 6	10YR 6 / 6	明黄褐色	砂質		
	- 7	10YR /				現代石垣裏込め土
	- 8	10YR 4 / 4	褐色	混土礫		
	- 9	10YR 5 / 6	黄褐色	砂質		
	- 10	10YR 6 / 6	明黄褐色	混土礫		
2	- 1	2.5Y 7 / 8	黄色	砂礫	中世	
	- 2			2-1層と同だが、しまりがない。		
	- 3	2.5Y 6 / 4	にぶい黄橙色	粘質		遺構埋土でもある。
	- 4	2.5Y 5 / 6	黄褐色	砂質		
	- 5	2.5Y 6 / 6	明黄褐色	砂質		
	- 6					2-1層と同だが、2-5mm大の石を含む
	- 7	7.5YR 4 / 4	褐色	砂質		マンガン質多く含む 2-3mmの礫含む
3	- 1	10YR 7 / 6	明黄褐色	砂質	中世	
	- 2	10YR 6 / 6	明黄褐色	砂質		
	- 3	10YR 6 / 4	にぶい黄橙色	砂質		1mm程度の砂含む
	- 4	10YR 6 / 8	明黄褐色	砂質		1mm程度の砂含む
	- 5	2.5Y 5 / 4	黄褐色	砂質		遺構埋土でもある。
	- 6	2.5Y 6 / 6	明黄褐色	砂質		遺構埋土でもある。
	- 7	2.5Y 6 / 4	にぶい黄色	砂質		遺構埋土でもある。
	- 8	10YR 5 / 6	黄褐色	砂質		
	- 9	10YR 6 / 6	明黄褐色	砂質		1mm程度の砂含む
4	- 1	2.5Y 6 / 4	にぶい黄色	砂質	遺構埋土でもある。	
	- 2	2.5Y 6 / 6	明黄褐色	砂質	1mm程度の砂含む 遺構埋土でもある。	
	- 3	10YR 6 / 8	明黄褐色	シルト		
	- 4	5Y 6 / 3	オリーブ黄色	シルト		
	- 5	5Y 8 / 2	灰白色	シルト	遺構埋土でもある。	
	- 6	5Y 7 / 2	灰白色	シルト		
	- 7	2.5Y 7 / 4	浅黄色	粘質	遺物極端に少ない 粘土ブロック混入	
	- 8	2.5Y 7 / 6	明黄褐色	砂質	1mm程度の砂含む 遺構埋土でもある。	
5	- 1	5Y 6 / 1	灰色	粘土	地山	
	- 2			5-1層と同だが、1mm程度の礫含む		

遺構内埋土

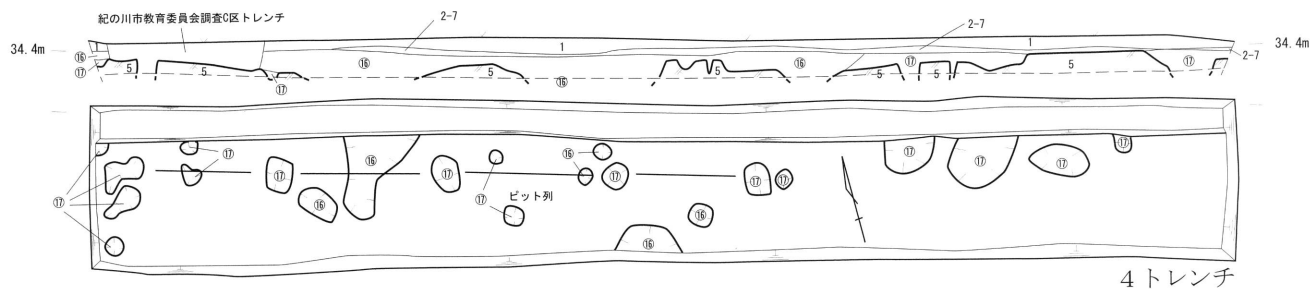
土層番号	マンセル記号	土色	土質	備考	確認トレンチ		
①	- 1	2.5Y 5 / 4	黄褐色	砂質	遺構埋土であるが、7-2トレンチでは包含層ともなる。	7-2T	
	- 2	2.5Y 7 / 8	黄色	砂質			
②	2.5Y 6 / 2	灰黄色	粘質	粘土ブロック含む マダラな層	8T		
③	2.5Y 5 / 4	にぶい黄褐色	砂質		8T		
④	- 1	2.5Y 6 / 4	にぶい黄橙色	砂質		7-1T	
	- 2	5Y 6 / 3	オリーブ黄色	砂質			
⑤	- 1	2.5Y 5 / 6	黄褐色	砂質	マンガン質多く含む	7-1T	
	- 2	2.5Y 5 / 6	黄褐色	砂質			
	- 3	2.5Y 6 / 4	にぶい黄橙色	シルト			
⑦	- 1	2.5Y 7 / 4	浅黄色	砂質	粘土ブロック含む マダラな層	7-2T	
	- 2	2.5Y 5 / 6	黄褐色	粘質			
	- 3	2.5Y 6 / 4	にぶい黄色	粘質			
	- 4	5Y 7 / 1	灰白色	粘質			砂を含む 上層ブロック含む
	- 5	2.5Y 6 / 4	にぶい黄色	砂質			
	- 6	5Y 6 / 1	灰色	粘質			
⑧	2.5Y 7 / 8	黄色	砂質				
⑨	2.5Y 7 / 2	灰黄色	シルト				
⑩	2.5Y 3 / 2	黄灰色	砂質		9T		
⑪	2.5Y 3 / 3	にぶい黄色	粘質				
⑫	2.5Y 7 / 3	浅黄色	シルト	明黄色シルト混じる	6T		
⑬	2.5Y 3 / 6	明黄褐色	砂質				
⑮	- 1	7.5YR 6 / 6	橙色	砂質	1mm程度の砂含む	4T	
	- 2	10YR 5 / 6	黄褐色	砂質			
	- 3	7.5YR 5 / 6	明褐色	焼土?			炭を含む
⑯	2.5Y 6 / 4	にぶい黄色	砂質	2-3mm大の礫含む	5T		
⑰	10YR 4 / 4	褐色	砂質	細かな地山ブロック含む			



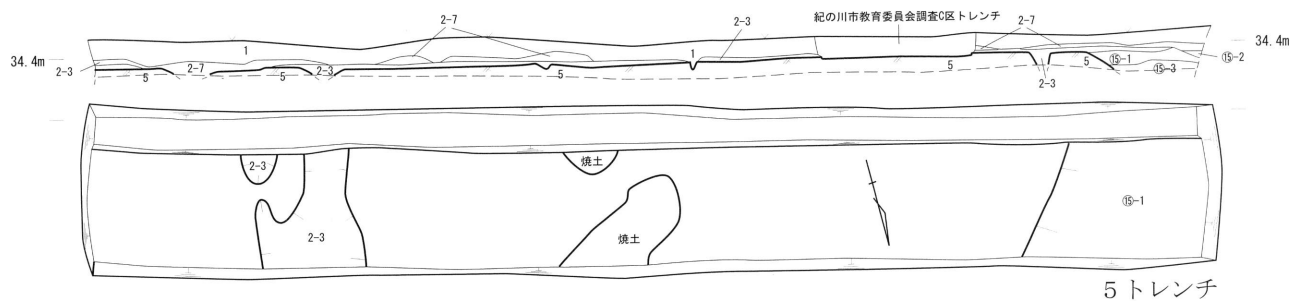
1 トレンチ



2 トレンチ

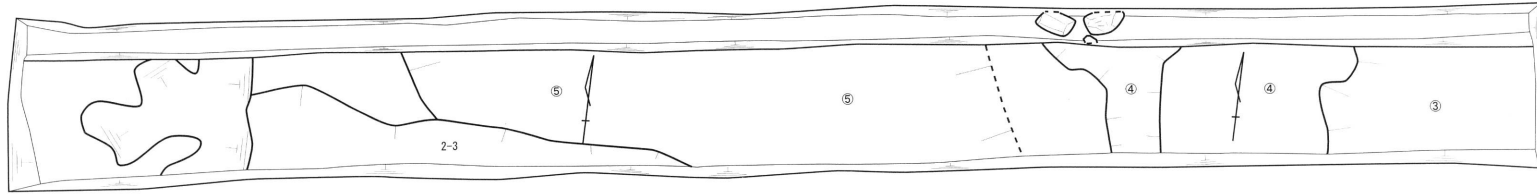
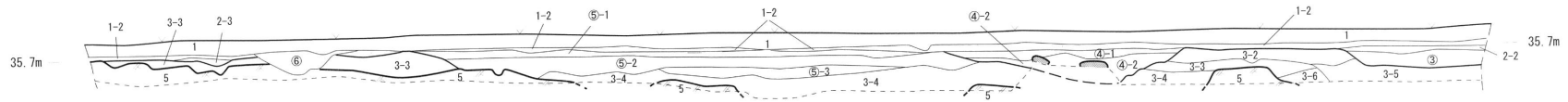


4 トレンチ

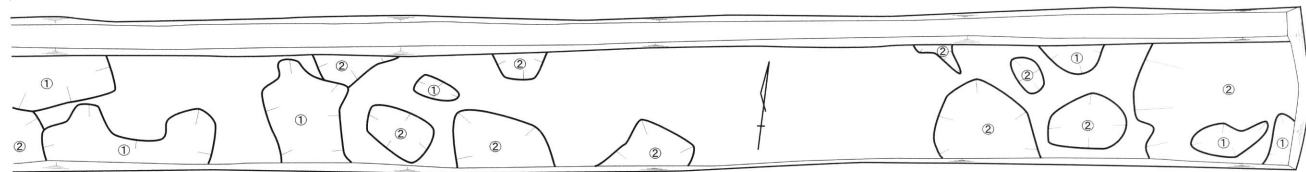
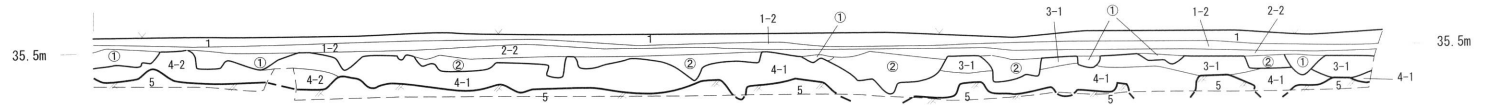
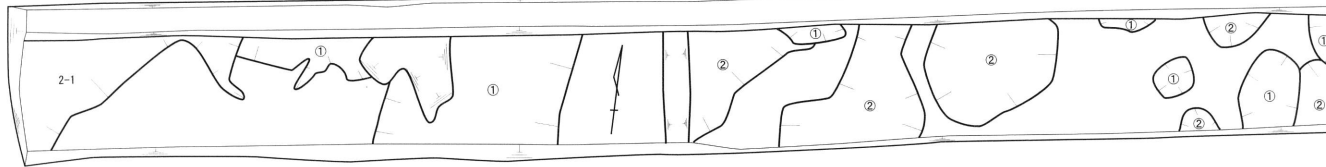
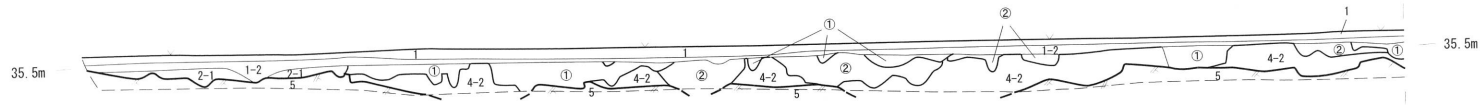


5 トレンチ

1・2・4・5 トレンチ 平面図・土層断面図 (1/100)



7-1 トレンチ



8-1 トレンチ

7-1・8-1 トレンチ 平面図・土層断面図 (1/100)

10 伝承の館跡

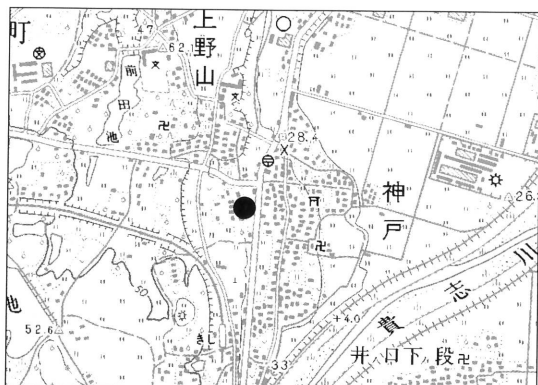
(調査件名 : 07-94-33)

種別 工事立会

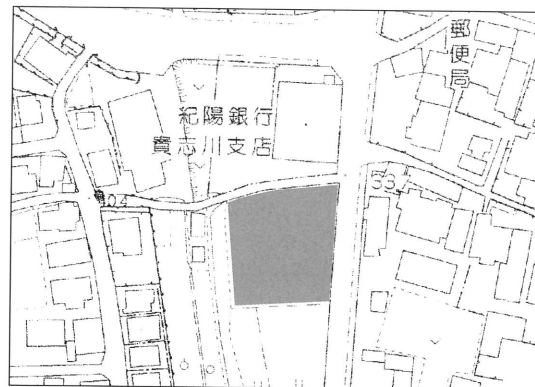
所在地 紀の川市貴志川町神戸451-1

遺構 : なし

遺物 : 須恵器



遺跡位置図



調査位置図

11 笠田東遺跡

(調査件名 : 07-93-8)

種別 工事立会

所在地 伊都郡かつらぎ町笠田東白髭元995-1

遺構 : なし

遺物 : なし



遺跡位置図



調査位置図

12 西飯降Ⅱ遺跡

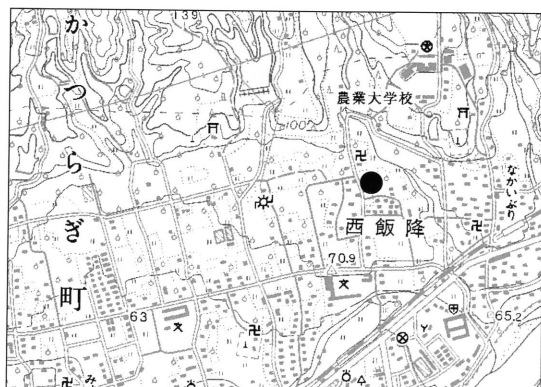
(調査件名 : 07-93-257)

種別 工事立会

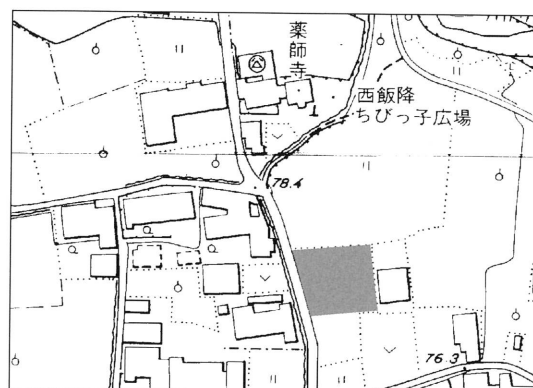
所在地 伊都郡かつらぎ町西飯降字東本154

遺構 : ピット、土坑

遺物 : 土師器



遺跡位置図



調査位置図

13 西飯降Ⅱ遺跡

(調査件名：06-94-62)

種別：確認調査

所在地：伊都郡かつらぎ町妙寺地内

〈調査の経緯〉 かつらぎ町道妙寺46号線道路改良工事建設予定地が周知の埋蔵文化財包蔵地西飯降Ⅱ遺跡に該当し、かつらぎ町長より依頼を受けて確認調査を実施した。調査対象は平成18・19年度施工予定地内とし、平成20年度施工予定地は、かつらぎ町教育委員会により実施することとした。

〈既往の調査〉 妙寺46号線の東側隣接地で分譲住宅造成工事に先立ち確認長及び工事立会が実施され、縄文時代から中世にかけての土器が出土し、遺構面が1面確認された(本書57頁参考)。また、北側では一般国道24号線京奈和自動車道(紀北東道路)建設工事に先立ち財団法人和歌山県文化財センターにより記録保存目的の発掘調査が実施され、弥生時代中期以降中世までの多数の遺構が検出された(『財団法人和歌山県文化財センター年報2008』)。

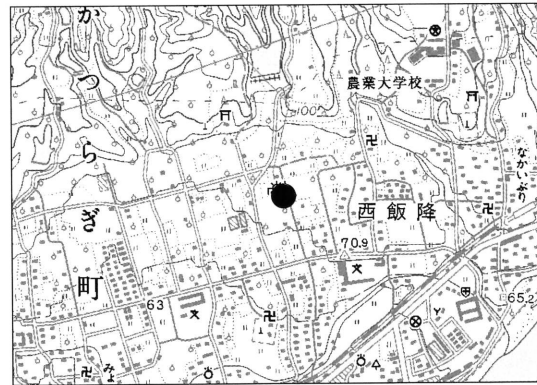
〈調査の成果〉

調査方法 平成18・19年度施工予定地に50mピッチで3つのトレンチを設定した。このほか、平成20年度施工予定地の隣接地所有者の同意を得て、1箇所追加した。機械・作業員は、かつらぎ町から提供を受けて、実施した。

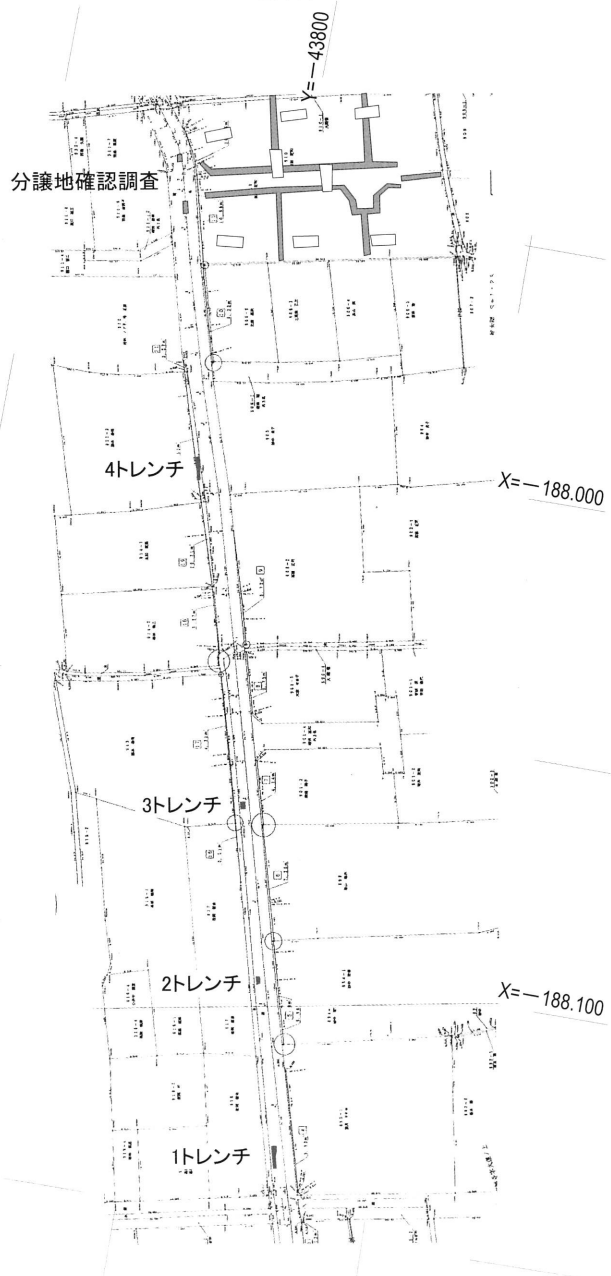
基本層序 現在も町道として利用されているため、アスファルトとその直下の碎石及び整地土層があり、0層とした。町道東西両側の擁壁・側溝設置の裏込め土及び現代攪乱土を1層、2トレンチのみで検出された近世遺物を包含する土層を2層、1トレンチのみで検出された灰色系シルトを3層、4トレンチのみで検出された遺物包含層を4層、無遺物層で地

遺構：なし

遺物：須恵器・瓦器・近世陶磁器



遺跡位置図

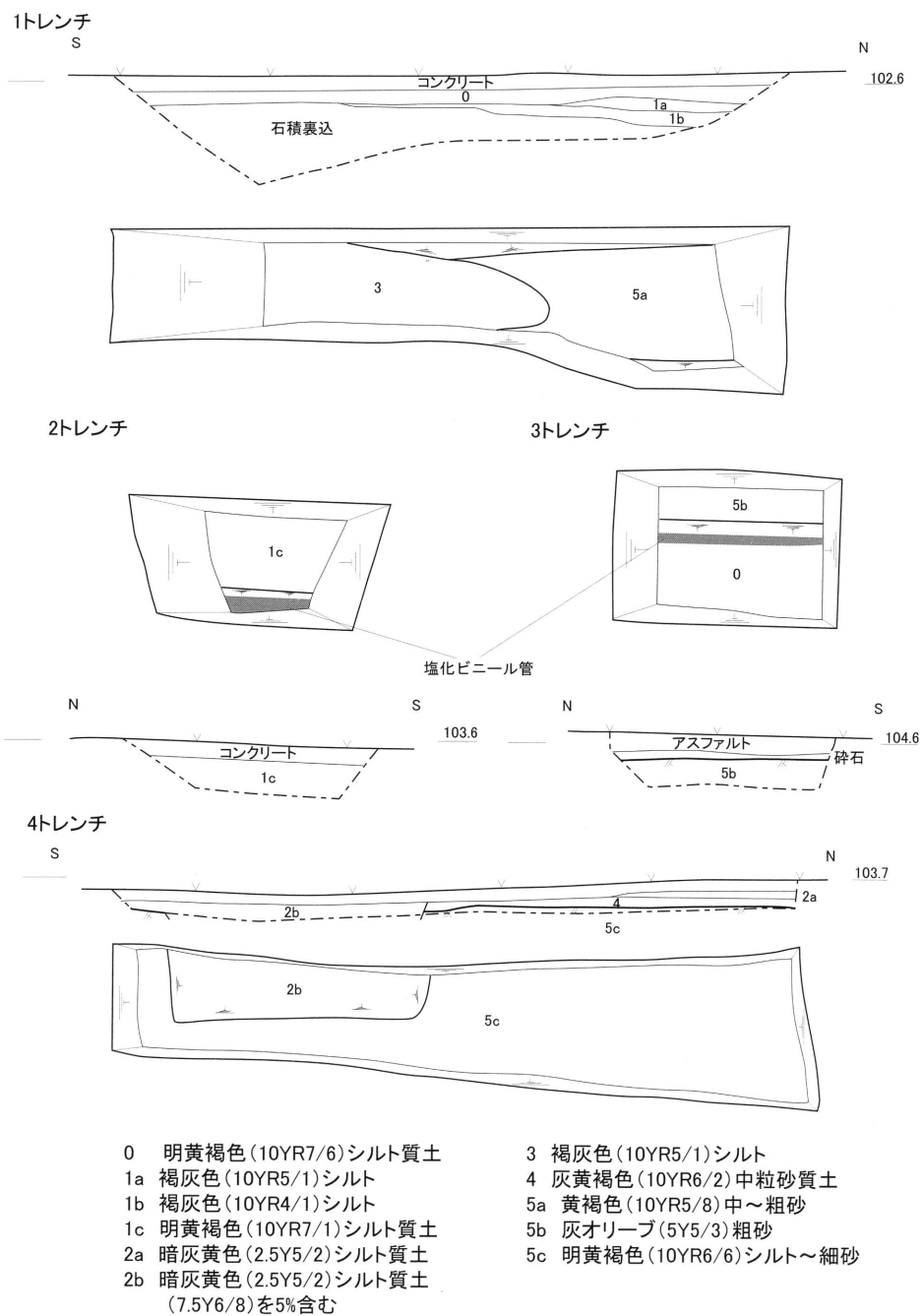


調査位置図 (S=1/2,000)

山とみられる5層を確認した。

1 トレンチでは、町道両側の側溝設置により攪乱されていたが、トレンチ南側では3層が検出され、滞水層が確認された。その直下で5層を検出したが、遺構・遺物は確認されなかった。2・3 トレンチでは町道中央付近に塩化ビニール管が検出され、町道両側の側溝及び埋設管により、すでに町道全体に攪乱が及んでいることが確認された。4 トレンチでは、現GL-0.18mで5層を検出したが、遺構は確認されなかった。その直上の4層では須恵器片・瓦器片が出土した。

〈調査の所見〉平成18・19年度施工予定地攪乱されており、遺構・遺物とも確認されなかったため、慎重工事を指示した。なお、平成20年度施工予定地では、遺構が展開する可能性が高く、埋蔵文化財の取扱いについては、かつらぎ町教育委員会による確認調査後に協議する必要がある。



トレンチ平面図・土層図 (S=1/50)

14 西飯降Ⅱ遺跡

種 別：確認調査・工事立会

所在地：伊都郡かつらぎ町大字妙寺

字大道ノ上 910 番 2 他

〈調査の経緯〉分譲住宅の宅地造成に伴う確認調査及び、私道の道路側溝、境界コンクリート、擁壁・水路用オープンカルバート設置の工事立会を実施した。

〈確認調査〉基本土層は、1層・2層：現代耕作土、3層：旧耕作土（にぶい黄橙色の細砂、近世）、4層：旧耕作土（褐灰色のシルト～細砂）、5層：旧耕作土（褐灰～黒褐色のシルト～細砂、中世か）、6層：遺物包含層（黒褐色～土師器の細砂、縄文～弥生土器、古墳時代の土師器を包含）、7層：地山（黄褐色の細砂～中砂）である。確認調査では1～8トレンチを設定した。調査の結果、2・8トレンチを除く各調査区の7層上面でピット、土坑などの遺構を検出した。検出された遺構の所属時期は、1トレンチ検出土坑より縄文時代晩期に属する土器が出土したこと、また5層が中世段階、6層が古墳時代をそれぞれ下限とする時期の堆積とみられることから、1～5トレンチ検出遺構（5層下面）は縄文時代から中世を下限とする時期に、6・7トレンチの検出遺構（6層下面）は縄文時代晩期から古墳時代を下限とする時期に所属するものと推定される。

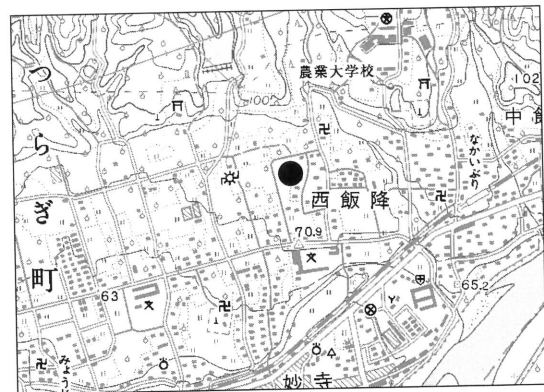
また、旧耕作土の5層は調査地に比較的広範囲で認められる土層であるが、遺物包含層6層は、7層の標高が下がる調査地南側の6～8トレンチでのみ認められる。このことから調査地中央～北側の6層の不在はこの5層堆積前の削平に起因すると推定される。本来は北から南へと緩やかに傾斜する旧地形に縄文時代晩期より中世を下限とする時期の遺跡が形成されていたが、5層堆積直前（中世段階か）に調査対象地の北半が削平を受け、水田耕作に伴うと推定される旧耕作土（5層～3層）が堆積した後に、近現代の1・2層堆積以前に再び調査区の北半が削平を受けたという地形改変の変遷が推定される。

〈工事立会〉工事立会では9～12トレンチを設定した。その結果、調査対象地では、7層上面（5層下面）でピット、土坑などの遺構を検出した。これらの遺構の所属時期は、一部のピットより縄文土器の可能性のある小破片が出土したのみである。この他、9-1トレンチ東側では7層が土手状に高く削り残される遺構が確認された。この遺構は5層堆積直前の中世段階に形成された水田耕作に伴う施設である可能性がある。

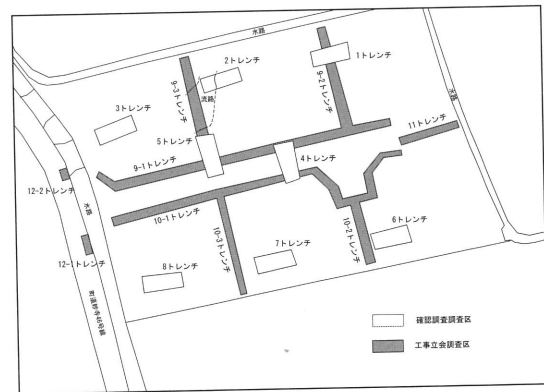
（調査件名：07-93-18/07-93-215）

遺 構：ピット、土坑

遺 物：縄文土器、土師器、須恵器

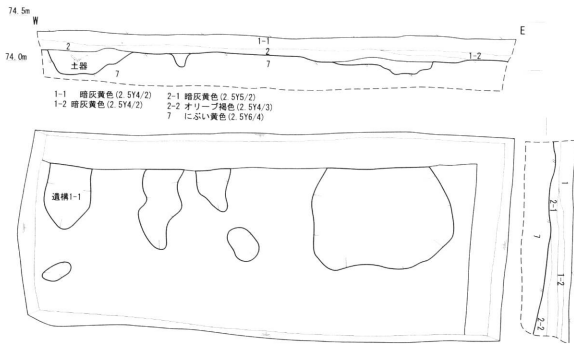


遺跡位置図

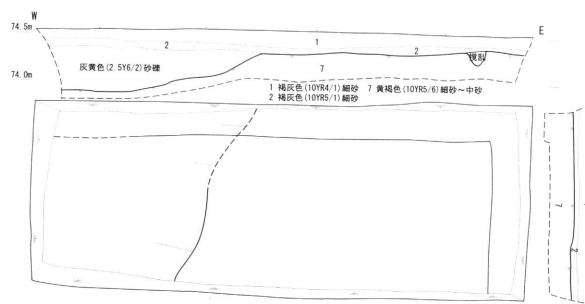


調査位置図 (S=1/1000)

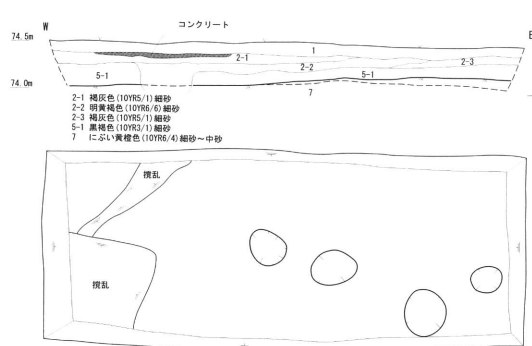
1トレンチ



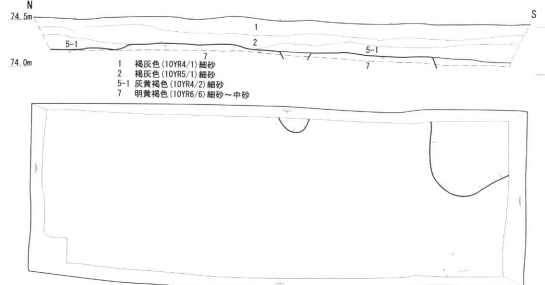
2トレンチ



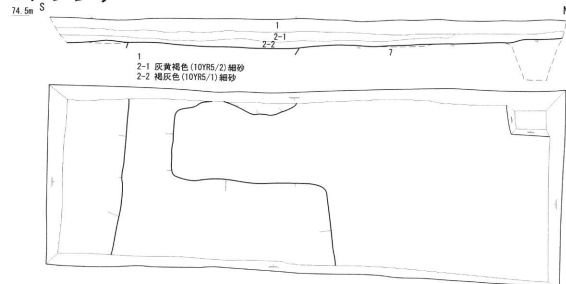
3トレンチ



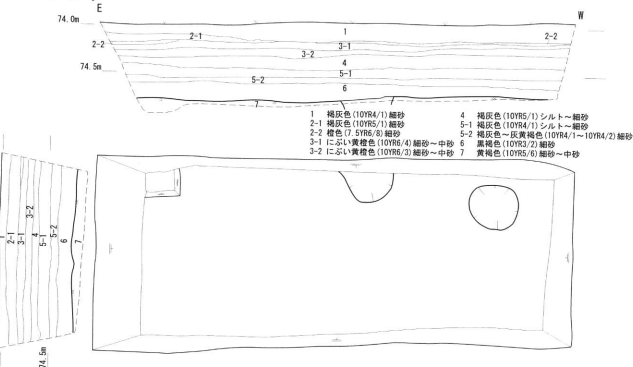
4トレンチ



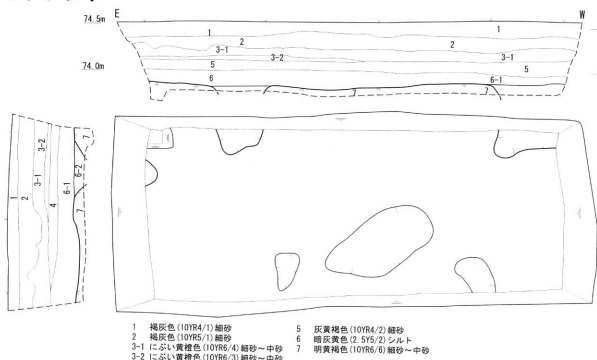
5トレンチ



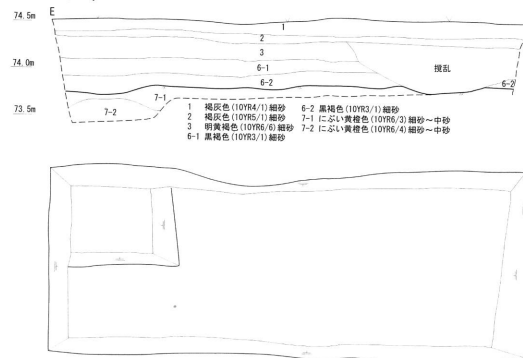
6トレンチ



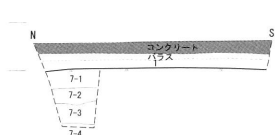
7トレンチ



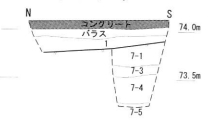
8トレンチ



12-1トレンチ

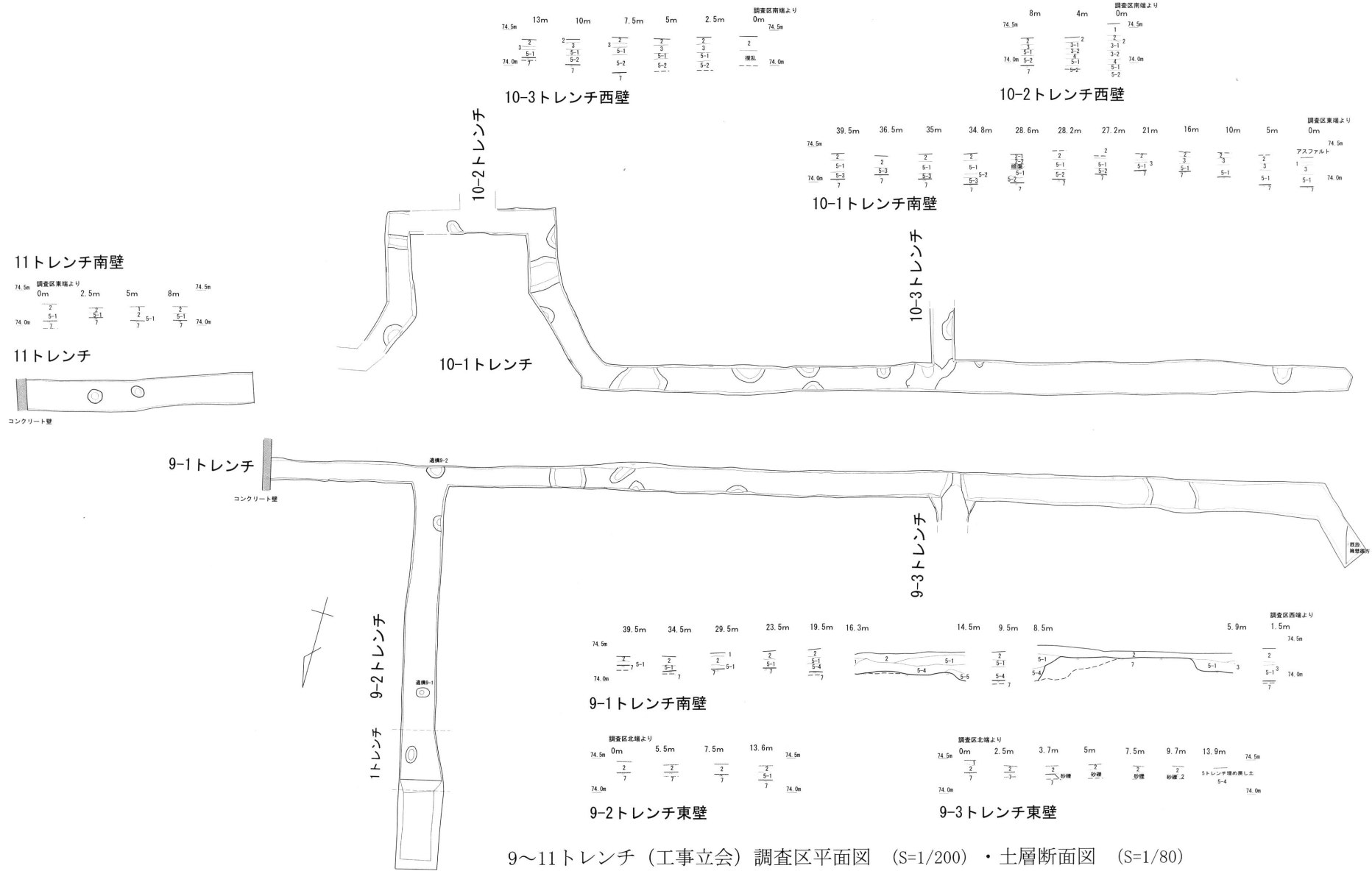


12-2トレンチ



1~8トレンチ (確認調査) ・12トレンチ (工事立会) 調査区平面図・土層断面図 (S=1/80)

〈調査の所見〉かつらぎ町西飯降付近は条理型地割の確認される地域であり、調査地は大字妙寺小字「大道ノ上」の北端に位置し、西側を小字「ウキ田」、北側を大字西飯降に坪界を接する。今回の調査データは、現在の土地割及び水田の景観が少なくとも中世段階に遡る地形改変と密接に関わることを示している。以上の調査結果から調査地には遺構が展開すると判断され、土木工事により埋蔵文化財が掘削される場合には、記録保存のための本発掘調査を要する。



9～11トレンチ（工事立会）調査区平面図（S=1/200）・土層断面図（S=1/80）

15 窪・萩原遺跡、萩原Ⅱ遺跡

(調査件名：06-94-60)

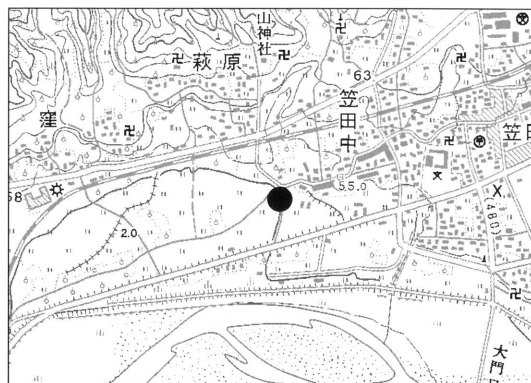
種別：確認調査

遺構：なし

所在地：伊都郡かつらぎ町萩原地内

遺物：土師器

〈調査の経緯〉 かつらぎ町道笠田西部 21 号線道路改良工事建設予定地が周知の埋蔵文化財包蔵地窪・萩原遺跡及び萩原Ⅱ遺跡に該当し、かつらぎ町長から確認調査の依頼を受けて、平成 18 年度施工予定地の確認調査を実施した。平成 19 年度以降の施工予定地は、かつらぎ町教育委員会により実施することとした。



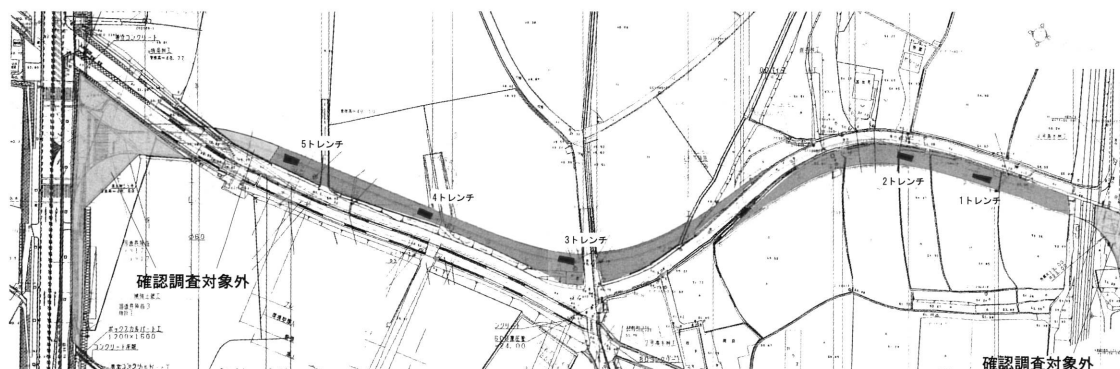
遺跡位置図

〈既往の調査〉 窪・萩原遺跡及び萩原Ⅱ遺跡では、本確認調査対象地西側に位置する紀ノ川流域下水道伊都浄化センター建設に伴い発掘調査が実施された。その結果、紀ノ川右岸の中世末から近世初頭に築堤された大規模な石積護岸が検出された。このほか、沖積低地部では旧河道及び近世の水田面しか検出されなかったが、その北側の下位段丘上では弥生時代中期・後期末、平安時代及び鎌倉時代の土器が採取されており、遺構の展開が予想されている。

〈調査の成果〉

調査方法 町道改良工事に伴い町道拡幅する範囲にトレンチを設定し、北側から 1～5 トレンチと呼称し、確認調査を実施した。その結果、1・2 トレンチが萩原Ⅱ遺跡に、3～5 トレンチが窪・萩原遺跡に所在することとなった。以下、遺跡別に報告する。

萩原Ⅱ遺跡 1・2 トレンチは下位段丘上に位置する。基本層序は、造成土とみられる現代整地土層の 1 層、旧水田耕作土の 2 層、地山上面に堆積する 3 層、現地表面から 0.7～0.8m で、無遺物の地山とみられる 4 層を検出した。4 層上面で精査したものの、遺構は確認されなかった。なお、2 トレンチでは 2 層は確認されず、3 層上面で溝状に水成堆積層 (A 層) が認められた。さらに、4 層上面にも東西方向の水成堆積層 (B 層) も認められ、2 トレンチが下位段丘から沖積低地への傾斜地に位置することから、A・B 層の水成堆積層は地表の表流水の流路と推測される。

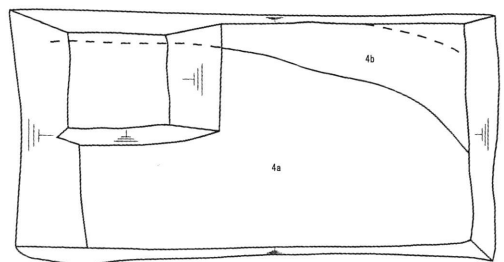
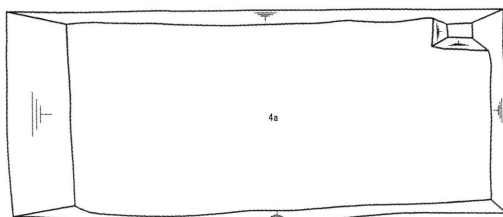
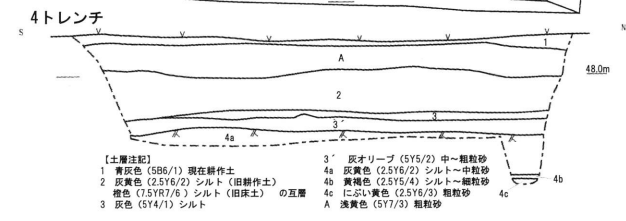
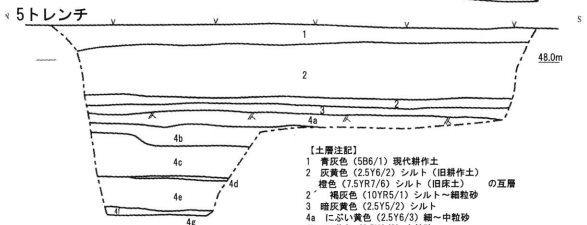
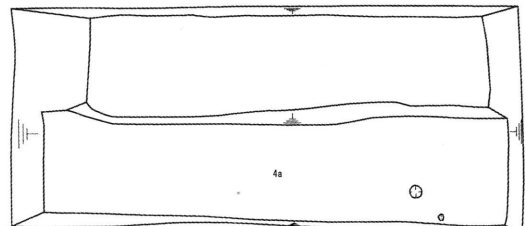
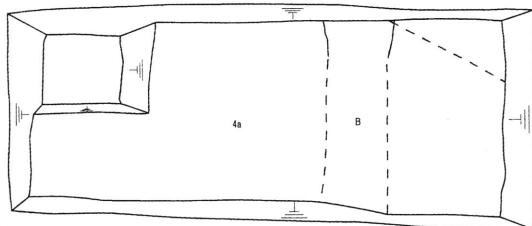
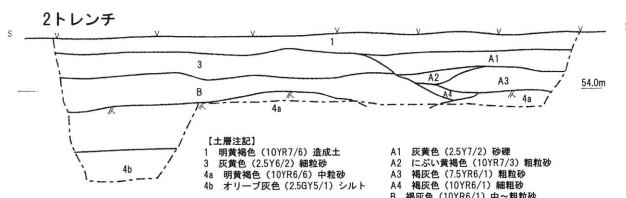
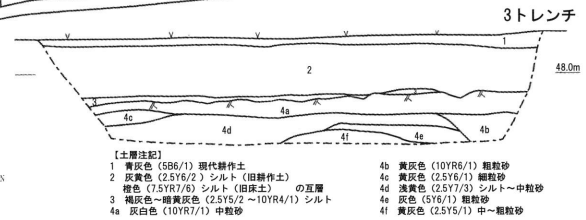
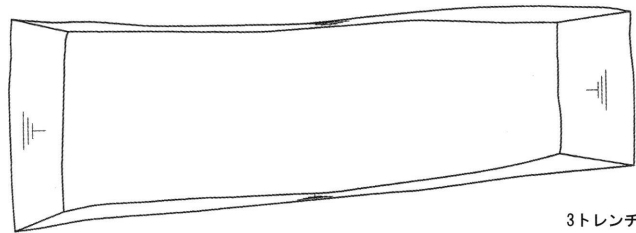
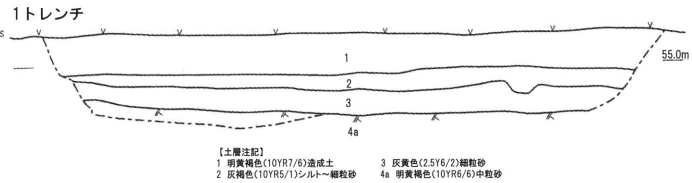


調査位置図 (S=1/4,000)

窪・萩原遺跡 3～5 トレンチは沖積低地に位置する。現代耕作土の1層、灰黄色シルトの旧耕作土と橙色の床土の互層となる近世耕作土の2層、地山上の土壌の3層、水成堆積の4層を確認した。4層はサブトレンチを設定し、シルトと砂礫層が互層の堆積状況を確認した。3 トレンチの4層上面では、ピット2基を検出したのみで、遺構・遺物とも確認されなかった。

〈調査の成果〉 萩原Ⅱ遺跡では、既往の調査成果から、1・2 トレンチでも遺物包含層や遺構の展開が期待されたが、トレンチ位置が段丘縁辺部に位置することから、自然流路を検出したに留まる。窪・萩原遺跡では、既往の調査成果同様、近世の水田面とそれ以前の水成堆積層を確認し、周辺の開発は近世以降であることを確認した。

以上のとおり、平成18年度施工予定地は記録保存目的の本発掘調査を要する埋蔵文化財は確認されなかった。ただし、町道北端部・南端部の確認調査未了範囲は、別途確認調査実施後に取扱いを協議する必要がある。



トレンチ平面図・土層図 (S=1/75)

16 出塔の水道

(調査件名：07-94-8)

種 別：確認調査

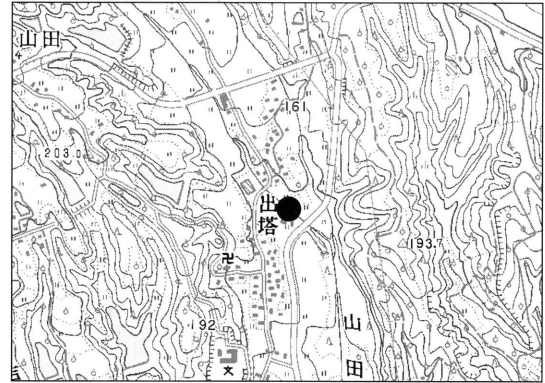
遺 構：水道暗渠

所在地：橋本市山田地内

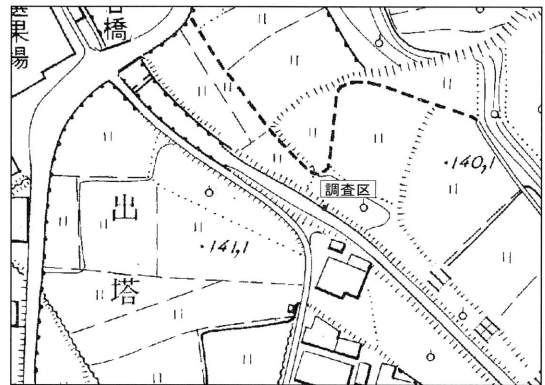
遺 物：なし

〈調査の経緯〉山田川通常砂防事業に伴う確認調査を実施した。

〈現況〉出塔の水道は、山田川左岸約 18m の位置に取水口、右岸約 25m の位置に出水口が所在する水利施設で、山田川左岸の湧水を集水し、河床下部に延長 50m 前後の暗渠を設置して右岸へ導水する構造と推測されていた。山田川右岸に導水された用水は、昭和初期まで橋本市柏原地区の灌漑用水、生活用水として利用されていた。また、地元では山田川の水が枯渇しても出塔の水道は干上がったことがないと伝えられ、さらに柏原地区南側所在の^{ぜんざか}錢坂城を拠点に室町～戦国時代に活動した国^{おんじ}人生地石見守俊澄が城の生活用水確保のために築造したとの伝承がある（水稻文化研究所・紀ノ川流域研究会 2005 『紀伊国相賀荘地域総合調査』）。出塔の水道は、取水口は幅 2～3m、長 15m の範囲が現地表面から掘り下げられ、その掘削範囲の四



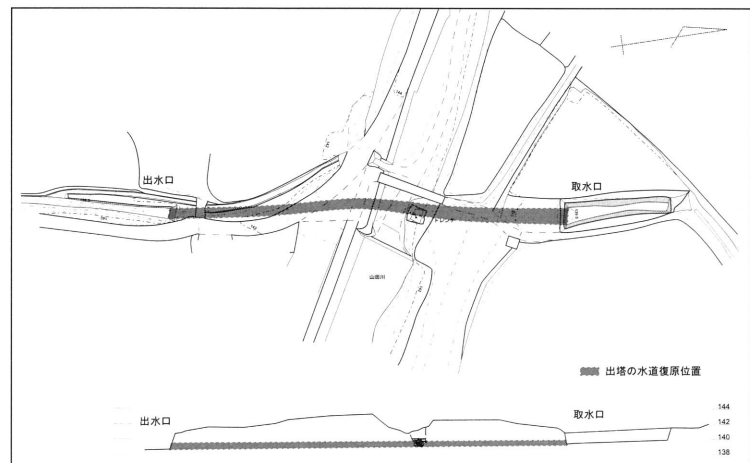
遺跡位置図



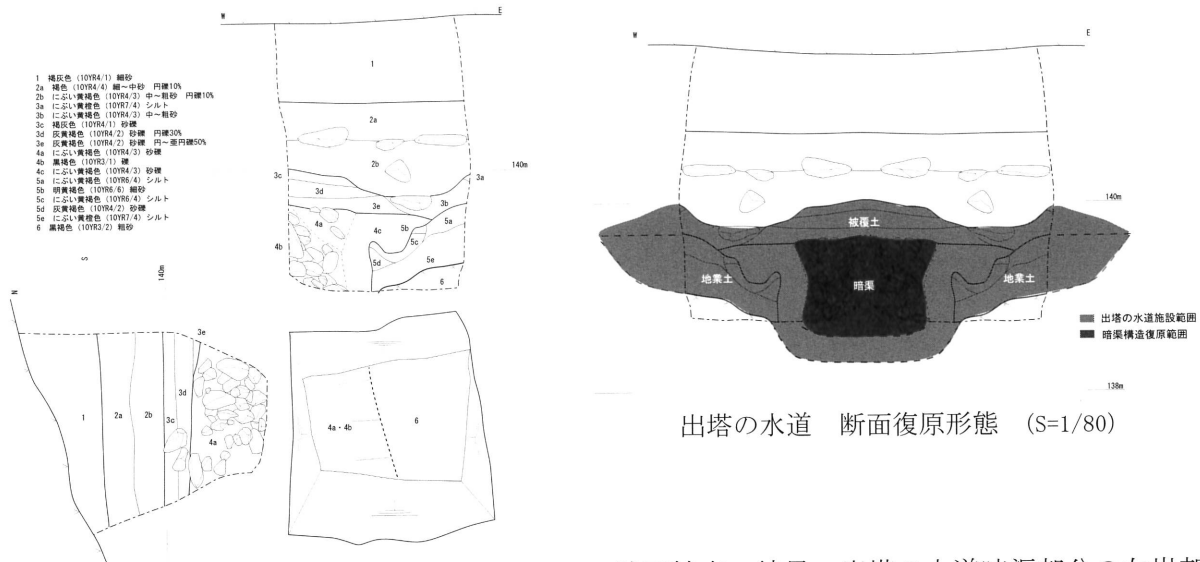
調査位置図

周に 1.8m 前後の高さ川原石が石積されており、底面付近には絶えず滞水している。出水口も取水口と同様の高さ 1.8m の石積があり、その底部付近より用水が出水する。出水口南側の溝部には石積は 2 段程度の低いものが築かれているに過ぎない。出塔の水道暗渠部分は、山田川堤防部、河床部、右岸里道部の地下に設置されていることとなる。

〈調査の成果〉出塔の水道の取水口と出水口を直線で結んだ山田川左岸に調査区を設定した。基本土層は、1 層・2 層：現代河川堆積土、3 層：出塔の水道暗渠部分を被覆する層位（3a～e 層：河川堆積土、3a 層：搬入土か）、4 層：出塔の水道暗渠部分（4a～c 層）、5 層：出塔の水道暗渠部分の基礎（5a～e 層）、6 層：出塔の水道築造時の地山とみられる粗砂、からなる。これらの層位のうち 1 層に現代品が包含されているほか、2～6 層いずれの層においても出土遺物は確認されておらず、各層位の帰属時期は不明である。



出塔の水道調査区位置図および復元位置図 (S=1/1000)



出塔の水道 断面復元形態 (S=1/80)

調査区平面図・土層図 (S=1/80)

壁面精査の結果、出塔の水道暗渠部分の左岸部分を検出した。土層観察からは、出塔の水道は河川堆積層で地山とみられる6層を溝状に掘削し、その溝の底～側面に遮水層として5層を敷設する地業を行う。その溝の中央部の5層上面を4c層の砂層で形状を整えたのち、その中心部に暗渠の水道暗渠部分にあたる川原石を主体とする4b層を設置する。その4b層の充填が不足する範囲に4a層を補充し、さらに3層により暗渠部分の上部を被覆し地面に埋没させることで、築造工程と構造が復元できる。

〈調査の所見〉以上の成果案から出塔の水道の取水口～トレンチでの暗渠左岸部分～出水口的位置関係を検討すると、出塔の水道は取水口から出水口へと直線的に繋がれておらず、若干蛇行する平面形態に復元できる(復元位置図)。さらに、出塔の水道の位置関係からトレンチ壁面位置での出塔の水道推定中心線を復元し、その復元中心線を基点として調査地点壁面土層図を折り返した場合、最初に地山が掘削された溝の範囲は幅4m以上、暗渠部分は幅1.2mに復元できる(断面復元形態)。

今回の確認調査では、トレンチでは標高138.75m付近まで掘削しているものの、暗渠部分の底部まで確認することができなかった。ただし出水口(標高138.5m)との位置関係から、確認調査地点の暗渠底部の掘削レベルよりも大幅に深度差がないと推測され、最初の溝状掘削深度も大幅に深くはならない可能性が高いと推測される。これらのことから、138mまでの範囲に出塔の水道に関連する施設が収まると推測される。また、暗渠部分の底面と出水口のレベル差は20cm未満と推測されることから水路勾配は非常にゆるいとみられ、出塔の水道築造時の測量技術の高さが伺われる。

以上のように、出塔の水道の築造時期は出土遺物が皆無であるため判然としないが、山田川河床に暗渠を配置した用水施設であることが確認され、その構造は遮水層を設置したうえで暗渠を設けたものであることが判明した。山田川通常砂防事業の工事計画により出塔の水道が破壊されることから、出塔の水道が破壊される範囲について記録保存のための本発掘調査を要すると判断した。

17 藤並地区遺跡

(調査件名：05-94-07)

種別：確認調査

遺構：溝・土坑

所在地：有田郡有田川町天満地内

遺物：須恵器・土師器・瓦器

〈調査の経緯〉県道吉備金屋道路改良工事に伴う確認調査を実施した。

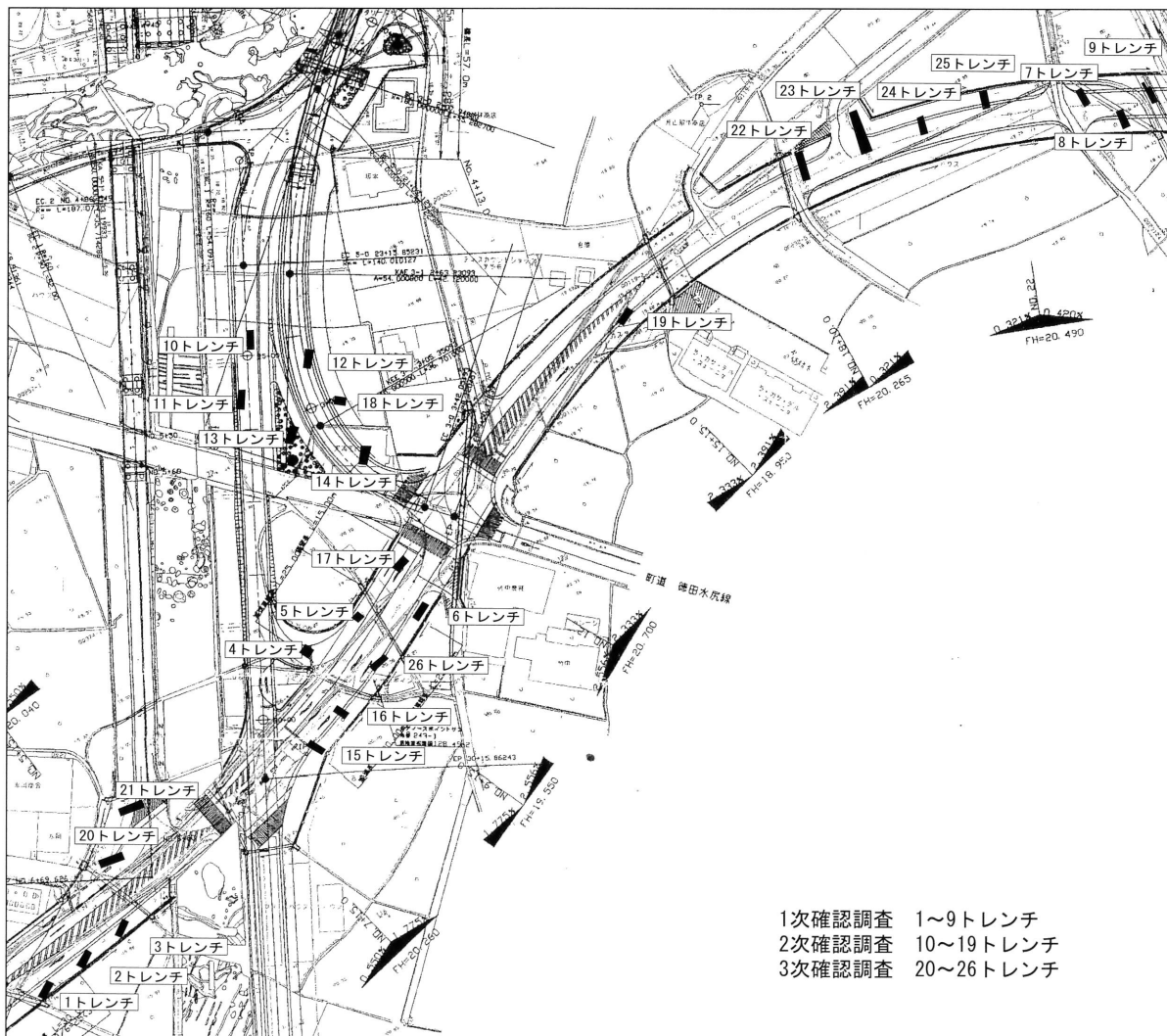
〈1次確認調査の成果〉

1～3 トレンチ 果樹園用盛土、現代耕作土1層、旧耕作土2層、3層の直下で地山4層を確認した。1 トレンチの4層上面では土坑、ピットを各1基確認したが、形状、埋土の状況から粘土採掘坑とみられる。2・3 トレンチでは4層上面で遺構は確認されなかった。また、3 トレンチの3層上面では2層の旧耕作土に伴う鋤溝が確認された。

4～6 トレンチ 盛土、現代耕作土1層、旧耕作土2層、地山4層を確認した。4層上面では遺構は確認されず、また4層は1～3 トレンチと異なり水成堆積とみられるシルト～砂層である。



遺跡位置図

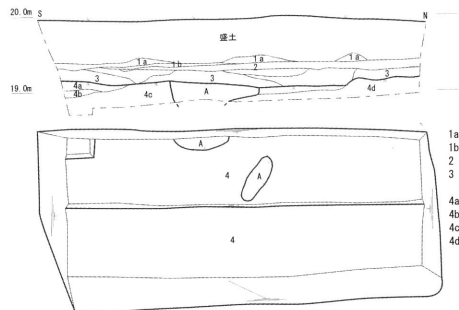


藤並地区遺跡確認調査 (1～3次) 調査区配置図 (S=1/2000)

7~9 トレンチ 果樹園用盛土、現代耕作土1層、旧耕作土2層、地山4層を確認した。7 トレンチ4層上面で溝を検出し、埋土より瓦器が出土した。8・9 トレンチでは遺構は確認されなかった。

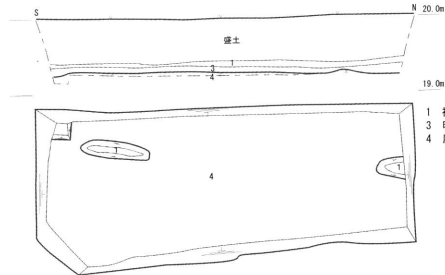
小 結 1~3 トレンチ周辺では所属時期不明の土坑、ピットの他には明確な遺構は確認されなかった。4~6 トレンチ周辺では、4層上面の標高が低く、かつ地山も水成堆積とみられる土壤で

1 トレンチ



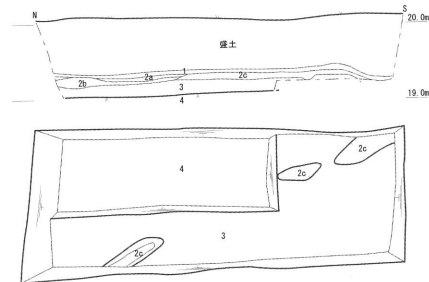
- 1a 褐灰色 (10YR5/1) 細砂
- 1b 明黄褐色 (10YR6/8) 細砂
- 2 灰白色 (10YR7/1) 細砂
- 3 にぶい黄褐色~明黄褐色 (10YR7/2~7/8) 細砂~中砂
- 4a にぶい黄褐色 (10YR7/2) 細砂
- 4b 灰白色 (10YR7/1) 粗砂
- 4c 灰白色 (10YR7/1) 細砂
- 4d 褐灰色 (10YR6/1) シルト~細砂

2 トレンチ



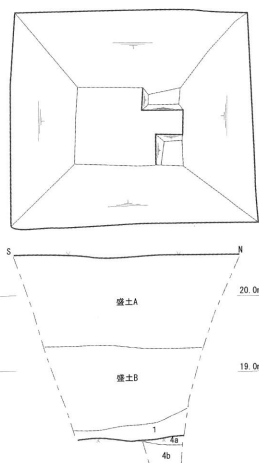
- 1 褐灰色 (10YR4/1) 細砂
- 3 明黄褐色 (10YR6/6) 細砂
- 4 灰黄褐色 (10YR6/2) シルト

3 トレンチ



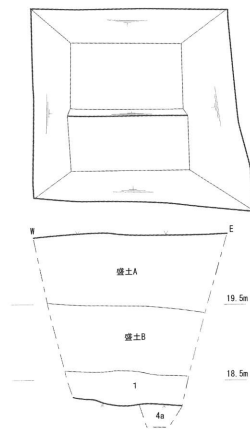
- 1 灰白色 (10YR7/1) 細砂
- 2a にぶい黄褐色 (10YR7/2) シルト~細砂
- 2b 灰白色 (10YR7/1) シルト~細砂
- 2c にぶい黄褐色 (10YR6/3) シルト~細砂
- 3 黄褐色 (10YR7/8) 細砂~中砂
- 4 にぶい黄褐色 (10YR7/4) シルト

4 トレンチ



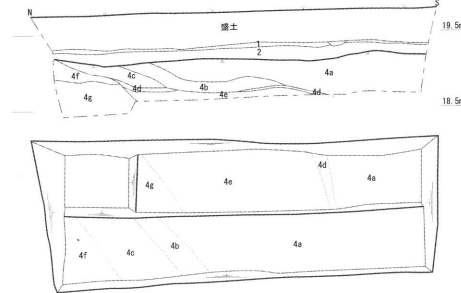
- 1 灰黄褐色 (10YR4/2) シルト
- 4a 灰色 (N6/0) シルト~細砂
- 4b 灰色 (N6/0) 細砂

5 トレンチ



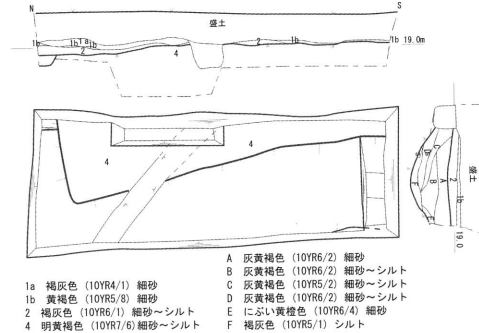
- 1 褐灰色 (10YR5/1) シルト
- 4a 灰白色 (N7/0) シルト~細砂

6 トレンチ



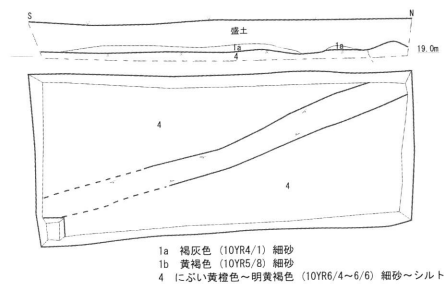
- 1 褐灰色 (10YR4/1) 細砂
- 2 褐灰色 (10YR6/1) シルト
- 4a 灰白色 (10YR7/1) シルト~細砂
- 4b 褐灰色 (10YR5/1) 細砂
- 4c 灰白色 (10YR7/1) 粗砂
- 4d 明黄褐色 (10YR6/8) 粗砂
- 4e 褐灰色 (10YR5/1) 細砂~中砂
- 4f 褐灰色 (10YR6/1) シルト~細砂
- 4g 褐灰色 (10YR6/1) シルト~細砂

7 トレンチ



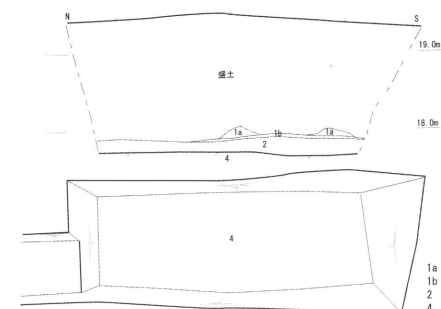
- 1a 褐灰色 (10YR4/1) 細砂
- 1b 黄褐色 (10YR5/8) 細砂
- 2 褐灰色 (10YR6/1) 細砂~シルト
- 4 明黄褐色 (10YR7/6) 細砂~シルト
- A 灰黄褐色 (10YR6/2) 細砂
- B 灰黄褐色 (10YR6/2) 細砂~シルト
- C 灰黄褐色 (10YR5/2) 細砂~シルト
- D 灰黄褐色 (10YR6/2) 細砂~シルト
- E にぶい黄褐色 (10YR6/4) 細砂
- F 褐灰色 (10YR5/1) シルト

8 トレンチ



- 1a 褐灰色 (10YR4/1) 細砂
- 1b 黄褐色 (10YR5/8) 細砂
- 4 にぶい黄褐色~明黄褐色 (10YR6/4~6/6) 細砂~シルト

9 トレンチ



- 1a にぶい黄褐色 (10YR7/2) 細砂~シルト
- 1b にぶい黄褐色 (10YR7/4) 細砂
- 2 褐灰色 (10YR6/1) 細砂~シルト
- 4 明黄褐色 (10YR7/6) 細砂~中砂

調査区平面図・土層断面図 (S=1/100)

あることから付近は谷状地形にあたと推定される。したがって1～6 トレンチ周辺は記録保存目的の本発掘調査を要さない。7～9 トレンチでは、7 トレンチで中世段階の溝を検出しており当該調査区付近は本発掘調査を要する。一方東側の9 トレンチでは遺構は展開せず、4 層上面の標高から北側へ傾斜する谷状地形の旧地形が推定される。

〈2 次確認調査の成果〉

10～13・18 トレンチ 果樹園利用盛土、耕作土、旧耕作土の1・2 層下に、12 トレンチでのみ遺物包含層3 層が堆積する。13 トレンチを除く各調査区では、地山である4 層上面で土坑が検出され、一部で瓦器椀片が出土した。

14 トレンチ 1 層以下の層位は10～13・18 トレンチとは異なり、シルトおよびシルト～細砂層の2・3 層を確認し、水成堆積とみられる。2 層上面で遺構は確認されなかった。

15～16 トレンチ 果樹園用盛土、旧耕作土1・2 層、地山4a 層を検出した。4a 層の下層には、しまりのない褐灰色シルト層である4b 層の堆積がみとめられ、旧吉備中学校校庭遺跡などでも検出されている火山灰堆積層とみられる。4a・4b 層上面で精査を行ったが遺構、遺物は認められなかった。

17 トレンチ 造成土、旧耕作土2 層、シルトと砂層が互層となる3 層の堆積を確認した。3 層は、14 トレンチ2・3 層の状況に類似し、水成堆積と判断される。

19 トレンチ 造成土、現代耕作土1 層、旧耕作土・床土2 層、3 層、4 層下で、地山5 層を検出した。5 層上面では土坑2 基を検出したが、出土遺物もなく4 層は滞水していた状況を示す灰色系シルトであることから当該地は低湿地帯であったと推定され、積極的な土地利用の状況は認められない。

小 結 複数の土坑を検出した10・11・12・18 トレンチ周辺では遺構が展開することから、記録保存目的の本発掘調査を要する。しかし、水成堆積とみられる状況が確認された13・14・17 トレンチ周辺や、低湿地帯の旧地形であったと推定される19 トレンチ付近、および遺構の展開しない15・16 トレンチ付近では本発掘調査を要しないと判断される。

〈3 次確認調査の成果〉

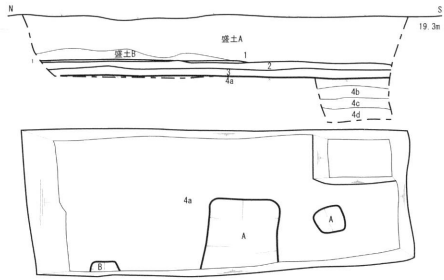
20・21 トレンチ 果樹園用盛土、旧耕作土2a・2b 層下に地山4 層を確認したが、上面では遺構は確認されなかった。

22～25 トレンチ 基本土層は、現代耕作土1 層、旧耕作土2 層、23 トレンチで確認された造成土3 層、遺物包含層4 層、23 トレンチで確認された腐植土層5 層、地山6 層である。23 トレンチでは1 層直下で6 層を確認した。また調査区南側では6 層が大きく傾斜し、埋土の3 層中より瓦器、土師器片が比較的多く出土したが、最下層からは現代遺物が採取され近現代の粘土採掘に伴うものと推定された。22・24 トレンチでは6 層上面で遺構・遺物は確認されなかった。25 トレンチでは1 層下で遺物包含層4 層を確認した。直下で地山6 層を検出し、上面で遺構を確認した。遺構からは土器細片が出土した。

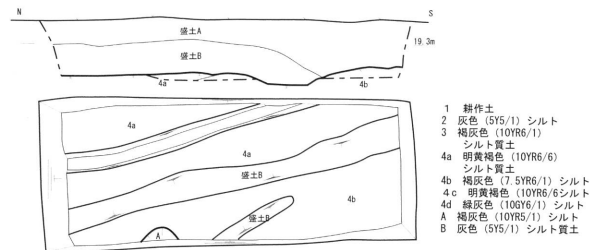
26 トレンチ 盛土、現代耕作土1 層、旧耕作土2a・2b 下で4 層を確認した。が遺構は認められなかった。

小 結 20・21 トレンチ周辺は、調査区で遺構の展開が認められず付近は中世段階の耕地化以

10トレンチ

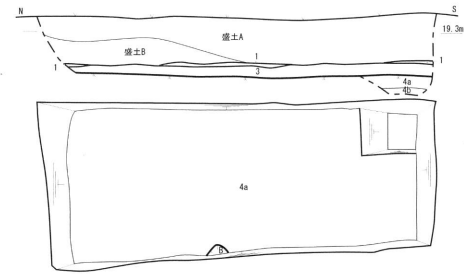


11トレンチ

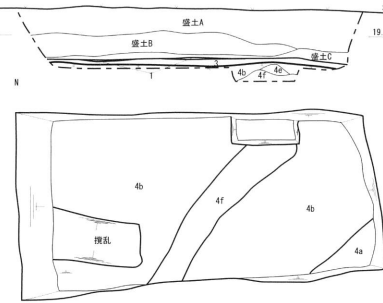


- 1 耕作土
- 2 灰色 (5Y5/1) シルト
- 3 褐灰色 (10YR6/1) シルト質土
- 4a 明黄褐色 (10YR6/6) シルト質土
- 4b 褐灰色 (7.5YR6/1) シルト
- 4c 明黄褐色 (10YR6/6) シルト
- 4d 緑灰色 (10G5/6/1) シルト
- A 褐灰色 (10YR5/1) シルト
- B 灰色 (5Y5/1) シルト質土

12トレンチ

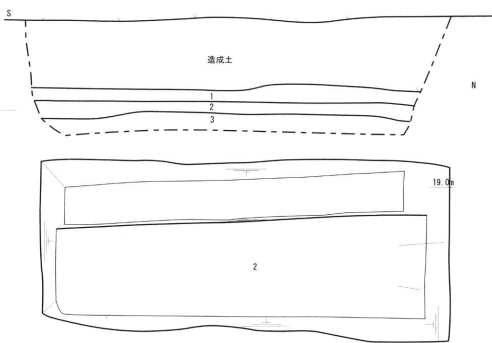


13トレンチ



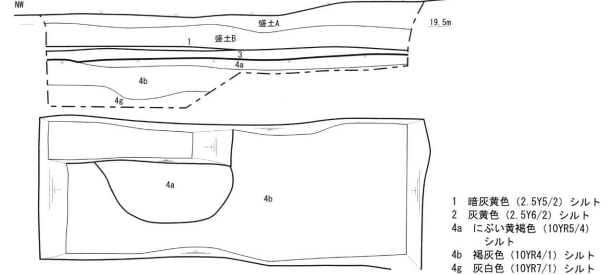
盛土A・B・C・1~3, 4a~c 10~12トレンチに同じ
 4e にふい橙色 (7.5YR7/3) シルト~中砂
 4f にふい橙色 (7.5YR6/4) 中~粗砂

14トレンチ



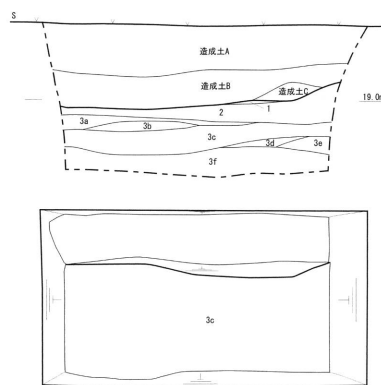
造成土 (5Y5/6) 細砂質土 直径10cm穴標7%含む
 1 暗灰黄色 (2.5Y4/2) シルト
 2 灰黄色 (2.5Y6/2) シルト
 3 黄灰色 (2.5Y6/1) シルト~細砂

15トレンチ



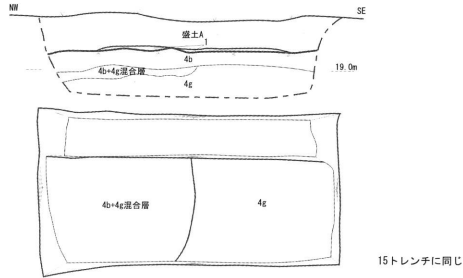
- 1 暗灰黄色 (2.5Y5/2) シルト
- 2 灰黄色 (2.5Y6/2) シルト
- 4a にふい黄褐色 (10YR5/4) シルト
- 4b 褐灰色 (10YR4/1) シルト
- 4c 灰白色 (10YR7/1) シルト

17トレンチ



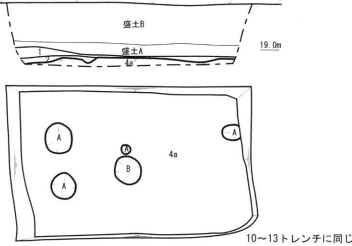
造成土A にふい黄褐色 (10YR5/4) 中砂質土直径10cm以上の標15%含む
 造成土B にふい黄褐色 (10YR4/3) 細砂
 造成土C 褐灰色 (5YR5/1) 中砂質土
 1 紺青灰色 (10B G4/1) 中砂
 2 灰色 (5Y4/1) シルト
 3a にふい黄色 (2.5Y6/4) シルト
 3b 黄灰色 (2.5Y6/1) 中砂
 3c にふい黄色 (2.5Y6/3) 中砂
 3d 黄灰色 (2.5Y6/1) 中砂
 3e 灰黄色 (2.5Y6/2) シルト
 3f にふい黄色 (2.5Y6/4) 中砂 直径10cm以上の標5%含む

16トレンチ



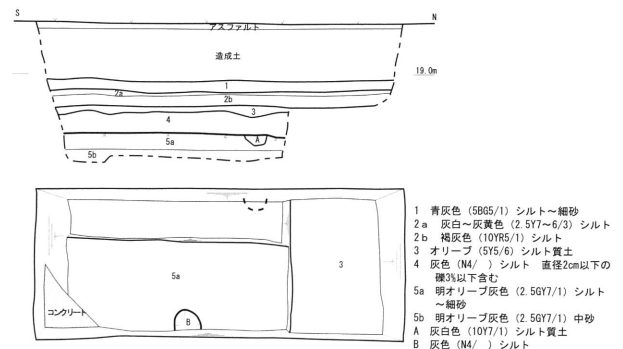
15トレンチに同じ

18トレンチ



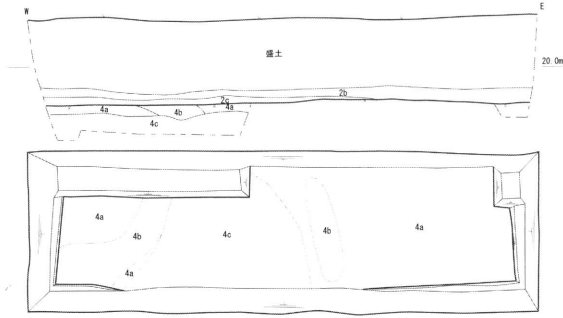
10~13トレンチに同じ

19トレンチ

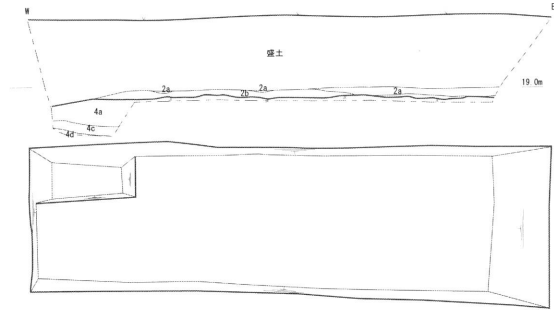


- 1 青灰色 (5B6/1) シルト~細砂
- 2a 灰白~灰黄色 (2.5Y7~6/3) シルト
- 2b 褐灰色 (10YR5/1) シルト
- 3 オリーブ (5Y5/6) シルト質土
- 4 灰色 (N4/) シルト 直径2cm以下の標3%以下含む
- 5a 明オリーブ灰色 (2.5GY7/1) シルト~細砂
- 5b 明オリーブ灰色 (2.5GY7/1) 中砂
- A 灰白色 (10Y7/1) シルト質土
- B 灰色 (N4/) シルト

20トレンチ

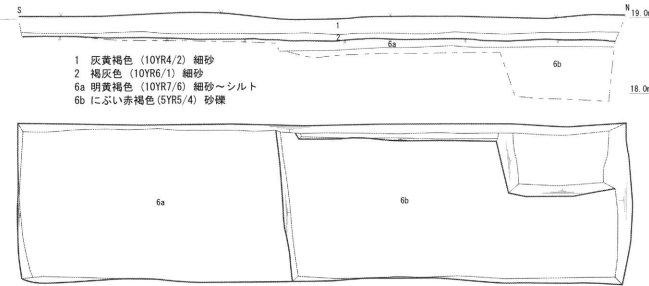


21トレンチ



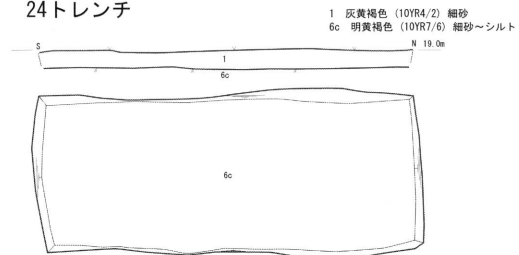
- 2a 褐灰色 (10YR5/1)シルト～細砂
- 2b 褐灰色 (10YR6/1)シルト～細砂
- 2c 灰白色 (10YR7/1)シルト～細砂
- 4a にふい黄褐色 (10YR7/4)細砂
- 4b 褐灰色 (10YR5/1)細砂
- 4c 褐灰色 (10YR6/1)シルト～細砂
- 4d 灰白色 (10YR7/1)中砂

22トレンチ



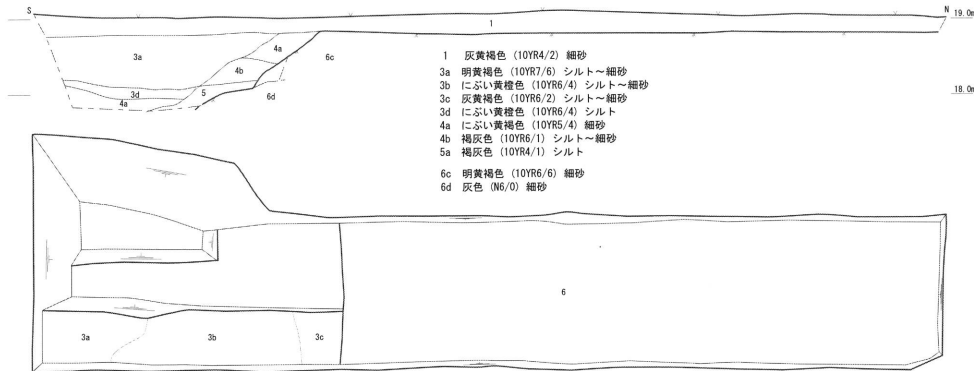
- 1 灰黄褐色 (10YR4/2) 細砂
- 2 褐灰色 (10YR6/1) 細砂
- 6a 明黄褐色 (10YR7/6) 細砂～シルト
- 6b にふい赤褐色 (5YR5/4) 砂礫

24トレンチ



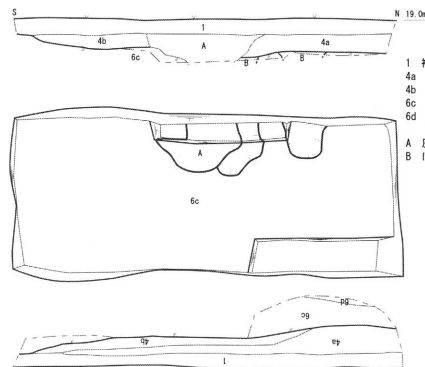
- 1 灰黄褐色 (10YR4/2) 細砂
- 6c 明黄褐色 (10YR7/6) 細砂～シルト

23トレンチ



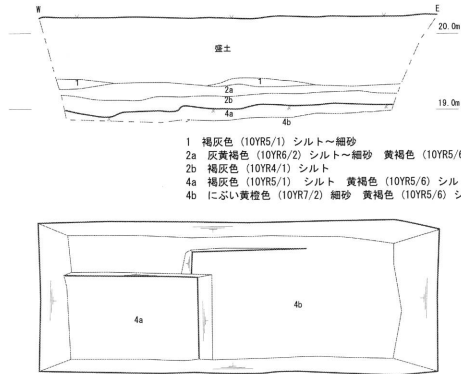
- 1 灰黄褐色 (10YR4/2) 細砂
- 3a 明黄褐色 (10YR7/6) シルト～細砂
- 3b にふい黄褐色 (10YR6/4) シルト～細砂
- 3c 灰黄褐色 (10YR6/2) シルト～細砂
- 3d にふい黄褐色 (10YR6/4) シルト
- 4a にふい黄褐色 (10YR5/4) 細砂
- 4b 褐灰色 (10YR6/1) シルト～細砂
- 5a 褐灰色 (10YR4/1) シルト
- 6c 明黄褐色 (10YR6/6) 細砂
- 6d 灰色 (N6/0) 細砂

25トレンチ



- 1 褐灰色 (10YR4/1) 細砂
 - 4a にふい黄褐色 (10YR6/3) シルト
 - 4b にふい黄褐色 (10YR6/4) シルト
 - 6c 明黄褐色 (10YR6/6) 細砂
 - 6d 灰色 (N6/0) 細砂
- A 灰黄褐色 (10YR5/2) 細砂
B にふい黄褐色 (10YR5/3) シルト

26トレンチ



- 1 褐灰色 (10YR5/1) シルト～細砂
- 2a 灰黄褐色 (10YR6/2) シルト～細砂 黄褐色 (10YR5/6) シルト
- 2b 褐灰色 (10YR4/1) シルト
- 4a 褐灰色 (10YR5/1) シルト 黄褐色 (10YR5/6) シルト50%
- 4b にふい黄褐色 (10YR7/2) 細砂 黄褐色 (10YR5/6) シルト20%

調査区平面図・土層断面図 (S=1/100)

前に積極的な土地利用は認められないことから、記録保存目的の本発掘調査は要しない。22～25トレンチ周辺では、各調査区の1層直下の標高が一定しており、現代水田形成に伴い削平を受けているとみられるが、26トレンチでは遺物包含層および遺構が検出され、南半部を中心に遺構が展開する可能性が高いことから、記録保存目的の本発掘調査が必要と判断される。

〈調査の所見〉対象地は中世帰属の遺構群が確認された範囲がある一方、遺構が展開せず水成堆積ないしは低湿地帯とみられる状況を確認した範囲も認められ、前者の範囲については記録保存目的の本発掘調査を要すると判断した。

18 藤並地区遺跡

(調査件名：06-94-36)

種別：確認調査

所在地：有田郡有田川町天満地内

〈調査の経緯〉阪和自動車道有田インターチェンジ改良工事に伴う藤並地区遺跡の確認調査を実施した。

〈調査の成果〉

基本土層 造成土ないし果樹園盛土：0層、地山：2層、岩盤：3層である。

1トレンチ 1層下で地山である2層を確認した。遺構は検出されなかった。

2トレンチ 1層下で2層を確認した。2層上面では果樹園時に構築されたと推定される暗渠が確認されたのみであり、遺構は検出されなかった。

3トレンチ 1層下で軟質岩盤である3層を確認した。遺構は検出されなかった。

4トレンチ 1層下で2層を確認した。遺構は検出されなかった。

5トレンチ 1層下で2層及び3層を確認した。上面で遺構は確認されなかった。1層より近世陶器および土師器細片が各1点出土した。

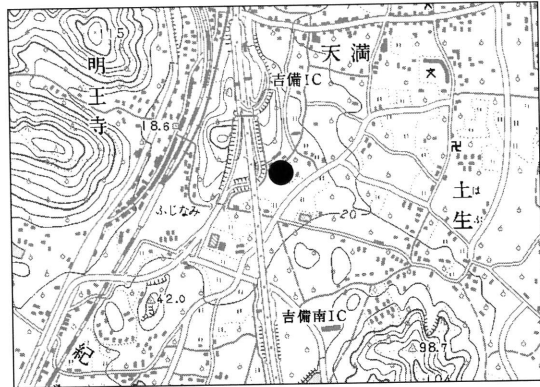
6トレンチ 1層下で2層を確認した。2層上面では攪乱を認めたのみであり、遺構は検出されなかった。

〈調査の所見〉各調査区では、果樹園造成に伴うと推定される1層下が自然堆積の地山ないし軟質岩盤層であり、上面で遺構は確認されなかった。したがって、調査地周辺は過去の造成により大規模な地形改変を受けているものと推定され、遺構は本来展開しない範囲であるか、あるいは展開していてもその後の土地改変により完全に消失しているものと推定される。

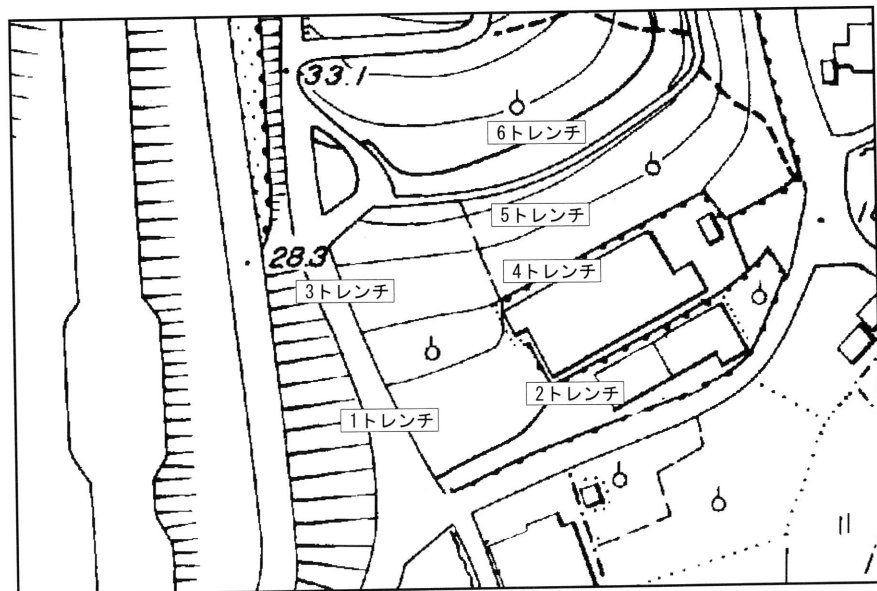
以上より、調査地付近は遺構の展開が認められないことから、記録保存目的の本発掘調査は不要であると判断される。

遺構：なし

遺物：土師器

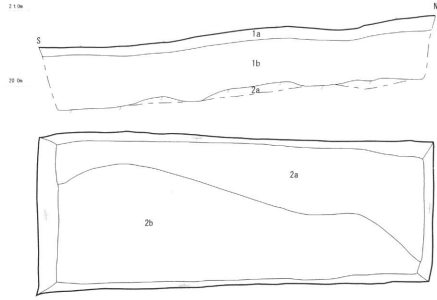


遺跡位置図

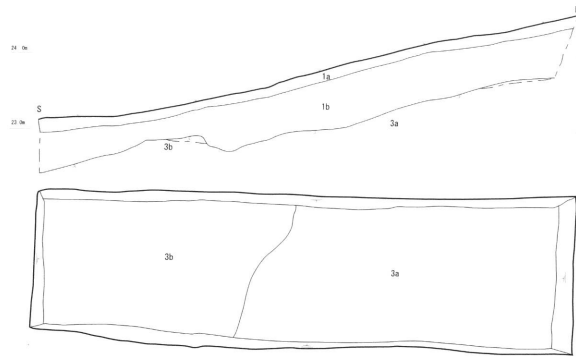


調査区配置図 (S=1/1500)

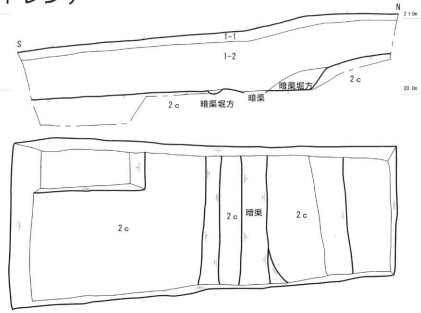
1トレンチ



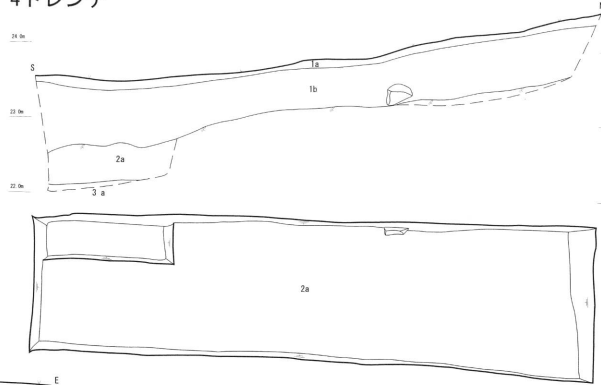
3トレンチ



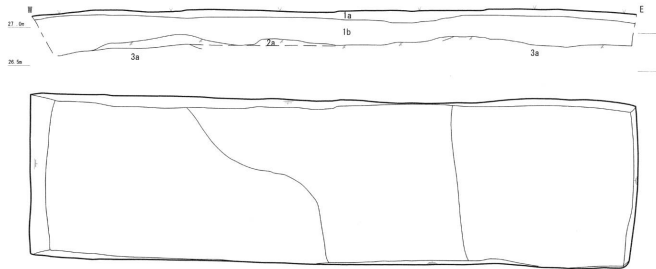
2トレンチ



4トレンチ

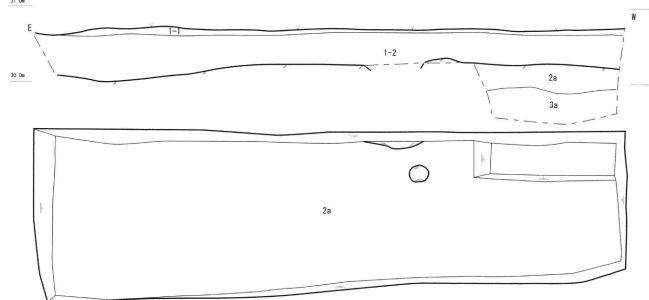


5トレンチ



- 1a にぶい黄褐色 (10YR5/3) 細砂
- 1b にぶい黄褐色 (10YR4/3) 細砂
- 2a にぶい褐色 (7.5YR5/4) シルト～細砂
- 2b にぶい褐色 (7.5YR5/4) 細砂 礫20%混
- 2c にぶい黄橙色 (10YR7/4) 細～中砂
- 3a 明褐色 (7.5YR5/6) 軟質岩盤
- 3b にぶい橙色 (7.5YR6/4) 軟質岩盤

6トレンチ



調査区平面図・土層断面配置図 (S=1/100)

19 日光神社遺跡

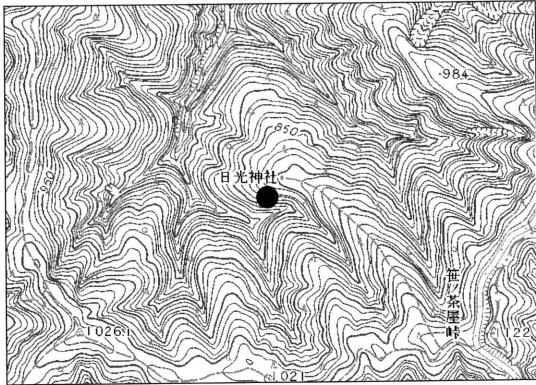
(調査件名 : 06-94-38)

種別 工事立会

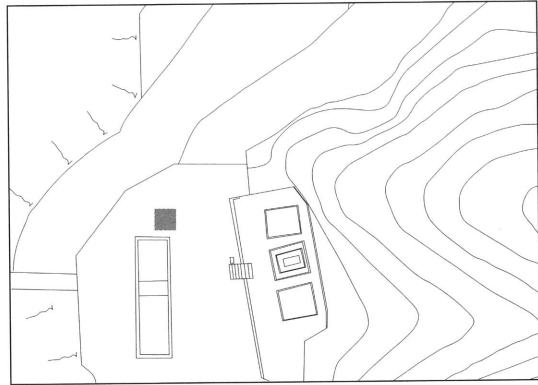
遺構 : 土坑

所在地 有田郡有田川町上湯川919地先

遺物 : 瓦器、土師器



遺跡位置図



調査位置図 (S=1/1,000)

20 津井切遺跡

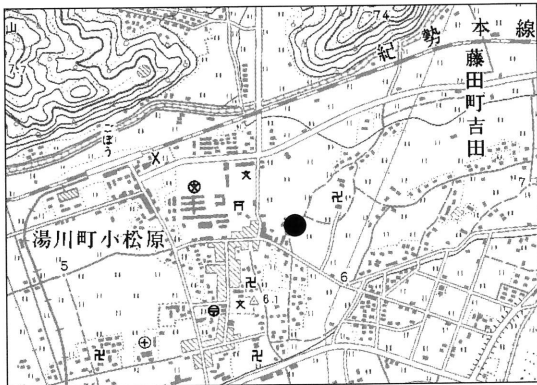
(調査件名 : 06-94-32)

種別 工事立会

遺構 : なし

所在地 御坊市湯川町吉田地内

遺物 : 近世磁器、瓦、土師器



遺跡位置図



調査位置図

21 和田 I 遺跡

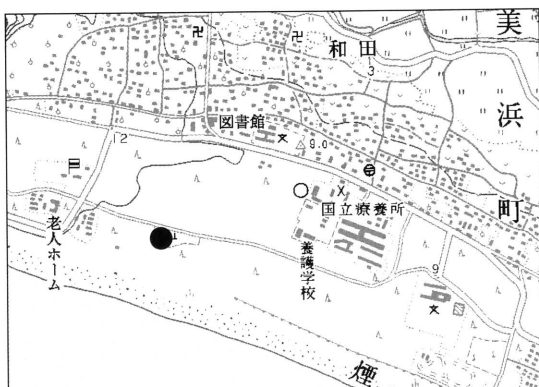
(調査件名 : 07-93-102)

種別 工事立会

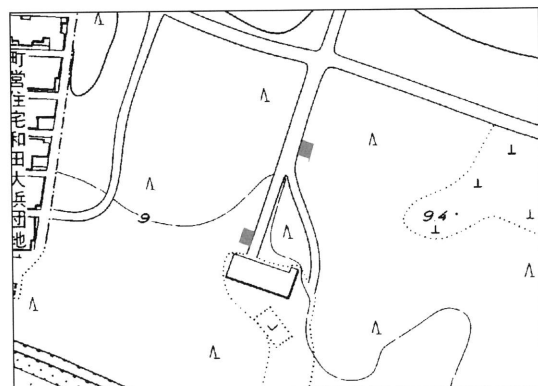
遺構 : なし

所在地 日高郡美浜町大字和田1979

遺物 : なし



遺跡位置図



調査位置図

22 田井・西川遺跡

(調査件名：00-120)

種別：確認調査

所在地：日高郡美浜町田井地内

〈調査の経緯〉 美浜町道上田井下財部線道路工事先立ち田井・西川遺跡の確認調査を実施した。当該工事に伴う試掘・確認調査は、すでに平成12・15・16年度に7トレンチで実施している。

〈調査の成果〉

調査方法 既往の確認調査に引き続き8～10トレンチの3トレンチを設定した。

基本層序 平成16年度の確認調査の基本層序を踏襲することを原則とした。果樹園耕作土で客土の1層、旧耕作土の3層と同じく耕作土で近世以降であることが確認された4層で、その下層で5層を検出した。このうち5-3層が地山で、その上面で遺構を検出した。5-2層は、遺構埋土A層として新たに呼称し、その上層で縄文土器・弥生土器・須恵器などを包含する遺物包含層を5-1層とした。

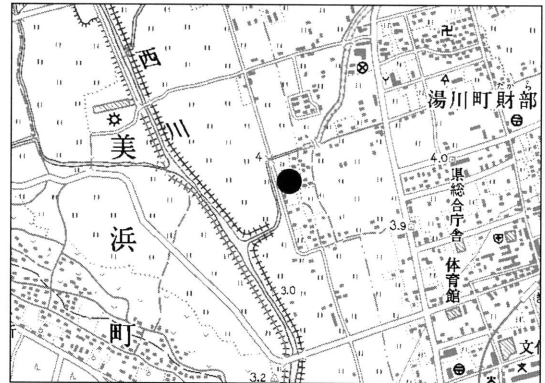
8・9トレンチ 5-3層を現GL-1m前後で検出し、西へ傾斜し、その傾斜地にA層が堆積する。A層からは、縄文土器深鉢ないしは弥生土器紀伊型甕片のほか土師器・須恵器等が出土した。

10トレンチ 5-3層上面にピット・土坑等の遺構を検出した。5-1層からは鉄滓が出土した。

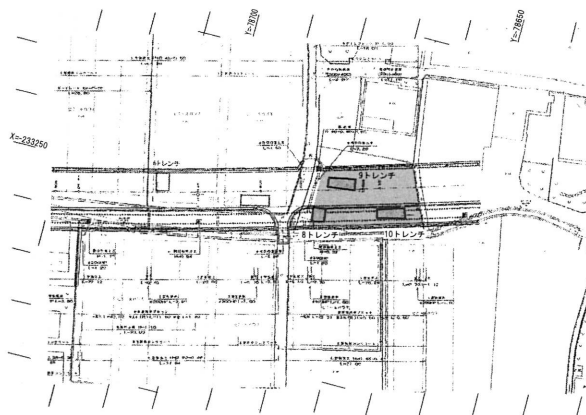
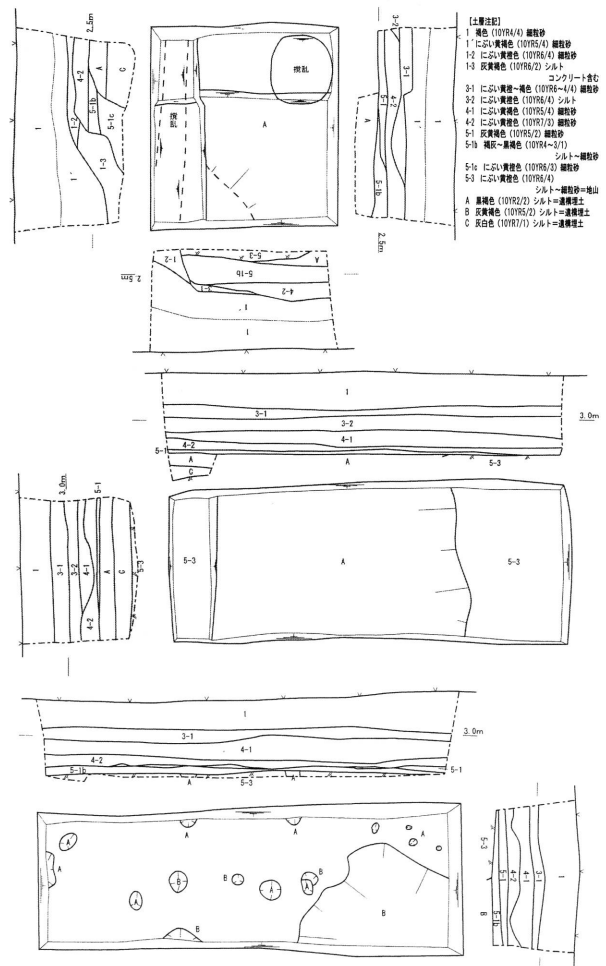
〈調査の成果〉 5-3層上面が遺構面で、東から西に傾斜し。高い東側に遺構が展開することを確認し、記録保存目的の発掘調査を要すると判断した。すでに、(財)和歌山県文化財センターにより調査が実施された。

遺構：土坑・ピット

遺物：縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器



遺跡位置図



調査位置図 (S=1/1500)

トレンチ平面・土層図 (S=1/100)

23 高家城跡

(調査件名：07-93-355)

種別：確認調査

遺構：郭・堀切

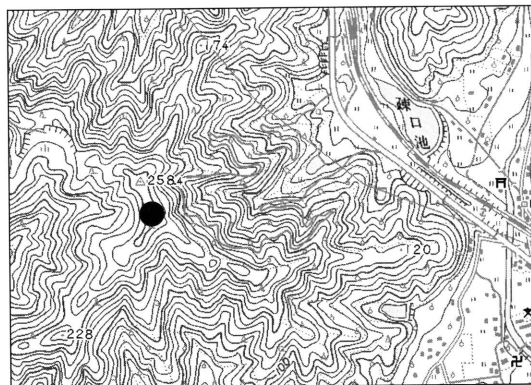
所在地：日高郡日高町高家・池田地内

遺物：なし

〈調査の経緯〉 関西風力発電株式会社により、日高郡大平山ウインドシステム事業が計画され、埋蔵文化財包蔵地内に風車及び管理道が建設されることとなったため、確認調査を実施した。

確認調査は日高町及び日高町教育委員会の協力のもと、平成19年8月27日より調査を開始し、同年9月12日に終了した。

なお、事業予定地は舞鶴城跡の範囲も含まれていたが、現地踏査を行ったところ、明らかに縄張りが開発予定地から離れていることから、開発による遺跡の破壊はないものと判断し、確認調査の対象から除外した。



遺跡位置図

〈調査の成果〉

高家城跡は日高川により形成された沖積平野北側の標高約250m前後の丘陵上に位置する中世山城跡である。尾根上からは日高平野及び紀伊水道が一望でき、山城を築造するには適した場所だといえよう。周辺には山城城跡・舞鶴城跡・小坊師峰城跡・深山城跡・田島城跡など、多くの山城跡が確認されている。現在は樹木に覆われている状況である。なお、高家城に関する文献資料は残されていない。

高家城跡は1987年に日高町教育委員会により調査がなされ、縄張り図が作成されており、「北の郭」「南の郭」「縦堀」(2箇所)「空堀」(2箇所)が確認されている。

今回の確認調査においては、この調査成果を参考にして、縄張り測量調査・地形測量調査で高家城跡の詳細を把握するとともに、縄張りとしての確証を得るための資料作成を目的として発掘調査を実施した。

第1地点(周知の埋蔵文化財包蔵地外における発掘調査)

1-1T のろし場との伝承のある地点に設定したトレンチである。地形の制約からトレンチ幅1.0m、長さ10mとせざるを得なかった。

厚さ10cmほどの表土を除去したところ、直下より岩盤が露出した。当初から露出している岩はこの岩盤の一部である。なお、遺構・遺物は確認されず、炭や焼土等のろし場と関連する土層も確認することはできなかった。

1-2T 郭の可能性のある平坦面と段が認められた箇所に、人工的であるかどうかの確認を目的として設定したトレンチである。(幅2m、長さ10m)

厚さ10cmほどの表土を除去したところ、その直下に地山面が露出した。土層断面で平坦面と段の関係を確認したところ明確な区別が認められず、本来は緩やかに傾斜することが判明した。また、遺構・遺物も確認されなかった。

当該箇所は人工的に作られた平坦面とは考えがたく、高家城跡とは関係ないと考えられる。

1-3T・1-4T 周辺地では最も高い場所に位置（標高 247m）し、平坦面の広がる場所である。主郭の南側にのろし場もしくは郭があるとすれば、この場所が最も有力であると考えられたことから、平坦面の中心を基点に十字に幅 1.5m のトレンチを設定した。（長さ 1-3T : 15m、1-4T : 11.5m）

厚さ 10cm ほどの表土を除去したところ、他のトレンチ同様、直下に地山面が露出する。遺構・遺物とも確認されなかった。また、炭や焼土等のろし場に関係する土層も確認することはできなかった。

この場所では地形的には広い平坦面が確認されているものの、考古学的調査の見地からは、高家城跡の一部とは考えがたい。

第 2 地点（堀切とされる場所の発掘調査）

2T 当該地は日高町教育委員会の調査で堀切とされている場所であるが、現地確認では非常に浅く人工的な堀ではないと推定された。考古学的に裏付けるため、最も高低差が残る場所を選びトレンチを設定した。（幅 1m、長さ 3m）

調査の結果、明確な人工的掘削の状況は確認できず、雨水などの流れにより自然に形成されたくぼみであると考えられる。

第 3 地点（堀切とされる場所の発掘調査）

3T 目視でも明確に堀切と捉えることができる遺構である。その性格をより明確にすることを目的としてトレンチを設定した。（幅 1.5m、長さ 3.5m）

堀切内の堆積は底部分に 10cm 厚の a 層が存在するのみで、底部分以外は表土を除去するとその直下で地山が露出する。その断面は緩やかな V 字を呈し、郭側で高低差約 2m、先側で高低差約 1m を測る。堀切の内外に郭と考えられる平坦面は存在していないが、狭い尾根上を横断しており、堀切であることは明らかである。

〈まとめ〉

第 1 地点（埋蔵文化財包蔵地範囲外）について

第 1 地点は埋蔵文化財包蔵地に隣接し、郭と思しき平坦面の存在が認められたことから、高家城跡の一部である可能性を考えて発掘による調査を進めたが、遺物・遺構とも確認することはできなかった。また、平坦面も人為的なものでなく、当該地は高家城跡の範囲外と考えられる。

主郭について

標高 257m 付近に南北 35m、東西 10m の長方形台状の部分が存在する。この台状部の東西は帯状に武者走り状の帯郭が取り付く。地形測量成果からこの帯郭はほぼ水平になっていること、斜面と平坦面の境が明確であること等から、人工的に作られたものと推定される。

主郭の最南は 1 条の堀切により区切られている。この堀切は、東端については斜面にかかったところで確認できなくなる。また、西端は尾根を北側へと曲がった後、現道に変化してそのまま北西部の堀切へとつながっていく。しかし、現道部分を踏査したところ、三角点下あたりでは明らかに急斜面を切って道としたものであり、堀切として機能していたとは考えがたい。明らかに堀切といえるのは図化した場所までである。なお、主郭の南側は南西方向へ尾根が延びておりトレンチ調査第 1 地点へ至るが、この間は明確な堀切・郭などの遺構が認められないことから、この場所をもって城跡の南限と考えざるを得ない。

特徴的な遺構として主郭平坦面のすぐ南側に、2条の堀切が互い違いに設けられ虎口状となる遺構が挙げられる。これは、主郭から南側に下りるために設けられ、通路として使用されたものであろう。

その他の郭について

主郭の北110mの尾根頂部及び北西230mの場所に郭と考えられる平坦面が存在している。遺物の散布は認められないが、周辺地形より考えると不自然な平坦面であり、人為的に作られたものと判断した。なお、どちらも自然地形を活かした郭と考えられ、主郭部分のように明らかに形状成形を施して作られたものとは異なっている。特に北側の郭については、主郭部からつながる連続した幅7～8mの平坦面と段を経て、最も高い場所に設けられており、主郭に直接関係する郭と考えられる。また、北西部の郭はそれとは違い、北側の郭から狭い尾根伝いに至る。この間に郭及び堀切といった城跡関連施設は確認することができなかった。

北側の郭の北東に位置する堀切（第3地点）に隣接する地点には郭と考えられる平坦面は存在していない。尾根は比較的緩やかに下方へと続いていくことから、平野部から高家城へ登る通路であった可能性があり、この堀切が北側の郭と下方へつづく尾根との傾斜変換点付近に位置していることから、通路途中の要害として設けられたものと考えられる。

北西の郭については、そのすぐ西側に堀切と考えられる溝状の施設が認められている。この溝状施設の西側については、急斜面になっている。

日高町教育委員会資料との比較

日高町資料で「北の郭」「南の郭」「空堀」（2箇所）とされている場所は、今回の調査でも確認することができた。特に「南の郭」とその南側の「空堀」は、今回の調査の「主郭」に該当する。また、北東に位置する「空堀」も踏査時に確認することができ、発掘調査の結果（第3地点）堀切であることは明白となっている。

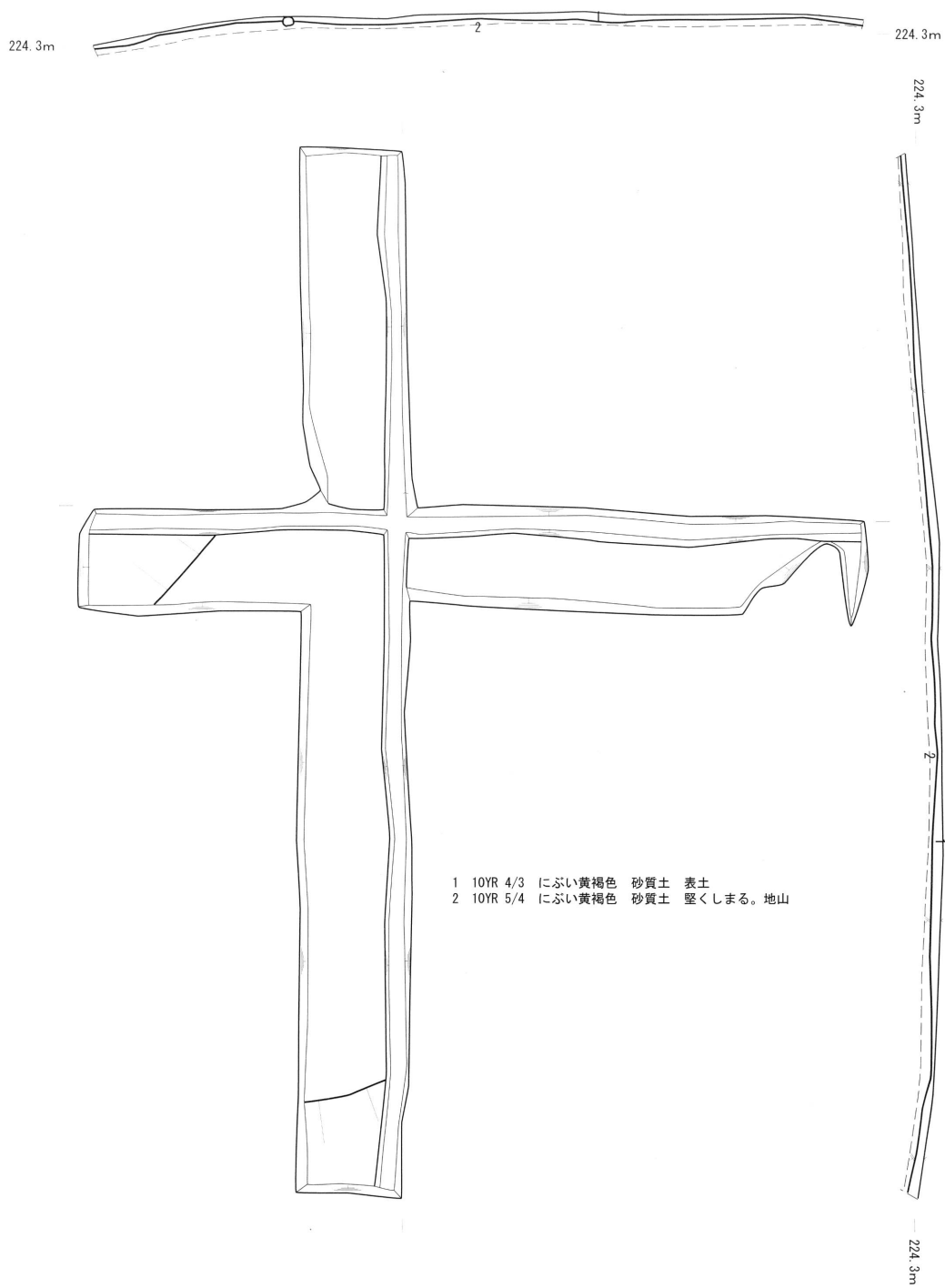
しかし、北側「縦堀」とされている部分は踏査を行ったにもかかわらず、発見することはできなかった。また、南側「縦堀」とされている場所については記録されている地点よりも若干北側に縦堀の可能性のある窪みが確認された。そのため、発掘調査を実施（第2地点）したが、上記報告のとおり、人工的に作られたものではなく、自然地形であることが明らかとなっている。

なお、今回の調査では、「北の郭」の北西で、日高町資料に記載のない郭及び堀切跡が確認された。

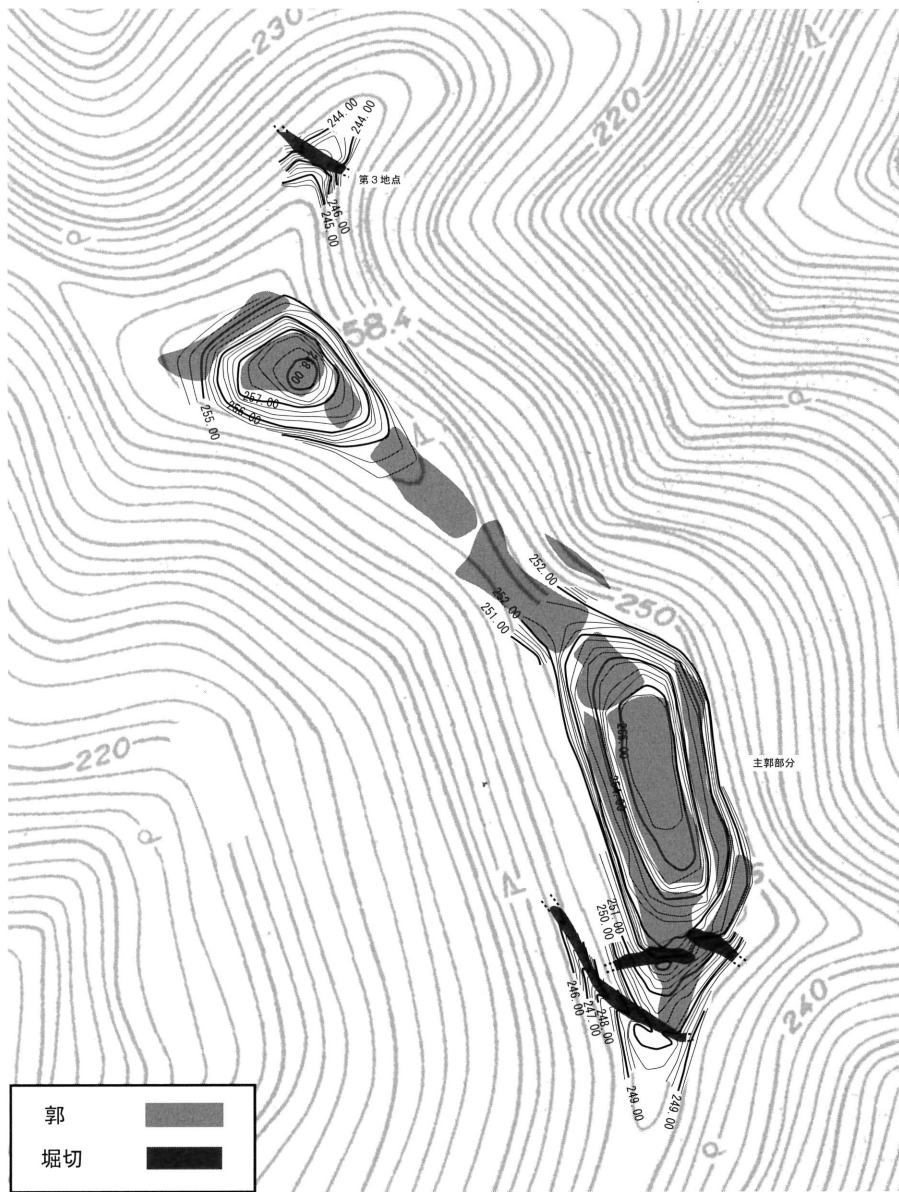
〈調査の所見〉

今回の調査契機となった開発予定地のほとんどは、縄張りから離れた場所にあり、高家城跡そのものに影響を与えないと判断される。しかしながら、現在の事業計画に基づいて土木工事を実施する場合には、北東部分の堀切（第3地点）は風車建設予定地内にあたるため、記録保存のための発掘調査が必要となる。また、主郭部分は直接工事予定地内には含まれないものの、工事範囲が近接していることから、切土工事等により当該遺跡に影響を与える可能性がある。

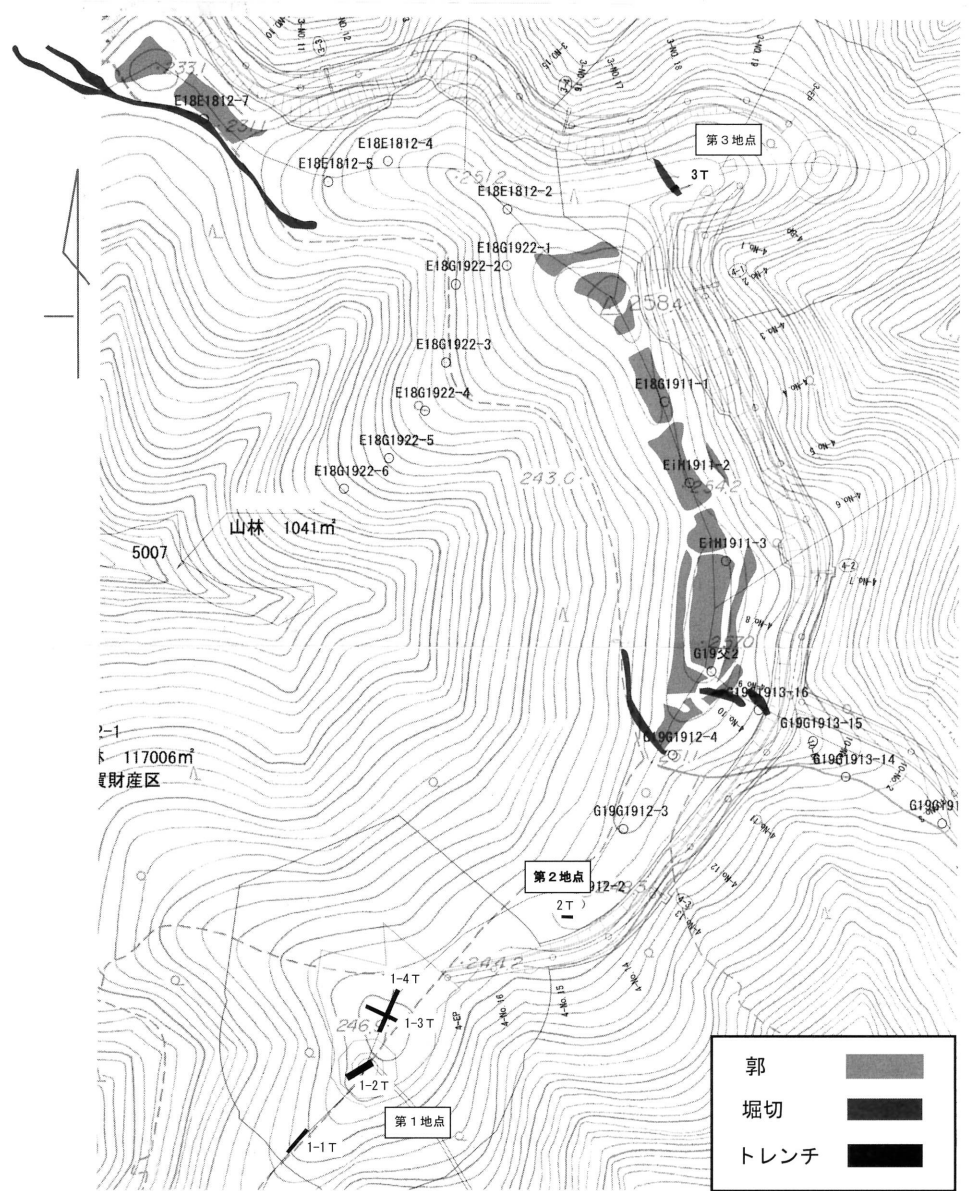
参考：『日高町の文化財』第7号 1987 日高町教育委員会



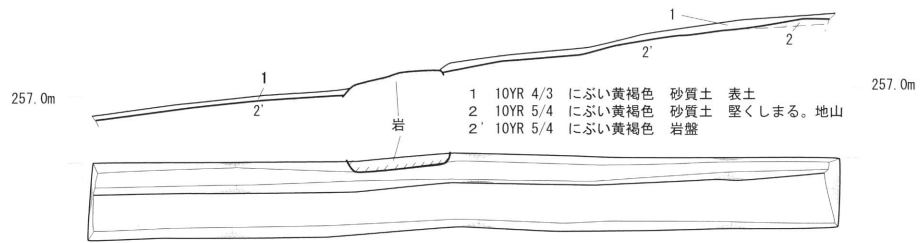
1-3・1-4 トレンチ 平面図・土層断面図 (1/100)



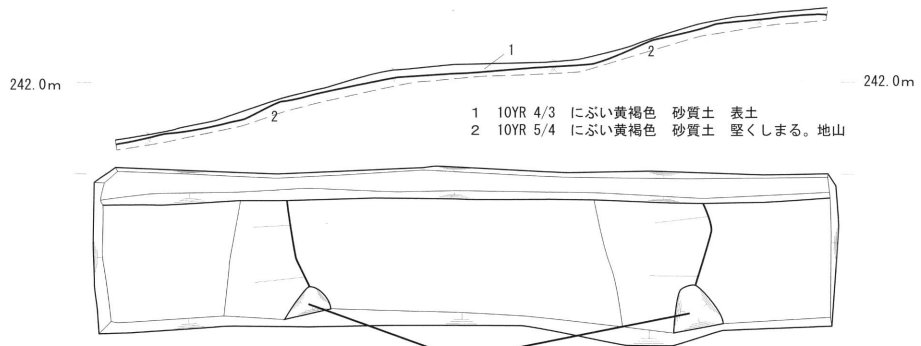
主要部分測量図 (1/1500)



高家城跡 縄張り図・トレンチ配置図 (1/2500)



1-1 トレンチ

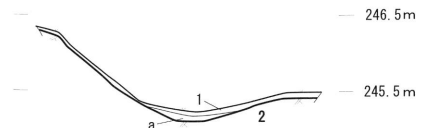


1-2 トレンチ

- 1 10YR 4/3 にぶい黄褐色 砂質土 表土
- 2 10YR 5/4 にぶい黄褐色 砂質土 堅くしまる。地山



2 トレンチ



- 1 10YR 4/3 にぶい黄褐色 砂質土 表土
- a 10YR 4/3 にぶい黄褐色 粘質土 遺構埋土
- 2 10YR 5/4 にぶい黄褐色 砂質土 堅くしまる。地山

3 トレンチ

1-1・1-2・2・3 トレンチ 平面図・土層断面図 (1/100)

24 柏遺跡

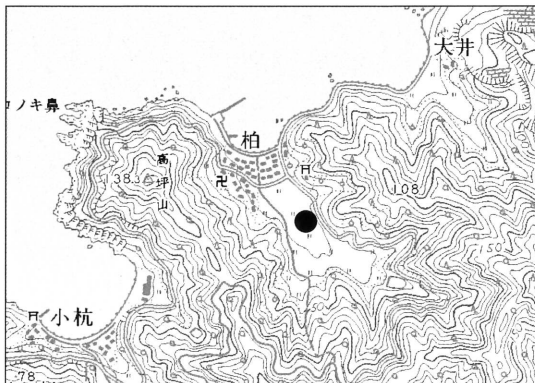
(調査件名 : 07-93-264)

種別 工事立会

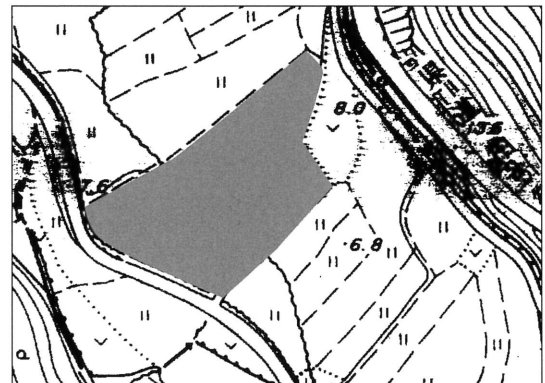
遺構 : なし

所在地 日高郡日高町大字志賀字壱町田3928番2他

遺物 : 土師器



遺跡位置図



調査位置図

25 大引遺跡

(調査件名：06-94-67)

種別：工事立会・確認調査

遺構：なし

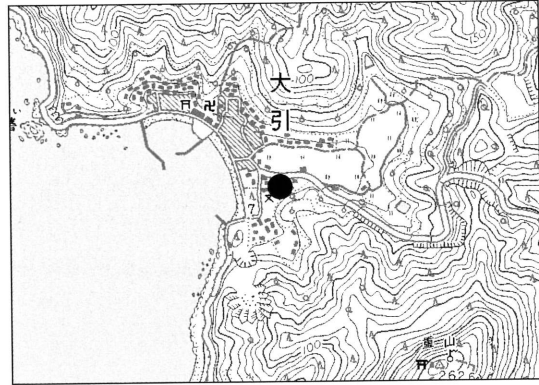
所在地：日高郡由良町大引64

遺物：土師器

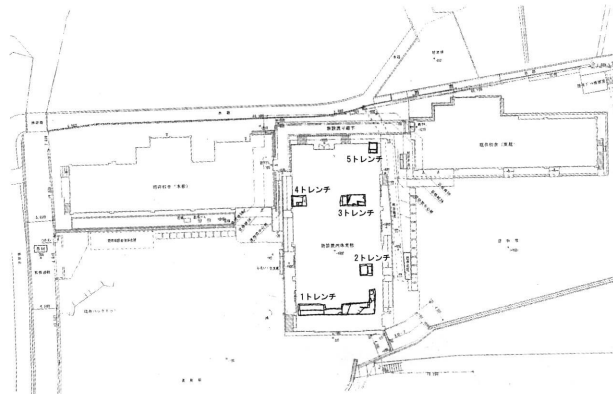
〈調査の経緯〉 白崎小学校校地内における屋内体育館改築工事に先立ち大引遺跡の確認調査を実施した。なお、併せて既存の体育館解体工事の工事立会を実施した。

〈既往の調査〉 大引遺跡は過去に大引Ⅰ遺跡及び大引Ⅱ遺跡と呼称され、工事や発掘調査に伴い弥生土器、古墳時代から古代にかけての土師器・須恵器・製塩土器などのほか木製品等の出土し、複合遺跡と認識される。

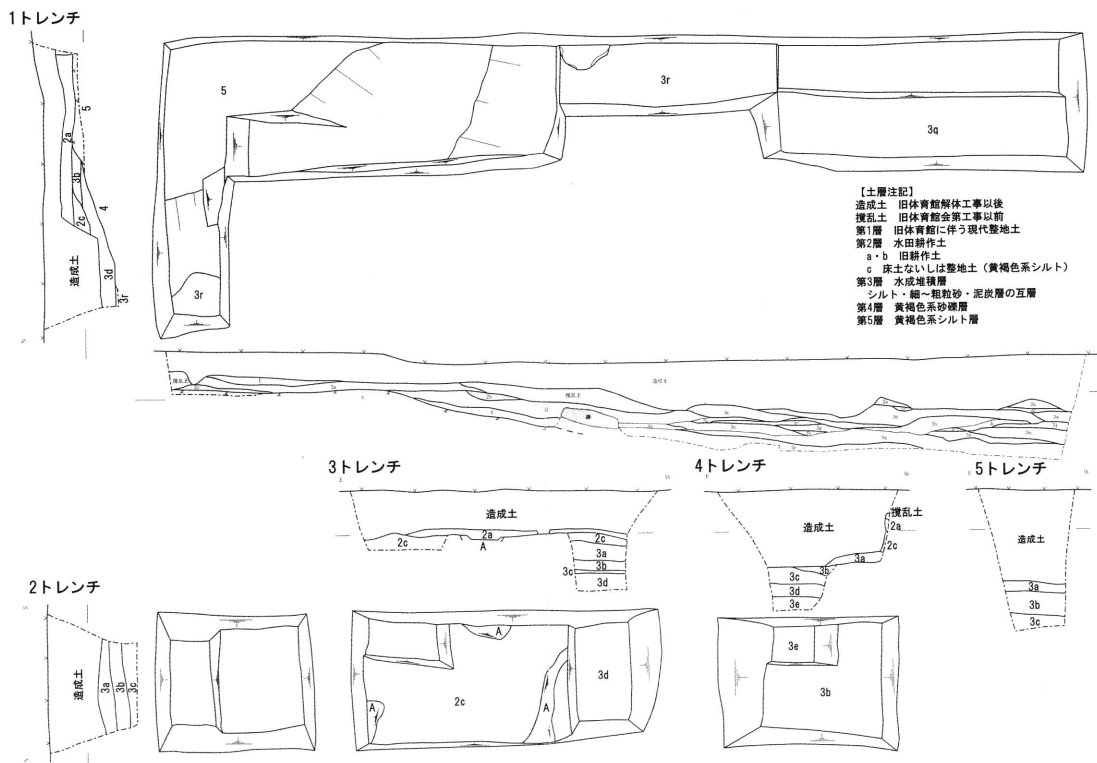
〈調査の成果〉 工事立会及び確認調査の結果、体育館予定地は小学校敷地西側で過去に遺物が出土した砂堆部の後背湿地地帯にあたり、近世に水田として利用されたことが判明した。ただし、1トレンチでは地山が検出され、陸地部縁辺部に該当することが判明したものの、遺構が展開しないことを確認したため、慎重工事を原因者に指示した。



遺跡位置図



調査位置図 (S=1/1500)



トレンチ平面・土層図 (S=1/125)

26 木曾遺跡

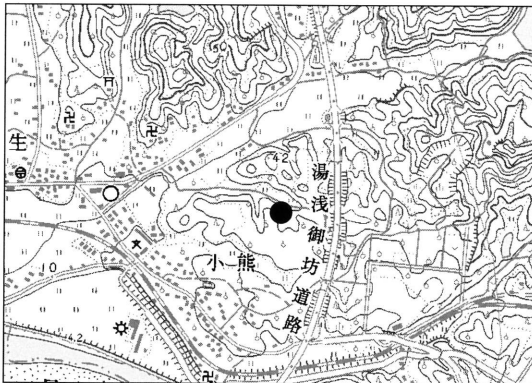
(調査件名：06-94-56)

種別 工事立会

遺構：なし

所在地 日高郡日高川町大字小熊字弥谷
6105-3、3222-2

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図

27 森の鼻古墳

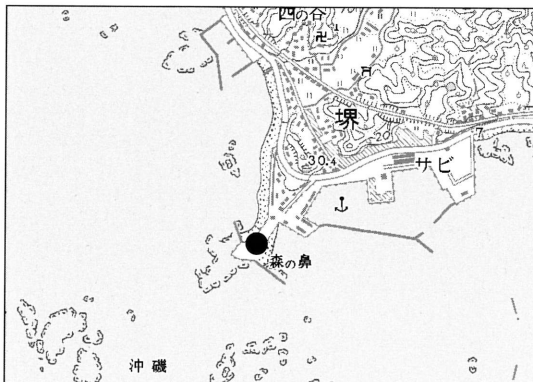
(調査件名：07-93-249)

種別 確認調査

遺構：なし

所在地 日高郡みなべ町堺字横浦554

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図

28 田辺城下町遺跡

(調査件名：05-94-41)

種別：確認調査・工事立会

遺構：ピット、土坑、溝

所在地：田辺市湊地内

遺物：近世陶磁器、瓦器、土師器皿

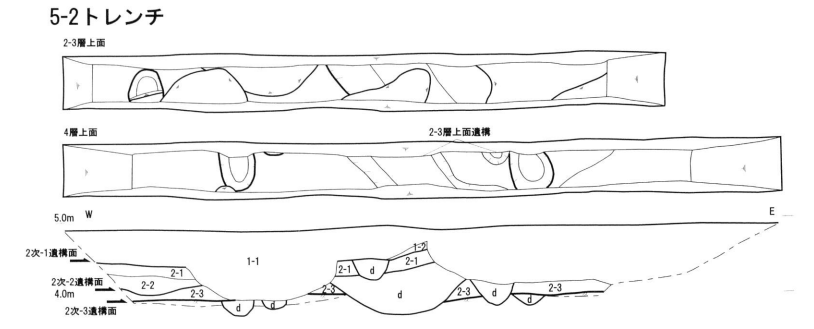
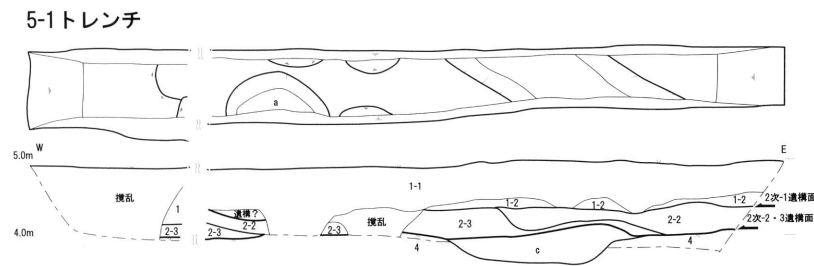
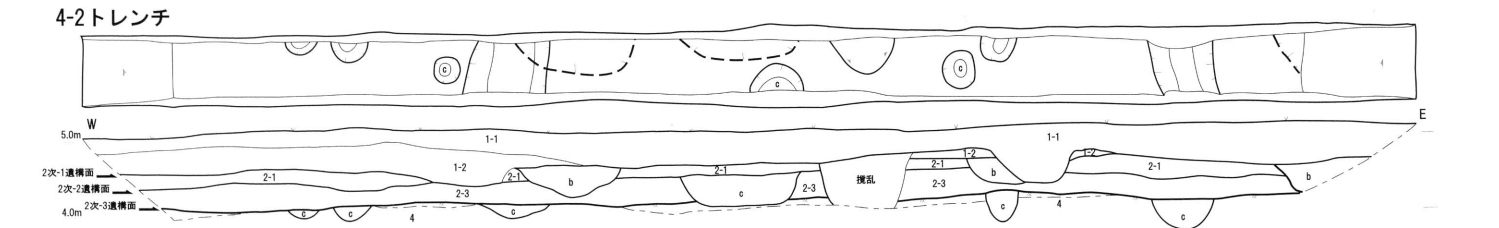
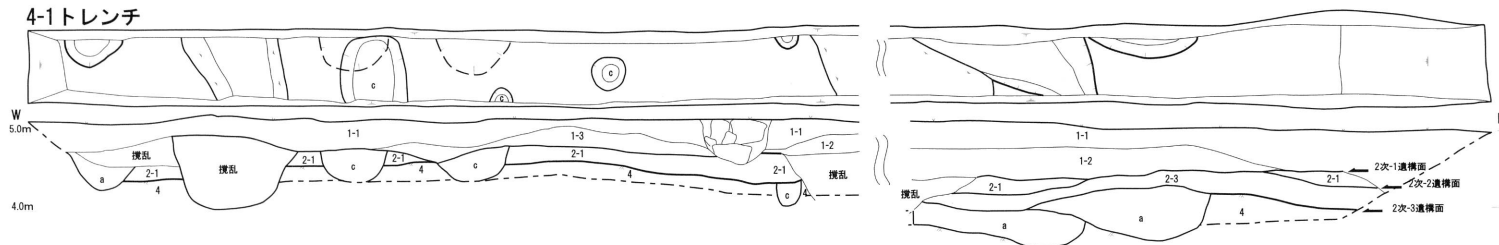
〈調査の経緯〉 県道元町新庄線道路路改良工事に伴う確認調査及び、平成18年度に引き続き排水溝部分の工事立会を実施した。

〈調査の成果〉

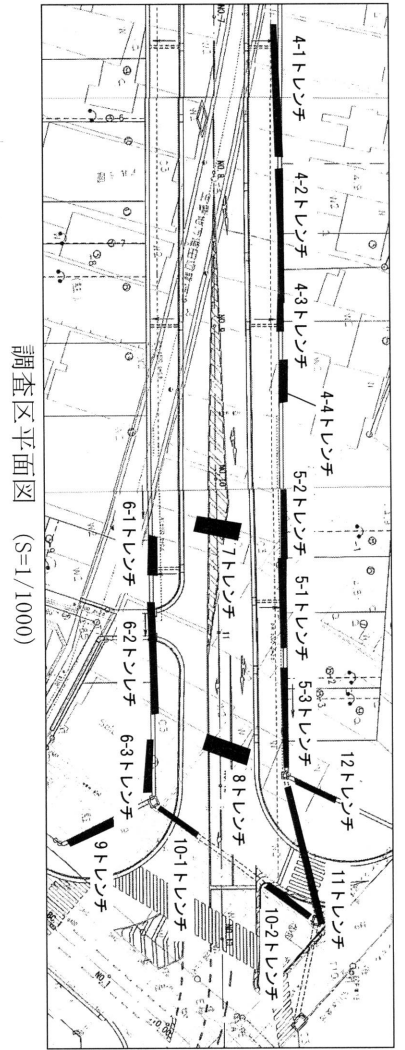
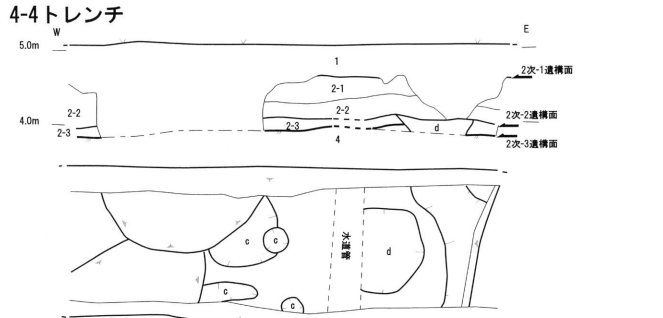
基本土層 1層：近現代造成土、2層：近世遺物包含層(2-0層～2-3層に细分)、3層：中世遺物包含層(西側の平成18年度工事立会地点のみに所在)、4層：自然堆積の地山と判断される土層である。



遺跡位置図

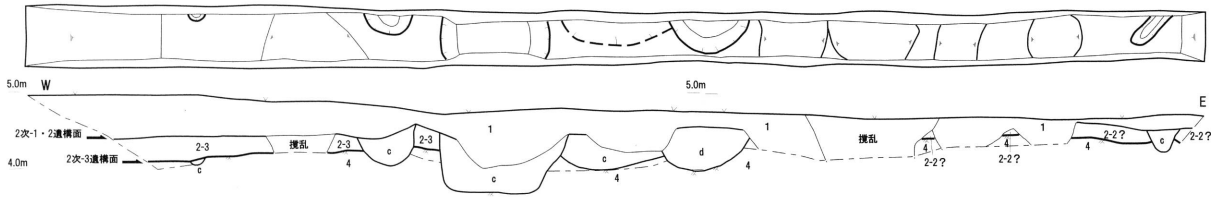


-
- 1-1 1-1 1-3 1-1
2-3 2-1 2-3
- 1-1 灰黄褐色 (10YR4/2) 粗砂
 - 1-2 褐色 (10YR4/4) 粗砂 焼土多量
 - 1-3 黄褐色 (10YR5/6) 4層再堆積
 - 2-0 褐色 (10YR4/4) 粗砂
 - 2-1 明黄褐色 (10YR6/6) シルト含
にふい黄褐色 (10YR5/3~10YR5/4)
中~粗砂
 - 2-2 にふい黄褐色 (10YR4/3) 中~粗砂
 - 2-3 褐色 (10YR4/6) ~にふい黄褐色 (10YR5/4)
中~粗砂
 - 4 黄褐色 (10YR5/6) ~明黄褐色 (10YR6/6)
粗砂
- 遺構
- a にふい黄褐色 (10YR4/3) 粗砂
 - b にふい黄褐色 (10YR5/4) 粗砂
 - c 褐色 (10YR4/4) 粗砂
 - d 灰黄褐色 (10YR4/2) 粗砂
 - e にふい黄褐色 (10YR5/3) 粗砂
 - f 黄褐色 (10YR5/6) 粗砂
 - g 明黄褐色 (10YR6/6) 粗砂

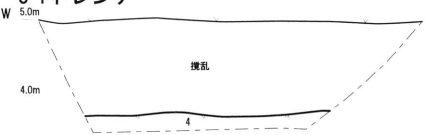


調査区平面図・土層断面図 (4-1・4-2・4-3・4-4・5-1・5-2トレンチ) (S=1/100)

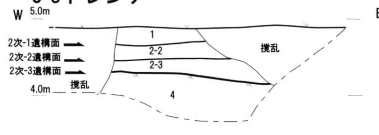
5-3トレンチ



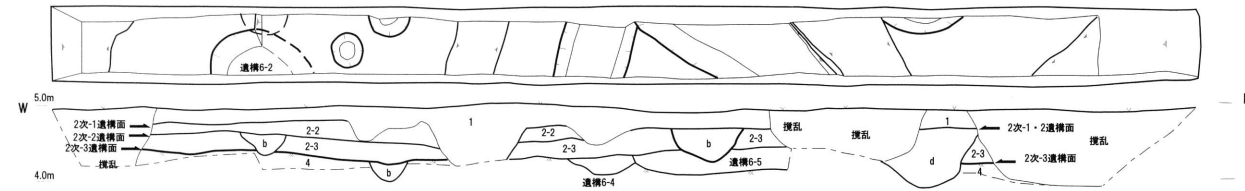
6-1トレンチ



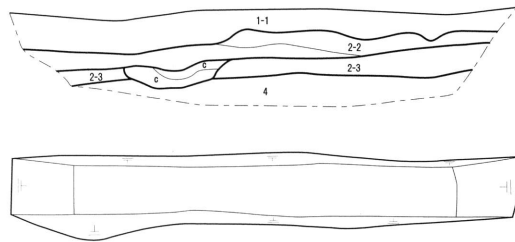
6-3トレンチ



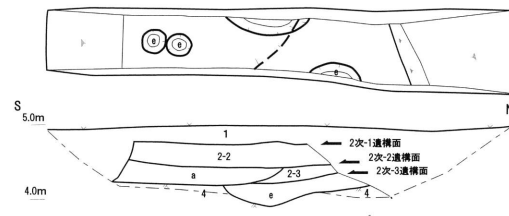
6-2トレンチ



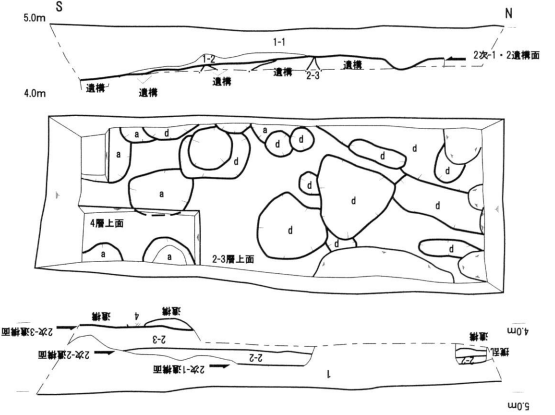
9トレンチ



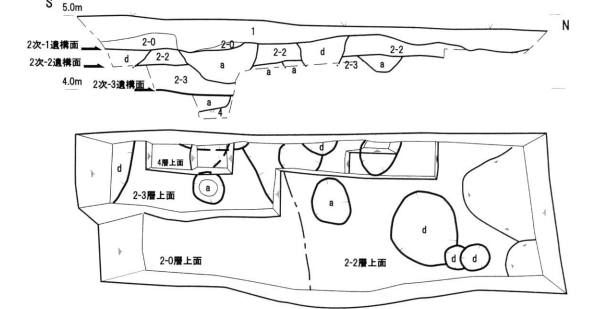
10-1トレンチ



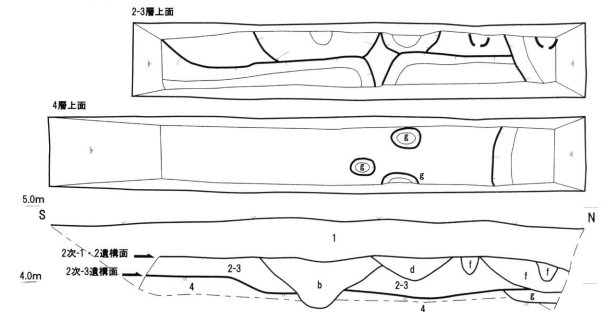
7トレンチ



8トレンチ



10-2トレンチ



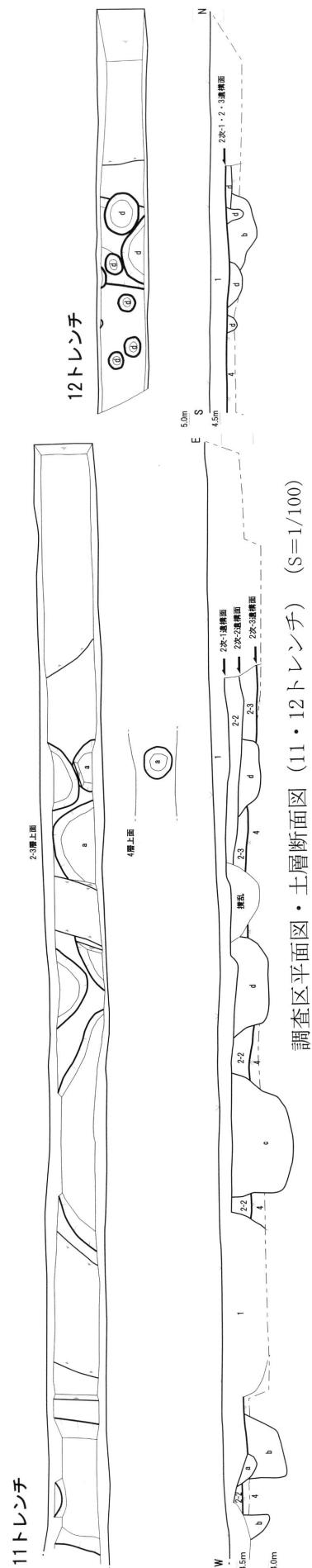
調査区平面図・土層断面図 (5-3・6-1・6-2・7・8・9・10-1・10-2トレンチ) (S=1/100)

遺構面 調査では3面の遺構面が確認された。ここでは平成18年度工事立会（1次調査）時の第1遺構面（2層上面：近世後半代）を1次-1遺構面、同第2遺構面（4層上面：弥生時代・中世）を1次-2遺構面とし、平成19年確認調査・工事立会（2次調査）第1遺構面（2-1・2-2層上面：近世後半代）を2次-1遺構面、同第2遺構面（2-3層上面：近世後半代）を2次-2遺構面、同第3遺構面（4層上面：近世前半～中世）を2次-3遺構面と呼ぶ

4・5・6・7・8 トレンチ 遺構面は2-1層ないし2-2層上面で2次-1遺構面を、2-3層上面で2次-2遺構面を、4層上面で2次-3遺構面を検出し、各面でピット、土坑、溝を検出した。2次-1遺構面および2次-2遺構面検出遺構からは共に近世後半の磁器・陶器が出土した。2次-3遺構面検出各遺構より近世磁器、陶器の他、中世前半の瓦器、山茶碗、土師器皿が出土したことから当該遺構面は近世前半～中世帰属と推定される。

9・10・11・12 トレンチ 2-2層上面（2次-1遺構面）および2-3層上面（2次-2遺構面）、4層上面で遺構を確認した。11トレンチ調査区西半では2-3層が所在せず、4層上面遺構は2次-2、2次-3遺構面帰属と考えられ、また12トレンチでは2層が所在しないために4層上面遺構面は2次-1～3各遺構面帰属とみられる。

〈調査の所見〉各調査区の4層上面の標高から、平成18年度工事立会地点付近の微高地から今回調査地点の低地へと北東方向へ傾斜する旧地形が復元される。平成18年度地点では弥生時代・中世帰属の1次-2遺構面が確認されたが、本年度調査地点では弥生時代の遺物・遺構は確認されず、当該期の遺構が平成18年度地点の西側の微高地に展開するものと推定された。また今回調査地点では近世後半代所属の遺構面が2面確認されたが、文献資料によれば調査地点は田辺城下町の南新町に所在し、東側に隣接する湊村との境界付近に位置する。湊村の一部はしだいに城下町に組み込まれて後背湿地を埋め立て町屋を形成したとされ（「田辺市史」田辺市発行）、今回検出した近世後半代帰属の2層はこうした低地への町屋拡大を目的とした造成に伴う整地土層とみなすことも可能だろう。以上の調査成果より、調査対象地では3面の遺構面が存在し、周辺は遺跡が展開する範囲であると判断された。



29 垣谷遺跡

(調査件名：07-94-5)

種別：確認調査

所在地：西牟婁郡白浜町字大浦

〈調査の経緯〉県道田辺白浜線交通安全施設等備工事に伴う確認調査を実施した。

〈調査の成果〉基本層序は1層：現代整地土層、2層：近現代盛土層、3層：2層堆積以前の旧表土層、4層：軟質岩盤、である。1～3トレンチは1・2層下に3層を確認し、3層下で4層を検出したが上面で遺構は検出されなかった。4～6トレンチでは1層ないし1・2層直下で4層を検出し、遺構・遺物は確認されなかった。遺物は、1・3・5トレンチ2層及び1トレンチ3層より土師器片が出土した。

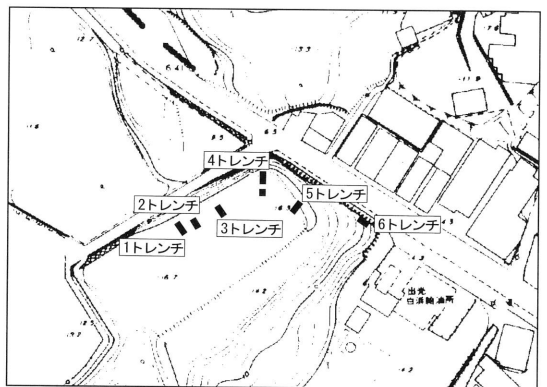
〈調査の所見〉4～6トレンチ付近では1・2層直下が軟質岩盤であり、調査地は過去に大規模な造形による地形改変を受けているとみられる。2層は現代品と共に土師器片を含むことから付近の遺物包含層・地山の2次堆積と判断され、調査地付近に遺跡が展開していた可能性は否定できない。また北側急斜面に隣接する1～3トレンチ付近も、平坦部側は同様に削平を受けており、遺構が展開する可能性は低い。以上より調査地では遺構の展開は確認されず、慎重工事の取扱いとした。

遺構：なし

遺物：土師器

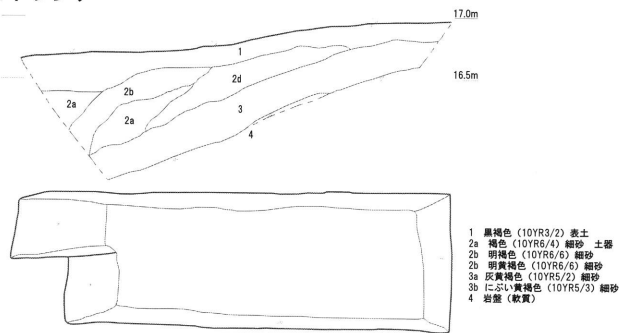


遺跡位置図

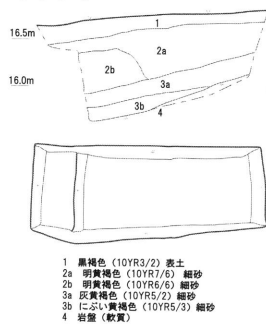


調査位置図

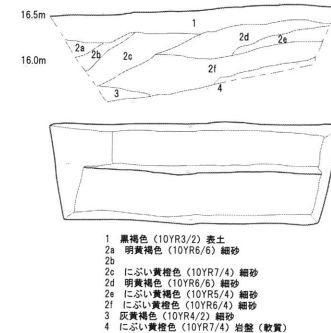
1トレンチ



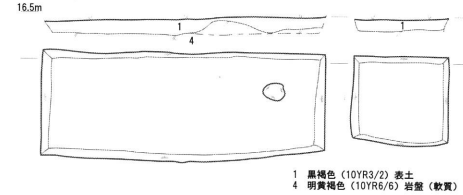
2トレンチ



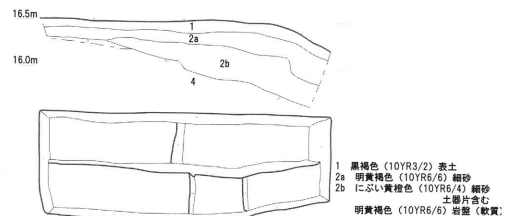
3トレンチ



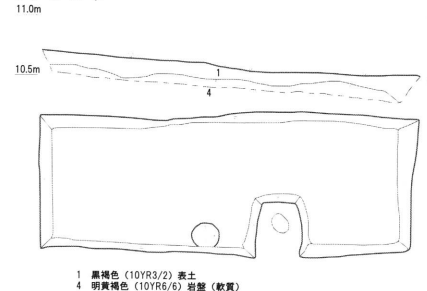
4トレンチ



5トレンチ



6トレンチ



調査区平面図・土層断面図 (S=1/80)

県指定史跡 水軒堤防

(現状変更)

種 別：工事立会

遺 構：なし

所在地：和歌山市西浜地内

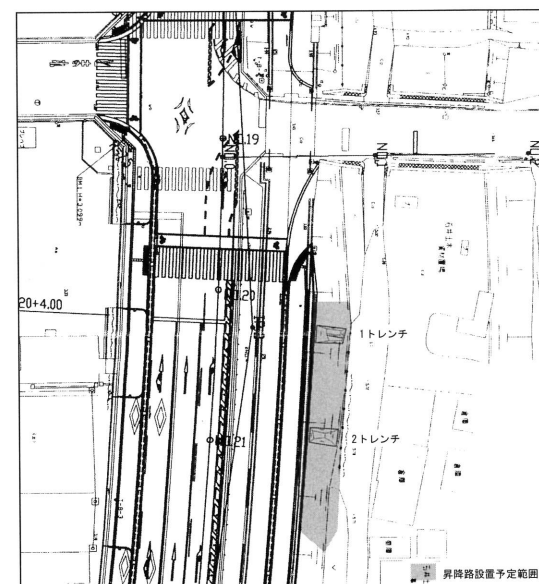
遺 物：なし

〈調査の経緯〉 県史跡水軒堤防は、昭和34年に指定された江戸時代の防潮・防波堤防である。その指定地内で、和歌山下津港湾事務所が、管理用昇降路設置の計画を策定したものの、史跡への影響が懸念された。そのため、管理用昇降路設置工事に県教育委員会が立会を行った。



遺跡位置図

なお、水軒堤防は「和歌山県史蹟名勝天然記念物調査会報告書第二十二輯」では、朝比奈段衛門(隠号水軒)により寛政年間(17世紀前半)に築造されたと報告されている。



調査位置図 (S=1/1,000)

〈既往の調査〉 昇降路の北側に隣接する道路拡幅工事に伴う平成16年度の工事立会で石堤が発見された。その結果、実施された平成17年度の発掘調査で、上部幅4m弱、高3m以上を測る規模の石堤で、海側は砂岩切石の布積み、陸側は片岩と砂岩を互層に布積みによることが判明した。また、石堤陸側には土堤も付設することが判明した。その後、平成20年度からは、和歌山下津港本港1号線交差点改良工事に伴う発掘調査が本格的に着手され、築造時期、石堤及び土堤の構造に関する多くの知見が得られている。

さらに、平成17年度の石堤の再発見以降、県教育委員会では3カ年計画の確認調査を計画し、確認調査のほか、測量調査、ボーリング調査及び地中探査等を実施した。その結果、石堤が南北全長1kmに及び、少なくとも石堤西面及び南面には敷石が行われており、石堤に付設される土堤にも西面及び南面に緑泥片岩が布積みされていることが判明した。

〈調査の成果〉 昇降路設置予定範囲にトレンチ2カ所を設定し、機械により工事による掘削予定範囲まで掘削を実施したのち、精査した。

1トレンチ 表土(1-1層)、山土由来とみられる1-2層、海砂由来の粗砂の2-1、2-2層のいずれにも現代のゴミ及び瓦礫を多量に包含していた。これらを除去した現地表面から1.5mの深度の位置で、山土由来で緑泥片岩を多量に包含する3-1層の上面を検出した。3-1層上面の緑泥片岩が整然と配置されておらず、明確な面を形成していなかったため、記録作成後、トレンチ北半部の3-1層を掘削、除去した。掘削の結果、3-1層からビニール片を包含すること確認したことから、現代堆積層と判断した。3-1・3-2層を除去したところ、粗砂の4層を検出したが、4層からは出土遺物は確認されなかった。

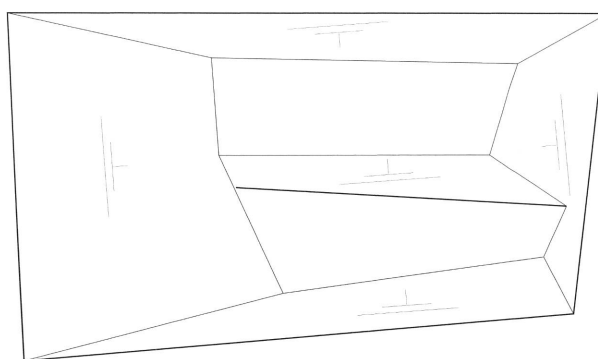
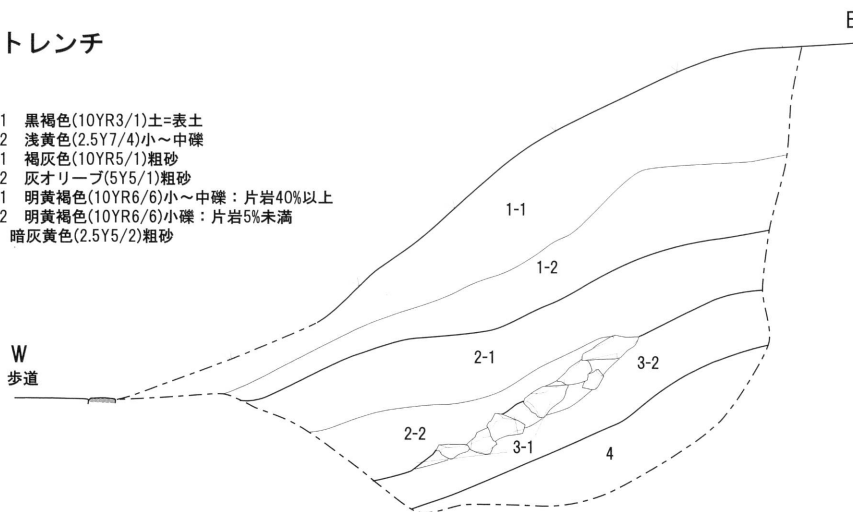
2トレンチ 1トレンチ
 同様、1層表土、2層粗砂、3層山土由来の黄褐色土、4層粗砂の堆積を確認したが、1トレンチのような緑泥片岩を多量に包含する層位は確認されない。

〈調査の所見〉 1・2トレンチでは、施工予定範囲内に水軒堤防の石堤は確認されなかったため、管理用の仮設昇降路の設置として、県教育委員会は現状変更を許可している。

なお、本工事立会結果は、既往の発掘調査の石堤直上に堆積する粗砂まで現代品を包含することと矛盾しない。また、本工事立会で検出した山土由来の3層については、土質・土色の類似性から土堤表面に敷設されているものの2次的堆積と推測される。

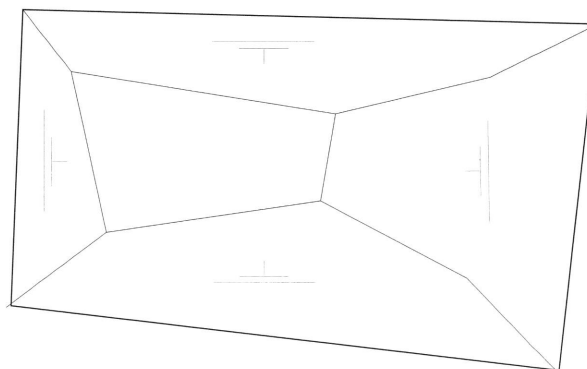
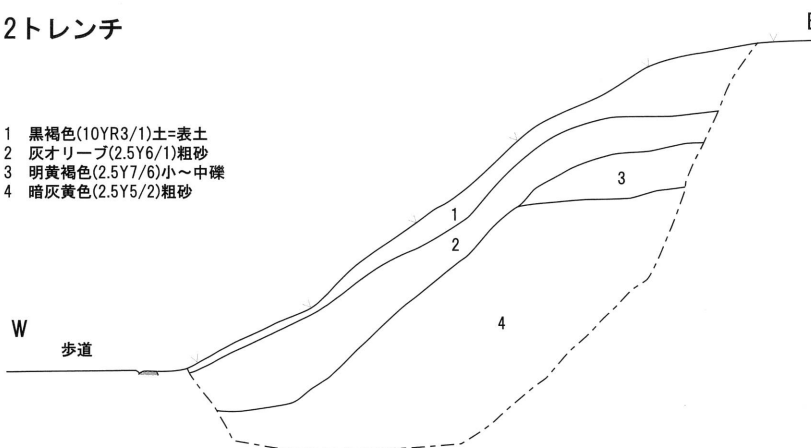
1トレンチ

- 1-1 黒褐色(10YR3/1)土=表土
- 1-2 浅黄色(2.5Y7/4)小~中礫
- 2-1 褐灰色(10YR5/1)粗砂
- 2-2 灰オリーブ(5Y5/1)粗砂
- 3-1 明黄褐色(10YR6/6)小~中礫：片岩40%以上
- 3-2 明黄褐色(10YR6/6)小礫：片岩5%未満
- 4 暗灰黄色(2.5Y5/2)粗砂



2トレンチ

- 1 黒褐色(10YR3/1)土=表土
- 2 灰オリーブ(2.5Y6/1)粗砂
- 3 明黄褐色(2.5Y7/6)小~中礫
- 4 暗灰黄色(2.5Y5/2)粗砂



工事立会平面図・土層図 (S=1/50)

報告書抄録

ふりがな	わかやまけんまいぞうぶんかざいちょうさねんぼう							
書名	和歌山県埋蔵文化財調査年報							
副書名	－平成 19 年度－							
編著者名	藤井幸司・萩野谷正宏・高橋智也・瀬谷今日子・津村かおり							
編集機関	和歌山県教育委員会							
所在地	〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通一丁目 1 番地 TEL073-441-3731							
発行年月日	平成 21 年 3 月 31 日							
ふりがな 所収遺跡	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
おおた くるだいせき 太田・黒田遺跡	和歌山市黒田48番地	30201	327	34° 11' 58"	135° 11' 42"	2007.8.22・23、 10.17、11.8・9	72.95㎡	労働局建設
たやいせき 田屋遺跡	和歌山市直川地内	30201	93	34° 15' 32"	135° 13' 11"	2007.12.10・11	22.4㎡	高速道路
あきづきいせき 秋月遺跡	和歌山市太田127	30201	331	34° 13' 39"	135° 11' 59"	2007.10.23	9㎡	学校運動施設
わかやまじょうあと 和歌山城跡	和歌山市岡山丁4番地先	30201	379	34° 13' 32"	135° 10' 32"	2008.2.26	2.2㎡	信号機
わかやまじょうあと 和歌山城跡	和歌山市岡山丁97番地	30201	379	34° 13' 34"	135° 10' 36"	2008.1.24、3.11	60㎡	電線共同溝
いまいちかりじろあと 今市仮城跡	海南市日方408～416、1180～1188	302023	海南地区 78	34° 9' 31"	135° 12' 42"	2008.1.28・30	36㎡	河川改修
おおのなかいせき 大野中遺跡	海南市大野中651	302023	海南地区 6	34° 9' 16"	135° 13' 39"	2007.12.7	4.3㎡	擁壁・側溝
しもささいちいせき 下佐々 1 遺跡	紀美野町下佐々字西ノ窪787-1の一部	30304	野上地区 7	34° 9' 28"	135° 18' 40"	2007.12.20	4㎡	個人住宅
しもささいちいせき 下佐々 1 遺跡	紀美野町下佐々字西ノ窪787-2の一部	30304	野上地区 7	34° 9' 28"	135° 18' 40"	2008.2.8	8㎡	個人住宅
かしこいけいせき かしこ池遺跡	紀美野町小畑字登尾838-13	30304	野上地区 4	34° 10' 30"	135° 18' 18"	2008.1.9	2.7	個人住宅
きたやまほじ きたやましまいせき 北山廃寺・北山三嶋遺跡	紀の川市貴志川町北山地内	30208	貴志川地区 27	34° 13' 40"	135° 19' 12"	2007.12.3～ 2008.1.11	322㎡	ほ場整備
でんしょうのやかたあと 伝承の館跡	紀の川市貴志川町神戸451-1	30208	貴志川地区 45	34° 12' 48"	135° 18' 47"	2008.3.18	12㎡	下水道
かせだびがいせき 笠田東遺跡	伊都郡かつらぎ町笠田東白髷元995-1	30341	かつらぎ地区 9	34° 17' 39"	135° 28' 43"	2007.5.14	1.44㎡	携帯基地局
にしいぶりにいせき 西飯降Ⅱ遺跡	伊都郡かつらぎ町西飯降字東本154	30341	かつらぎ地区 26	34° 18' 20"	135° 31' 37"	2007.12.25・2.14	38㎡・7㎡	宅地造成
にしいぶりにいせき 西飯降Ⅱ遺跡	伊都郡かつらぎ町妙寺地内	30341	かつらぎ地区 26	34° 18' 18"	135° 31' 25"	2008.2.28	11.49㎡	町道拡幅
にしいぶりにいせき 西飯降Ⅱ遺跡	伊都郡かつらぎ町大字妙寺字大道ノ上910番2 他	30341	かつらぎ地区 26	34° 18' 20"	135° 31' 31"	2007.6.19～28、 9.18、11.26	2.8㎡	宅地造成・個人住宅
くぼ はぎわかいせき 窪・萩原遺跡、萩原Ⅱ遺跡	伊都郡かつらぎ町萩原地内	30341	かつらぎ地区 28・17	34° 17' 14"	135° 28' 09"	2007.8.6～8	62㎡	町道改良
でとうのすいどう 出塔の水道	橋本市山田地内	30341	橋本地区 92	34° 19' 41"	135° 35' 08"	2008.2.4～6	4.2㎡	砂防事業
ふじなみちくいせき 藤並地区遺跡	有田郡有田川町天満地内	30366	吉備地区 32	34° 03' 23"	135° 12' 03"	2007.8.27～31、 2008.2.18～21	282.4㎡	県道改良
ふじなみちくいせき 藤並地区遺跡	有田郡有田川町天満地内	30366	吉備地区 32	34° 03' 30"	135° 12' 03"	2008.2.12～15	80.6㎡	高速道路
にっこうじんじやいせき 日光神社遺跡	有田郡有田川町上湯川919地先	30366	清水地区 6	34° 04' 49"	135° 31' 54"	2007.10.15	2.2㎡	歩道整備・東屋建設
ついきりいせき 津井切遺跡	御坊市湯川町吉田地内	302058	22	33° 54' 21"	135° 09' 54"	2008.1.10	3.8㎡	道路修繕
わたいちいせき 和田Ⅰ遺跡	日高郡美浜町大字和田1979	303810	8	33° 53' 32"	135° 07' 31"	2007.8.20	0.5㎡	電柱
たい にしかわいせき 田井・西川遺跡	日高郡美浜町田井地内	303810	15・16	33° 53' 51"	135° 08' 45"	2007.6.12～14	16.25㎡	町道建設
たいえじょうあと 高家城跡	日高郡日高町高家・池田地内	30382	56	33° 55' 57"	135° 07' 16"	2007.8.27～9.12	76.95㎡	風力発電
かしわいせき 柏遺跡	日高郡日高町大字志賀字志町田3928番 2他	30382	2	33° 56' 43"	135° 05' 48"	2008.3.24	16㎡	宅地造成
おおびきいせき 大引遺跡	日高郡由良町大引64	30383	7	33° 58' 12"	135° 05' 08"	2007.7.5	20㎡	小学校体育館
おおびきいせき 大引遺跡	日高郡由良町大引64	30383	7	33° 58' 12"	135° 05' 08"	2007.7.19～24	57.5㎡	小学校体育館
きそいせき 木曾遺跡	日高郡日高川町大字小熊字弥谷6105-3、 3222-2	30392	川辺地区 11	33° 54' 41"	135° 11' 31"	2007.9.14・21	23㎡	ため池
もりのはなこふんぐん 森の鼻古墳群	日高郡みなべ町堺字横浦554	30391	南部地区 37	33° 44' 32"	135° 19' 41"	2008.3.7	9㎡	携帯基地局
たなべじょうかまちいせき 田辺城下町遺跡	田辺市湊地内	302066	田辺地区 104	33° 43' 58"	135° 22' 52"	2007.8.20～21・ 23・24・27、 9.7・25、10.1、 11.1	170.2㎡	県道改良
かきたにいせき 垣谷遺跡	西牟婁郡白浜町大字大浦西谷川上3258-2 他	304018	白浜地区 18	33° 40' 52"	135° 21' 14"	2007.9.25～28	18.5㎡	県道改良
けんしていせきすいけんていぼう 県指定史跡 水軒堤防	和歌山市西浜	30201	19	34° 12' 07"	135° 09' 12"	2008.1.15	14.8㎡	昇降路

調査の概要					
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
太田・黒田遺跡	集落跡	弥生～中世	土坑、溝	弥生土器、土師器、須恵器	
田屋遺跡	集落跡	—	なし	土師器	
秋月遺跡	散布地	—	なし	土師器	
和歌山城跡	城館跡	—	なし	近世陶磁器	
和歌山城跡	城館跡	—	なし	なし	
今市仮城跡	城館跡	—	なし	近世陶磁器	
大野中遺跡	散布地	—	なし	なし	
下佐々Ⅰ遺跡	散布地	—	なし	なし	
下佐々Ⅱ遺跡	散布地	—	なし	なし	
かしこ池遺跡	散布地	—	なし	なし	
北山廃寺・北山三嶋遺跡	寺院跡	中世	土坑、ピット	瓦、土師器	
伝承の館跡	館跡	—	なし	須恵器	
笠田東遺跡	散布地	—	なし	なし	
西飯降Ⅱ遺跡	散布地	古墳?	ピット、土坑	土師器	
西飯降Ⅱ遺跡	散布地	—	なし	須恵器、瓦器、近世陶磁器	
西飯降Ⅱ遺跡	散布地	縄文、古墳	ピット、土坑	縄文土器、土師器、須恵器	
窪・萩原遺跡、萩原Ⅱ遺跡	護岸跡、散布地	不明	なし	土師器	
出塔の水道	水利施設	近世?	水道暗渠	なし	
藤並地区遺跡	散布地	中世	溝、土坑	須恵器、土師器、瓦器	
藤並地区遺跡	散布地	—	なし	土師器	
日光神社遺跡	神社跡	中世	土坑	瓦器、土師器	
津井切遺跡	散布地	—	なし	近世磁器、瓦、土師器	
和田Ⅰ遺跡	散布地	—	なし	なし	
田井・西川遺跡	散布地	中世以前	土坑、ピット	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器	
高家城跡	城跡	中世	郭、堀切	なし	
柏遺跡	散布地	—	なし	土師器	
大引遺跡	散布地	—	なし	土師器	
木曾遺跡	散布地	—	なし	なし	
森の鼻古墳群	古墳群	—	なし	なし	
田辺城下町遺跡	散布地	中世・近世	ピット、土坑、溝	近世陶磁器、瓦器、土師器皿	
垣谷遺跡	散布地	—	なし	土師器	
県指定史跡 水軒堤防	堤防	近世	なし	なし	

和歌山県埋蔵文化財調査年報
—平成 19 年度—

発 行 日 平成 21 年 3 月 31 日

編集・発行 和歌山県教育委員会
和歌山市小松原通一丁目 1 番地

印 刷 有限会社 土屋総合印刷